

Quark Publishing Platform 9.5.3ガイド



目次

はじめに	8
本書の対象読者	8
本書の表記規則	8
Quark Publishing Platformについて	10
Platformの概念	11
Platformのコンポーネント	13
Platformのアーキテクチャ	14
Platformの機能	15
設定	17
管理クライアント	17
システムエリア	18
コンテンツモデル領域	18
ワークフロー領域	18
ユーザーとグループエリア	19
ストレージオプションの設定	19
リポジトリの追加	19
リポジトリの削除	20
コンテンツタイプの使用	20
コレクションの種類の使用	21
属性の使用	22
属性の定義	22
属性への制限の追加	27
関係の使用	29
ワークフローの使用	30
ワークフローの作成	
状況の使用方法	31
フォームの使用	32
ロールと権限の定義	33
ロールおよび権限	33
ユーザーの作成と削除	34
LDAPによるユーザーリストの管理	35
グループの作成と削除	39
変更履歴のカラーの設定	40
インテナンフとアカット管理	/10

メンテナンスとアセット管理	42
ユーザーアクティビティの監視とユーザーのログオフ	42

アセットの削除	43
アセットのアーカイブ	43
アセットの復元	44

ユーザーインターフェイス	46
ロール、表示、およびコンテンツ構造の概要	46
ワークスペースブラウザウィンドウ	46
ワークスペースブラウザウィンドウ	46
ワークスペースツールバー	48
表示オプションの表示	52
アイコン列	58
プレビューペイン	59
メニュー (Quark Publishing Platform Client)	61
Quark Publishing Platform Clientメニュー (Mac OSのみ)	61
ファイルメニュー	61
編集メニュー	61
表示メニュー	62
アクションメニュー	62
レイアウト指定メニュー	64
検索メニュー	64
ウィンドウメニュー(Mac OS)	64
ヘルプメニュー	64
メニュー (QCD)	65
QuarkCopyDeskメニュー(Mac OSのみ)	65
プラットフォームメニュー	65
メニュー (QXP)	66
QuarkXPressメニュー (Mac OSのみ)	66
補助メニュー	66
ウィンドウメニュー	67
プラットフォームメニュー	67

Clientのタスク	70
Quark Publishing Platformの仕組みの理解	70
Quark Publishing Platform Server と Quark Publishing Platform クライアントアプリケーシ	ション.70
Quark Publishing Platformのワークフローの管理	70
Quark Publishing PlatformでのXML Authorの使用	71
QXPからのアセットの割り当てと管理	71
ルーティングおよびトラッキング	75
出力と書き出しの自動化	76
アーカイブと復元	76
ログオン	76
アセットの作成(QCDおよびQXP)	78
コレクションの使用	79
コレクションテンプレートの使用	79
コレクションの作成	80
コレクションの編集	87

コレクションの複製	
コレクションの削除	
コンテンツの追加(QCDおよびQXP)	89
アセットのチェックイン	90
チェックインコマンド	90
その他のチェックインコマンド	91
複数のアセットのチェックイン	92
画像のあるプロジェクトのチェックイン(QXPのみ)	93
アセットの割り当て	93
アセットの割り当て:Quark Publishing Platform Client	94
アセットの割り当て:QXP	95
検索の実行	96
クイック検索機能の使用	
ネスト構造検索の実行	
フルテキスト検索の実行	
コレクションの検索の実行	100
ここから検索	101
保存済みの検索結果の使用	101
検索結果の管理	102
検索結果表示オプションの指定	103
アセットのチェックアウト	103
アセットのチェックアウト:Quark Publishing Platform Client	103
アセットのチェックアウト:QCD	103
アーティクルまたはプロジェクトのチェックアウトQXP	104
リンクを含むプロジェクトのチェックアウト:QXP	104
画像のチェックアウトおよび編集:QXPおよびQCD	105
高度な検索の使用:QCDおよびQXP	105
チェックアウトのキャンセル	106
テンプレートの使用	106
レイアウトへのコンテンツのリンク	106
プライマリリンクとセカンダリリンク	107
ドラッグによるアーティクルコンポーネントのリンク	108
ドラッグによるアーティクルのリンク	108
割り当てによるアーティクルのリンク	111
レイアウトへのテキストファイルのリンク	111
レイアウトへの画像のリンク	112
App Studioアセットのリンク	112
リフローアーティクルへのマルチメディアアセットのリンク	113
リンクのトラッキング	113
コンポーネントの分離	114
レイアウトへのデジタルアセットのリンク	115
アーティクルのジオメトリの置換	115
ライブラリの使用	116
編集不可モードを使用したアセットの表示	116
パブリッシングアセット	117
属性情報の表示および編集	117
アセットのリビジョンの保存	118

検索結果ペインのカスタマイズ	119
Quark Publishing Platform Clientの環境設定	120
全般ペイン	
ワークスペースペイン	122
起動モードペイン	123
アーカイブペイン	124
Quark Publishing Platformの環境設定: QXP	125
QXP環境設定:全般ペイン	125
QXP環境設定:ワークスペースペイン	128
QXP環境設定:プロジェクトとリンクペイン	129
QXP環境設定:アーティクルペイン	130
QXP環境設定:警告ペイン	131
Quark Publishing Platformの環境設定: QCD	133
QCD環境設定:全般ペイン	133
QCD環境設定:ワークスペースペイン	136
QCD環境設定:アーティクルペイン	137
QCD環境設定:警告ペイン	138
穷 更履歴	139

发史履歴	139
変更履歴コントロールの使用	.139

ノート	141
ノートの使用	141
ノートの開始と終了	141
ノートの表示および非表示	141
ノートの削除	141
ノートおよびテキストの相互変換	142
作成者、日付、名前、または色別のノートの表示	142
ノートの移動とサイズ変更	142
ノートの印刷	142
PDFのノート	142

Web Client	144
Quark Publishing Platform Web Clientを使用したログオン	144
パスワードの変更	145
検索結果表示のカスタマイズ	146
Web Clientでの検索	146
Web Clientでのアーカイブと復元	146
表示オプションの使用	146
Quark Publishing Platform Web Clientでのアセットのプレビュー	148
発行機能の使用	148
アセットの属性の編集	148
アセットのリビジョン表示	149
関係の情報の表示	150
Quark Publishing Platform Web Clientでのアーティクルの作成	150
Quark Publishing Platform Web Clientでの、テンプレートからのプロジェクトの)作成.151

Quark Publishing Platform Web Clientでのアーティクルの編集	151
テキストコンポーネントの編集	152
画像コンポーネントの編集	154
コンポーネントの管理	155
アーティクル内のテキストの検索と置換	156
編集のためのバックグラウンドカラーの調整	157
編集のためのテキストサイズの変更	158
ルビの使用	158
縦組み用グループ化文字の使用	159
アーティクルでのノートの使用	
Quark Publishing Platform Web Clientでのプロジェクトの編集	160
Quark Publishing Platform Web Clientでのコールアウト	161
その他のファイルのチェックイン	161
その他のファイルの編集	161
Web Clientでのプレビューペインの使用	162
Quark Publishing Platform Web Clientの環境設定	162

Script Manager	164
Quark Publishing Platform Script Manager設定	164
Quark Publishing Platform Script Managerの使用	165
Quark Publishing Platform Script Managerを使用したログオン	165
スクリプトの作成	
スクリプトの取り込み	
スクリプトの削除および書き出し	168
スクリプトの記述、編集、および起動	168
Quark Publishing Platform Serverオブジェクトへのアクセス	169
スクリプトへのスクリプトの読み込み	169
ログスクリプトとデバッグスクリプト	169
スクリプトでのユーティリティメソッドの使用	170
スクリプトの起動	170
Quark Publishing Platformのイベントベーススクリプトの例	171
手動によるスクリプトの実行	172

権限	173
コンテンツの権限	174
コンテンツの権限: 全般	174
コンテンツの権限: 属性の編集	175
コンテンツの権限: ジョブジャケット	176
コンテンツの権限: 変更履歴の編集	176
コンテンツの権限: アーティクルのコンポーネント	176
コンテンツの権限: 画像の編集	177
コンテンツの権限: 編集	177
アプリケーションの権限	178
アプリケーションの権限:管理	178
アプリケーションの権限:ワークスペース	179

はじめに

Quark® Publishing Platform™は、制作ワークグループのネットワークアプリケーションの集合です。このガイドでは、Quark Publishing Platform Clientアプリケーション に関する概要を示し、Quark Publishing PlatformがQuarkXPress®とQuarkCopyDesk® に追加する機能について説明します。このガイドを使用して、各機能の内容とその目的、 これらの機能の配置方法、および機能の格納場所について学びます。Quark Publishing PlatformとXML Authorを使用する方法の詳細は、Quark XML Author for Quark Publishing Platformのドキュメントを参照してください。

本書の対象読者

本書では、ユーザーがコンピュータの操作に慣れていると同時に、下記の操作方法を理 解していることを想定しています。

- アプリケーションの起動
- •ファイルを開く、保存する、閉じる
- メニュー、ダイアログボックス、およびパレットの使用
- マウス、キーボードコマンド、および修飾キーの使用

これらのタスクの詳細については、ご使用のコンピュータに付属の参考資料(ユーザー ガイド、リファレンスガイドなど)を参照してください。

本書の表記規則

本書では、ユーザーが必要な情報をすばやく見つけることができるように、表記規則を 使用して重要な情報を強調表示しています。

- ボールド体:ダイアログボックス、フィールド、およびその他のコントロールの名前は すべてボールド体で表記されています。例:「管理ペインのストレージをクリックしま す。」
- 参照:機能の説明では、括弧内の参照からその機能の情報にアクセスできます。例:「システムストレージコントロール(管理ペイン)では、アセットのストレージを指定できます。」
- 矢印:矢印(>)は機能へアクセスするためのパスを示すもので、頻繁に使用されます。
 例:「ユーザーを追加するには、管理 > ユーザープロファイルを選択します。」

- アイコン:多くのツールやボタンは、ツールチップで表示される名前で説明されますが、 ユーザーが見つけやすいようにアイコンで示される場合があります。
- プラットフォーム間の問題:ユーザーインターフェイス規則やその他の要因により、一部のラベル、ボタン、キーの組み合わせ、およびその他のQuark Publishing Platform クライアントアプリケーションの機能が、Mac OS®とWindows®で異なる場合があります。そのような場合は、Mac OSとWindowsの両方のバージョンが記載されています。両バージョンはスラッシュで区切られ、Mac OSバージョンが先に記載されます。たとえば、Mac OSバージョンのボタンの名前が選択で、Windowsバージョンの名前が参照の場合、説明は「選択/参照をクリックします」となります。プラットフォーム間の違いがより複雑な場合は、ノートや括弧を使用して説明されます。
- ノートは特定の機能に関する有効な情報や、ソフトウェアの使用に関する一般的な技術情報を提供します。

Quark Publishing Platformについ

Quark Publishing Platformは、すべてを備えた、自動化による、エンドツーエンドの マルチチャンネルのパブリッシングを実現するための、高度な設定が可能なソリューショ ンです。Quark Publishing Platformは、すべてを手作業で行うパブリッシングシステ ムから高度な自動ワークフローまで、エンドツーエンドのパブリッシングニーズに対応 できるように設計されています。

Platformは、コアモジュール群から構成されます。コアモジュールは、さまざまな方法 で組み合わせたり、サードパーティシステムを統合して大部分のワークフローを調整し たりできます。Platformの機能は、コンテンツの作成、管理、発行、配信という観点か ら説明できます。

作成

Quark Publishing Platformでは、次のことができます。

- さまざまな出版物用にプロフェッショナルなテンプレートをデザイン
- 使い慣れたMicrosoft Wordの環境で構造化コンテンツを作成
- データベースからのコンテンツを、他の形式のコンテンツと統合
- •ビデオ、オーディオ、スライドショーなどのマルチメディアコンテンツを利用

管理

Quark Publishing Platformには、次のような機能があります。

- ワークフローとグループ作業のためのツール
- タスクと更新の通知
- コンポーネントの管理
- 自動チェック
- バージョン管理

発行

Quark Publishing Platformでは次のことができます。

- さまざまなソースからのさまざまな種類のコンポーネントを、洗練されたレイアウトに 自動的に集版
- それらのレイアウトを、さまざまなデバイス向けにさまざまな形式で自動的に発行

配信

Quark Publishing Platformに組み込まれている自動化機能によって、公共の環境でも、 安全な環境でも、コンテンツの消費者に簡単にコンテンツを配信できます。

Platformの概念

Quark Publishing Platformを効果的に活用するには、Quark Publishing Platformで 用いられている主要な概念について理解する必要があります。

アセット:アセットとは、独立したコンテンツの単位です。Quark Publishing Platform では、アセットをそのメタデータとともに格納、追跡、管理します。また、Platformに はアセットのバージョン管理機能もあります。メジャーバージョンとマイナーバージョ ンの両方に対応しています。コレクション内のコンテンツタイプごとにバージョニング ポリシーを設定できます。Platformでは、複数のレンディション(プレビュー、サムネー ル、XML表現など)のアセットもサポートしています。元のアセットの各バージョンと ともに各レンディションを格納します。アセットは、設定が可能なリポジトリに格納さ れます。デフォルトのリポジトリはファイルサーバー上にありますが、接続型のサード パーティのリポジトリにも対応しています。

コンテンツタイプ: 各アセットにはコンテンツタイプがあります。コンテンツタイプの 概念とは、メタデータ、ワークフロー、関係、権限、レンダリングのアクションやパブ リッシングのアクションをさまざまな種類のコンテンツと関連付けるために統一された 仕組みです。Platformでは、画像、QuarkXPressプロジェクト、DITAトピック、DITA for Business Documentsなどの、さまざまなコンテンツタイプを自動的に検出できま す。コンテンツタイプをアセットに割り当てることによって、Platformで、さまざまな ライフサイクル、ワークフロー、パブリッシング要件をさまざまな種類のコンテンツに 適用できるようになります。コンテンツタイプは階層構造です。子コンテンツタイプが その親コンテンツタイプから継承されており、簡単で論理的な構成になっています。子 コンテンツタイプと関連付けることによって、細かな調整が可能です。標準的なコンテン ツタイプに加えて、Platformでは独自のコンテンツタイプも定義できます。また、コン テンツタイプを自動的に認識できるように、自動検出機能も備えています。

属性:アセットには属性を設定できます。属性とは、アセットが持つプロパティを表現 するメタデータのコンテナです。アセットの属性の選択肢は、そのコンテンツタイプに よって決まります。属性を使用して、独自のワークフローやパブリッシングのプロセス を制御できます。また、システム管理の状況を反映させることもできます。属性は、グ ローバルレベルで作成され、1つまたは複数のコンテンツタイプに適用できます。

関係:関係によって、2つのアセットが相互にリンクされます。1つのアセットが親とな り、もう1つのアセットが子になります。関係には、関連付けられたメタデータがありま す。さまざまな種類の関係と、さまざまな関連付けられたメタデータがあります。関係 は、特定のバージョンの子アセットに対して指定できます。または、すべてのバージョ ンに対して適用できます。関係によって、コンポーネントとコンテンツの管理が可能に なります。QuarkXPressプロジェクトとアーティクルコンポーネントの間や QuarkCopyDeskアーティクルコンポーネントと画像の間の関係は、あらかじめ定義さ れています。また、XMLコンポーネントの参照に対してもあらかじめ関係が定義されて います。独自の関係を作成することもできます。

コンポーネントの管理や参照の機能を、XMLコンテンツに対してだけでなく、 QuarkXPressやQuarkCopyDeskのコンポーネントに対しても使用できます。この場合、 アセットは、1つのトピック、概念、イメージ、またはメディアファイルになります。集 約ドキュメント(DITAマップやQuarkXPressレイアウトなど)もアセットにできます。 アセットのコンテンツタイプによって、その役割が決まります。

Platformでは、アセットの関係を使用して、コンテンツとコンポーネントの参照をモデ ル化します。コンテンツの再利用の場合は、Platformで複数の関係を作成し、コンポー ネントの位置、更新の状況などを定義します。簡単に再利用できるように、Platformに チェックインする時点でコンテンツを直接選択できます。コンテンツを特定のバージョ ンに固定できます。または、コンテンツのマスターバージョンが変更されたときに自動 的に更新されるようにできます。

コレクション: コレクションとは、アセットを整理するために使用できる汎用的な階層 構造です。部門内の階層やフォルダ、ジョブをモデル化できます。また、1つまたは複数 のワークフローを各コレクションにマッピングできます。各コレクションのアセットは そのコレクションのワークフローに付随します。また、コレクションでは、ユーザーが コレクションと関連付けられます。さまざまなユーザーが、さまざまなコレクションの さまざまなロールを持つことができます。コレクションに固有のルーティングルールや リビジョンコントロールの設定を適用できます。また、コレクションに固有の属性を割 り当てたり、コレクションに固有の形式で検索したりできます。コレクションのジョブ ジャケットファイルでは、そのコレクションのプロジェクトやアーティクルに利用でき るリソースを定義します。

ワークフロー:ワークフローは、アセットの変化に対して名前や順序が指定された状況 を提供することによって、アセットのライフサイクルの管理を可能にします。状況ベー スの自動ルーティング機能によって、あらゆる動きを常にトラッキングできます。コン テンツタイプごとに異なるワークフローを作成したり、さまざまなワークフローの属性 を示すためにさまざまなフォームを使用したりできます。また、判別しやすくするため に、ワークフローの状況を色分けできます。各ワークフローに、独自のQuarkXPressや QuarkCopyDeskの変更履歴や、ジョブジャケットのルールの評価を設定できます。ま た、各属性に対する状況ベースの制限を適用できます。

パブリッシングサービス:パブリッシングサービスフレームワークは、タスクの発行と 配信を自動化するサーバーサイドフレームワークです。設定や拡張が可能なパブリッシ ングプロセスを作成して、サードパーティのレンダラなどの、さまざまなレンダラを使 用できます。

- パブリッシングプロセスは、XMLコンポーネントの参照やQuarkXPressのリンクの解決、変換の適用、適切なレンダリングエンジンへのコンテンツの送信、出力結果のパッケージや収集、レンダリングした出力結果のCMSへの配信やFTPやHTTPを通じた配信など、一般的なタスクをカプセル化した、再利用可能なアクティビティから構成されるパイプラインです。
- パブリッシングチャンネルは、特定のコンテンツタイプにマッピング可能な、パブリッシングプロセスの特定の設定です。Platformには、通常必要なアクティビティのライブラリと、複数種類の設定済みのパブリッシングチャンネルが同梱されています。
- 独自のアクティビティを開発するためのSDKも利用できます。

Platformのコンポーネント

Quark Publishing Platformは、コアモジュール間や他のシステムとさまざまな方法で 組み合わせることができるコアモジュール群から構成されています。組織のニーズに応 じて、これらのモジュールの一部を使用するか、すべてを使用するかを選択できます。

Quark Publishing Platform Server: Quark Publishing Platformの中核です。Quark Publishing Platform Serverでは、コンテンツの管理、ワークフローの制御や調整、アセットを整理するための階層構造スキームの提供とそれらのアセット間の関係の追跡、自動バージョニングの導入を行います。また、ユーザーおよび各ユーザーの権限を常に追跡できます。ウェブベースの管理インターフェイスによって、Quark Publishing Platform Serverを管理および設定できます。

Quark Publishing Platform Client: Platformのクライアントは、Quark Publishing Platform Serverとの通信が可能なアプリケーションです。利用できるクライアントととして、QuarkXPress for Quark Publishing Platform、Quark XML Author for Quark Publishing Platform、Quark XML Author for Quark Publishing Platform、Web Client、QuarkCopyDesk for Quark Publishing Platform、Mac用およびWindows用デスクトップクライアントがあります。また、Quark Publishing Platform SDKを使用して独自のクライアントを導入および統合することもできます。iOS向けのサンプルクライアントである「Gateway Starterアプリ」も、SDKに含まれています。

- Quark XML Author for Platform: XMLコンテンツのオーサリングや再利用をMicrosoft Wordで行えます。
- QuarkXPress:テンプレートの作成、カスタムレイアウト、コンテンツのオーサリング、 レイアウトやコンテンツのレビューに使用します。
- QuarkCopyDesk:コンテンツのオーサリングやレビューに使用します。
- Quark Publishing Platform Web Client:ウェブブラウザ経由でのコンテンツのオー サリングやレビューに使用します。
- Quark Publishing Platform Client: WindowsやMac OSで使用できる、汎用的なデ スクトップクライアントです。

作業中のリポジトリ:XMLアセット、QuarkXPressアセット、QuarkCopyDeskアセットのバージョニングやコンポーネント管理の機能を提供するリポジトリです。出版物の 完成後に、発行ファイルを記録システム内にアーカイブできます。

Quark Publishing Platform Renderer: QuarkXPress Serverです。コンポーネン トアセットから発行ファイルを作成するエンジンです。QuarkXPress Serverでは、(iPad や他のデバイスに公開するために)PDF、ePUB、AVEなどのさまざまな形式で出力ファ イルを作成できます。

DITA Open Toolkit: DITAスキーマを使用しているXMLコンテンツから発行ファイル を作成するエンジンです。DITA Open Toolkitでは、Antenna HouseなどのXSL-FOプ ロセッサを使用して、PDF、HTML、RTF、HTML Helpの形式で出力ファイルを作成で きます。

Quark Publishing Platform Script Manager: プログラミング言語の知識がなくて もQuark Publishing Platform Serverに高度な独自機能を作成できるスクリプト記述エ ンジンです。

Quark Publishing Platform SDKおよびRESTインターフェイス: 独自のQuark Publishing Platform クライアントを簡単に作成できる強力なインターフェイスです。

上記のクライアントに加えて、Quark Publishing Platformでは、独自のモバイルクラ イアントアプリケーションにも対応できます。PlatformにはGateway iOS Starterアプ リというサンプルモバイルアプリケーションのソースコードがあり、iPhoneやiPad向け に独自のPlatformクライアントを作成する方法が説明されています。

Platformのアーキテクチャ

Quark Publishing PlatformはSOAやSpring Frameworkなどのオープンな業界標準を 使用して構築されており、既存の業務システムと簡単に統合できます。Quark Publishing Platformのアーキテクチャは、以下の図のようになっています。



Quark Publishing Platformのアーキテクチャ

中心にあるのが、Quark Publishing Platform Serverです。Quark Publishing Platform Serverは、ウェブコンテナ内で実行されるSpringベースのJavaアプリケーションです。 このアプリケーションには複数のサービスがあり、Spring Frameworkを使用してホストされています。クエリの実行、権限の付与、メタデータの管理などのさまざまなオペレーションを実行するために使用されます。業務システムを統合するために独自のサービスを作成することもできます。

パブリッシングサービスでは、コンポーネントに対応したパブリッシングフレームワー クを提供しています。複数のレンダラと統合して、PDF、電子書籍、iPadコンテンツ、 RSSフィード、シンジケーションなど、複数の形式でコンテンツを発行するシステムを提 供できます。

図の上部は、Quark Publishing Platformのクライアントアプリケーションです。クラ イアントアプリケーションには、デスクトップアプリケーション(QuarkXPress、 QuarkCopyDesk、Quark XML Author)、ウェブアプリケーション(Web Clientや Web Administrator)、モバイルクライアント(Gateway iOS Starterアプリ)があり ます。これらのクライアントアプリケーションは、SOAPまたはRESTのうち最適な方の インターフェイスを通じてQuark Publishing Platform Serverと通信できます。 また、ウェブコンテナ内には、作業中のリポジトリやデータベースとQuark Publishing Platform Severが通信するために必要なアダプタがあります。その他のアダプタによって、Quark Publishing Platform Serverと、DITA Open ToolkitやAntenna Houseの XSL-FOフォーマッタなどの出力技術が接続されます。

また、ウェブコンテナではQuark Publishing Platform Rendererもホストします。 Quark Publishing Platform Rendererによって、さまざまな形式で出力できます(左 下隅の各ボックス)。要求をできるだけ効率的に処理するため、このレンダラには、 Server Managerという名前のロードバランサがあり、複数のサブレンダラが個別に実 行されています。

システム内のメッセージは、ActiveMQによって管理されている、Java Message Service (JMS)のメッセージで処理されます。

Platformでは、KerberosやNTLMの暗号を使用して、LDAPサーバーなどの外部のリ ソースと安全に通信できます。このため、Platformはシングルサインオンやドメインユー ザーに対応できます。

Platformの機能

これまでに説明した機能の他に、Quark Publishing Platformには以下のような機能が あります。

- 強力な、コンテンツの再利用機能: Microsoft Wordだけで外観を確認しながら変更結果 をプレビューできるインターフェイスによって、アセットやXMLコンテンツを簡単に使 用および再利用できます。詳細は、Quark XML Author for Quark Publishing Platform のドキュメントを参照してください。
- 多彩な自動化機能: Quark Publishing Platformのパブリッシングフレームワークを使用して、パブリッシングチャンネル(出力の自動作成の場合)や配信チャンネル(発行したコンテンツを配信先に配信する場合)を作成できます。
- ワークフロー管理: Quark Publishing Platformでは、自動的に状況に応じて適切な関係者にファイルをルーティングし、割り当てられたタスクをそれらの関係者に通知し、ドキュメントのドラフトにコメントを追加し、変更のトラッキングとレビューを行い、さまざまなユーザーが同時に作業できるように1つのドキュメントの作業を分割するワークフローを作成できます。
- コレクションの階層:作業中のリポジトリを、組織が自由な階層構造で管理できます。
- 高度なクエリエンジン: Quark Publishing Platformの各種クライアントで、直感的な ユーザーインターフェイスによって、メタデータの検索や全文検索などの強力なクエリ エンジンを活用できます。クエリは、名前を付けたり、保存したりできます。また、他 のユーザーと共有できます。
- サーバーサイドスクリプティング: Quark Publishing Platform Serverには、JavaScript 用のスクリプト記述エンジンがあらかじめ設定された状態で出荷されます。スクリプティ ング機能は、Apache Bean Scripting Framework (BSF)を使用して実装されていま す。すべてのサービス、Data Transfer Object (DTO)、JMSメッセージをスクリプト エンジンに対して使用できます。スクリプトは、安全性と効率性を最大限に発揮できる ように、サーバープロセスの個別のスレッドのサーバー上で実行されます。スクリプト は、手動、スケジュール、サーバーサイドのイベントによって開始できます。詳細は、 「Script Manager」を参照してください。

QUARK PUBLISHING PLATFORMについて

ディレクトリサーバーの統合:LDAPサーバーからユーザーを取り込めるため、シングルサインオンが可能になります。詳細は、「LDAPによるユーザーリストの管理」を参照してください。



管理ロールのユーザーは、Quark Publishing Platformワークグループのワークフロー を設定および維持できます。管理者は、ユーザーおよび生成するコンテンツの構造を確 立するだけでなく、セキュリティの制御、デフォルトの設定、ストレージ場所の指定、 ワークフロー内のすべてのアセットを追跡するパラメータのカスタマイズなども可能で す。

管理クライアント

Quark Publishing Platform Serverを管理するには、ウェブブラウザで下記のURLに移動します。

http://[Platform ServerコンピュータのIPアドレス]:61400/admin

➡ ホームページ(http://[Platform ServerコンピュータのIPアドレス]:61400)から管理 機能を表示することもできます。

Quark Publishing Platform Web Administratorが表示されます。

ユーザーアクティビティを選択すると、管理クライアントによって、全ログオン済みユー ザーのリストに、各ユーザーの名前、各ユーザーがログオンした日時、各ユーザーのマ シン名、および各ユーザーのアプリケーションが表示されます。ユーザーをログオフす る必要がある場合は、リストでユーザーの名前を選択して、**ユーザーのログオフ**をクリッ クします。ユーザーのログオフや、ログオン済みユーザーへのメッセージの送信を行う こともできます。

00		Quark Publishing Syster	n	\bigcirc
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Ab〕 </th <th>k</th> <th></th> <th></th>	k		
管理 《	管理: ユーザーアクティ	ピティ		
▼ kocalhost	ユーザーアクティ	ピティの監視		
⇒ ストレージ → ストレージ → ユーザーアクティビティ = コーザーとグループ	以下のテープルに オフするには、1	は、QPSサーバーにログオンして L以上のユーザー名を選択し、「	いるすべてのユーザ- ユーザーのログオフ」	ーを表示されています。ユーザーをログ をクリックしてください。
◎ ロールと権限		サーバー名	: localhost	
🤱 ユーザープロファイル		サーバー状況	: 稼働中	
▲ グルーフ ● 変更関歴		サーバー開始時間	: 4/15/11 1:31 PM	и
▼ ワークフロー		ログオン済みユーザー	: 1	
		使用中のライセンス	: 1/20	
▲ ワークフロー ● コレクションの種類		QPS Script Manage	er:使用可能	
	名前	ログオン日	マシン名	アプリケーション名
	Admin	4/15/11 1:46 PM	TrevorMac	Quark Publishing System
📌 ワークスペース				
🎐 管理				
	サーバーの停	ш	メッセージの	の送信 ユーザーのログオフ
Admin@localhost:61400				

Web Clientで実行されている管理クライアント

システムエリア

システムエリアには、下記のコントロールがあります。

- 容量:アセットのストレージフォルダを1つ以上指定し、異なるファイルタイプの保存 ルールを確立するには、このコントロールを使用します。詳細は、「ストレージオプションの設定」を参照してください。
- **ユーザーアクティビティ**:ログオン済みのユーザーを表示できます。詳細は、「*管理ク* ライアント」を参照してください。

コンテンツモデル領域

コンテンツモデル領域には、下記のコントロールがあります。

- コンテンツタイプ: これらのコントロールを使用して、Platformで管理するコンテンツの種類を指定します。詳細は、「コンテンツタイプの使用」を参照してください。
- 属性(「メタデータ」または「ヘッダー」ともいいます)アセット、アーティクルコンポーネント、コレクションの種類およびレイアウトの種類への関連付けが可能な属性を作成および設定するには、これらのコントロールを使用します。たとえば、画像のファイルタイプとして「承認済み画像」という属性を作成できます。ユーザーが画像を承認すると、そのユーザーは画像の「承認済み画像」チェックマークをオンにすることができます。別のユーザーが承認済み画像を検索すると、そのユーザーは「承認済み画像」属性を検索対象に追加し、検索結果を承認済み画像のみに限定できます。詳細は、「属性の定義」を参照してください。
- **関係**:これらのコントロールを使用して、Platformのアセット間で利用可能な関係を設定します。詳細は、「**関係の使用**」を参照してください。

ワークフロー領域

ワークフロー領域には、下記のコントロールがあります。

 ワークフローの定義:ワークフローの作成と設定を行うには、これらのコントロールを 使用します。詳細は、「ワークフローの使用」を参照してください。 ユーザーとグループエリア

ユーザーとグループエリアには、下記のコントロールがあります。

- ロールおよび権限:ロールおよびそれに関連付けられた権限を作成、削除、改名、および 変更するには、これらのコントロールを使用します。権限の設定についての詳細は、「権 限」を参照してください。たとえば、「編集」というロールを作成して、執筆者と編集 者にこのロールを割り当てることができます。このロールのすべてのユーザーは、編集 を行う同じ権限を持つことになります。
- ユーザープロファイル:ユーザーの作成、ユーザーへのロールの割り当て、パスワードの割り当て、およびユーザーのログオン権限の有効化または無効化を行うには、これらのコントロールを使用します。ユーザーアカウントの削除、改名、および変更を行うこともできます。
- グループ:アセットのルーティング先とすることができるようにユーザープロファイル をグループに結合するには、これらのコントロールを使用します。割り当てをグループ にルーティングすると、そのグループ内のすべてのユーザーに対する割り当てに、その アセットが表示されます。そのグループでアセットをチェックアウトする最初のユーザー が、そのアセットで作業する権限を取得します。グループの削除、改名、および変更を 行うこともできます。
- 変更履歴:ユーザーごとにデフォルトの変更履歴のカラーを指定するには、これらのコントロールを使用します。

ストレージオプションの設定

バージョン9.5より前のQuark Publishing Platformでは、ファイルタイプ別のリポジト リを作成することができます。バージョン9.5以降では、簡単にすべてのアセットの種類 に対して1つのリポジトリを設定できます。容量を追加する必要がある場合は、リポジト リを追加できます。また、リポジトリの優先順位を変更して、新規アセットをどのリポ ジトリに書き込むかを制御できます。

ストレージオプションを設定するには、**ストレージ**をクリックします。

リポジトリの追加

ストレージリポジトリの追加については、下記の手順に従ってください。

1 管理:ストレージウィンドウで、リポジトリタブをクリックします。

00	Quark P	ublishing System	\bigcirc
	の編集 複製 改名 選択	項目の削除	
管理	管理: ストレージ		
▼ <mark>iocalhost</mark> ▼ システム	システムストレージ		
⇒ ストレージ ⇒ ユーザーアクティビティ マ ユーザーとグループ 図 ロールと報釈 ▲ ユーザープロファイル ▲ グループ	リポジトリタブをクリック ルールタブをクリックして	・して、アセットのストレージリオ ・アセットの種類をストレージリオ リポジトリ ストレー:	パジトリを設定してください。ストレージ パジトリにマッピングしてください。 ジルール
	リポジトリ名	リポジトリの種類	状況
▼リークフロー 通 属性 <u>M</u> ワークフロー <u> </u> コレクションの種類	QPS File Server	fileRepositoryAdapter	読み書き

管理:ストレージ領域の**リポジトリ**タブを使用して、Quark Publishing Platformアセットが保存されているフォルダを表示および管理します。

- 2 +をクリックして、新規リポジトリダイアログボックスを表示します。
- 3 名前フィールドに、リポジトリの名前を入力します。
- 4 特定のファイルシステムのディレクトリを指定するには、fileRepositoryAdapterを選択してから、URLフィールドでURLを指定します(たとえば、Mac OSの場合は/Users/Name/QPP Repository、Windowsの場合はC:¥QPP Repositoryのようにします)。
- SharePointリポジトリの作成の詳細は、『Quark Publishing Platform SharePoint Adapter ReadMe』を参照してください。

ᄥ 読み取り/書き込み権限のあるストレージの場所を選択する必要があります。

リポジトリの削除

ストレージリポジトリを削除するには、管理:ストレージウィンドウでリポジトリタブ をクリックし、削除するリポジトリを選択してからマイナス記号(-)をクリックします。 警告メッセージで削除の確認を要求されます。

コンテンツタイプの使用

Quark Publishing Platformは、QuarkXPressプロジェクト、QuarkCopyDeskアー ティクル、画像ファイル、マルチメディアファイル、XMLファイルなどの多様なコンテ ンツタイプに対応しています。コンテンツタイプペインでは、これらの各コンテンツタ イプの情報をQuark Publishing Platformのインターフェイスで表示する方法を制御で きます。

Quark	Quark Publishing Platform				パスワードの変更 情報 『	コジオフ Admir
管理 《 # localhost						
▲システム ⇒ ストレージ ▲ フーザーマクティビティ	□● アーティクルコンボーネント	*	-	511	フィールドの種類	
 コンテンツモデル 国 コンテンツタイプ 	 ・ 画像コンボーネント ・ 通▲ テキストコンボーネント ・ ・			ID 表	番号 文字列	1
■ 風性 % 関係 ▲ワークフロー	 □● Fキュメント □● ▲ ライブラリ □● マティア 	н		裏 コンテンツタイプ	文字列 ドロップダウンメニュー	
≧ ワークフロー □ フォーム ▲ユーザーとグループ				コンテンツタイブの階層 関係の状況	文字列 文字列	
 ▲ コールと権限 ▲ ユーザーブロファイル ▲ グルーブ ※ 交更履歴 	● ■ XML ● ■ コレクション ● ■ しょくてつト	*	+•			

コンテンツタイプペイン

コンテンツタイプごとにさまざまな属性があります。たとえば、画像の属性のリストに は、「ピクセル(幅)」、「ピクセル(高さ)」、「解像度」の値があり、テキストコ ンポーネントの属性のリストには、「単語数」や「行数」の値があります。「チェック アウトの期間」などの一部の属性は、Quark Publishing Platformのみと関連性があり、 Quark Publishing Platformのみに保存されます。

DITAやBusDocsのスキーマに従っているXMLファイルの場合は、Quark Publishing Platformで、特定のファイルレベルの要素や属性の値にアクセスできます。たとえば、 Quark Publishing Platformのユーザーインターフェイスを使用して、DITA XMLファ イルの<title>や<author>要素の値を、ファイルを開かなくても表示できます。



デフォルトでは、Quark Publishing Platformは、下記の4種類のカテゴリのコンテンツ タイプでさまざまな属性にアクセスできるように設定されています。

- アーティクルのコンポーネント
- アセット(さまざまな種類)
- Quark Publishing Platformのコレクションの種類(詳細は、「コレクションの種類の 使用」を参照してください)
- QuarkXPressレイアウト

アセット、テキストコンポーネント、画像コンポーネントに対して新しいコンテンツタ イプを作成できます。また、新しいコレクションの種類を作成することもできます。新 しいコンテンツタイプを追加するには、対象の親コンテンツタイプを選択して、左側の コンテンツタイプのリストの下にあるプラスボタンをクリックします。

どのコンテンツタイプにも新しい属性を追加できます。新しい属性として、**属性**ペイン からの既存の属性か、まったく新しい属性を追加できます。

- 選択したコンテンツタイプに既存の属性を追加するには、右側の属性リストの下にある プラスボタンをクリックして、**既存から選択**を選択します。
- 新しい属性を作成するには、右側の属性リストの下にあるプラスボタンをクリックして、 新規作成を選択します(詳細は、「属性タイプの理解」を参照してください)。作成す る新しい属性は、属性ペインに表示される属性リストに自動的に追加されます。

コンテンツタイプから属性を解除するには、下記の2つの方法があります。

- 属性を完全に削除するには、右側の属性リストの下にあるマイナスボタンをクリックして、削除を選択します。
- 選択したコンテンツタイプから属性を解除して、その属性を属性のプールに残す場合は、 属性を選択して、右側の属性リストの下にあるマイナスボタンをクリックし、マッピン グを削除を選択します。

コレクションの種類の使用

コレクションの種類は、特定の属性セットを持つアセットの種類と似ています。コレク ションの種類をコレクションに適用することによって、ユーザーがそのコレクションの 属性を表示および編集したり、それらの属性を編集するためのフォームを作成したりで きるようになります。

コレクションの種類を設定するには、コンテンツタイプのツリーの**コレクション**カテゴ リを展開して、設定するコレクションの種類を選択します。



コレクションの種類の設定

詳細は、「コレクションの種類の使用」を参照してください。

属性の使用

コンテンツタイプごとに独自の属性セットがあります。便宜上、すべての属性が**属性**ペ インに一覧表示されます。コンテンツタイプペインで、コンテンツタイプに属性を割り 当てることができます。詳細は、「*コンテンツタイプの使用*」を参照してください。

属性の定義

Quark Publishing Platformでは、アセットごとに対応する属性のセットがあります。 これらのセットは、Quark Publishing Platformワークフローのアセットとその状況を 説明します。コンテンツの種類ごとに独自の属性セットがあります。これらの属性には、 最終変更日時などのシステムが生成する情報、チェックアウト実施者などのデフォルト のQuark Publishing Platform属性、およびワークフローのニーズに合わせて作成する カスタム属性などが含まれます。たとえば、特定のファイルタイプに対して承認済み画 像という属性を作成できます。ユーザーが画像を承認すると、そのユーザーは画像の承 認済み画像チェックマークをオンにすることができます。別のユーザーが承認済み画像 を検索すると、そのユーザーは承認済み画像属性を検索対象に追加し、検索結果を承認 済み画像のみに限定できます。

テキスト、日付、時間、数値、単位、チェックボックス:**テキスト、日付、時間、数値、** 単位、チェックボックス、ドロップダウンメニュー、および日時という8種類の属性を作 成できます。属性の種類ごとにデフォルトの値があります。「限定アクセス」フィール ドの編集権限を持つユーザーのみが、属性の値を編集できるように、属性ごとにアクセ スを制限できます。属性はサーバーレベルで定義します。そのため、複数のアセットの 種類やコレクションの種類でそれぞれの属性を使用できます。

属性を作成、削除、および変更するには、ナビゲーションペインの**属性**をクリックしま す。右のペインには、システムで使用できる属性のリストが表示されます。

	複製	Ab〕 () 改名 選択項目の削除		
建理	管理:原	属性		
■ localhost ■ システム ■ ストレージ ■ ユーザーアクティピティ	この の属	ロベインを使用してデフォルトおよびユ・ 3性を検索のために定義するには、優先!	ーザー定義の属性を管理します。: 検索属性をクリックしてください。	アフォルト
マユーザーとグループ		冬前	▲ フィールドの種類	
📴 ロールと権限		ID	数值	0
2 ユーザープロファイル		Mac OSの種類	テキスト	
💑 グループ		Mac作成者の種類	テキスト	-
		MIMEタイプ	テキスト	
▼ワークフロー		QCDコンポーネントID	数值	
百 馬性		すべてのアセット	テキスト	
▶ ワークフロー *		アセットの種類	ドロップダウンメニュー	_
🛄 コレクションの種類		アプリケーションのチェックアウト	テキスト	
_		インデックス状況	ドロップダウンメニュー	
		オプジェクト名 (IPTC)	テキスト	
	2	オリジナル送信レファレンス(IPTC)	テキスト	
		カテゴリ (IPTC)	テキスト	
		カラースペース	ドロップダウンメニュー	_
		カラー深度	数值	4
🖺 ワークスペース	9	キャプション (IPTC)	テキスト	Ŧ
2 管理	+	-	優先想	食素属性

Quark Publishing Platformアセットの識別に役立つ属性を作成、編集、および削除するには、属性ペインを使用します。

属性の作成

属性を作成するには、下記の手順に従ってください。

1 + (プラス記号)をクリックして、属性の作成ダイアログボックスを表示します。

属性の作成	
タイプ:	テキスト 🛟
名前:	
	れている属性は、そのカテゴリに固有です。
デフォルトテキスト:	
最大長:	
	□ 限定アクセス
	ロールを設定してからこのボックスをオンにし てください。
▶ 制限	
	(キャンセル) OK

属性の作成ダイアログボックスで属性の名前およびタイプを指定します。

- 2 **タイプ**ドロップダウンメニューから属性タイプを選択します(属性タイプの詳細は、「*属* <u>性タイプの理解</u>」を参照してください)。
- 3 名前フィールドに属性の名前を入力します。
- 4 「通常および限定アクセスフィールドを編集」権限を持つユーザーのみが属性にアクセ スできるようにするには、「限定アクセス」をオンにします。詳細は、「ロールと権限 の定義」を参照してください。
- 5 残りのコントロールを設定します。これらのコントロールは選択した属性タイプによっ て異なります。詳細は、「*属性タイプの理解*」を参照してください。

6 どのコンテンツタイプに属性を適用可能にするかを制御するには、適用可能な種類リス トで適切なボックスをオンにします。

属性タイプの理解

属性の種類は以下の8種類です。属性タイプには、テキスト、日付、時間、数値、単位、 チェックボックス、ドロップダウンメニュー、および日時があります。

テキスト

テキスト属性を作成するには、テキスト属性タイプを使用します。

- デフォルトテキストフィールドにデフォルト値を入力します。
- •フィールドでのテキストの最大長を指定するには、最大長フィールドに値を入力します。

日付

日付属性を作成するには、日付属性の種類を使用します。

- デフォルトの日付フィールドにデフォルトの日付を入力します。
- ユーザーを特定の日付の範囲に制限するには、開始日フィールドに開始日を入力し、終 了日フィールドに終了日を入力します。

時間

時間属性タイプを使用して、ユーザーが時間値を入力することができる属性を作成しま す。

- デフォルト時間フィールドにデフォルト時間を入力します。
- 特定の時間範囲内にユーザーを制限するには、開始時間ドロップダウンメニューで開始
 時刻を選択し、終了時間ドロップダウンメニューで終了時刻を選択します。
- ➡ 時間の値はQuark Publishing Platformユーザーのロケール設定により異なります。

数値

ユーザーが数値だけを入力することができる属性を作成するには、**数値**属性タイプを使用します。

- デフォルト値フィールドにデフォルトの数値を入力します。
- ユーザーの入力を特定の数値範囲内に制限するには、最小値フィールドに最小値を入力し、最大値フィールドに最大値を入力します。

単位

ユーザーが単位だけを入力することができる属性を作成するには、**単位**属性タイプを使用します。

- デフォルト値フィールドにデフォルトの数値を入力します。
- 単位ドロップダウンメニューを使用して、統一された測定単位(たとえば、パイカやミ リメートル)を指定します。

• ユーザーの入力を特定の単位範囲内に制限するには、最小値フィールドに最小値を入力 し、最大値フィールドに最大値を入力します。

チェックボックス

チェックボックス属性を作成するには、**チェックボックス**属性の種類を使用します。デフォルトでチェックマーク付きの属性を表示するには、デフォルトでオンチェックボックスをオンにします。

ドロップダウンメニュー

ドロップダウンメニュー属性を作成するには、**ドロップダウンメニュー**属性タイプを使用します。

タイプ:	ドロップダウンメニュー 🛟
名前·	
ルで定義され	にている属性は、そのカテゴリに固有です。
ドメインの選択:	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
メニューアイテム:	
デフォルトメニュー…	なし 🛟
16	🗌 限定アクセス
	ロールを設定してからこのボックスをオンに てください。
▶ 制限	

ドロップダウンメニュー属性タイプを作成するには、**タイプ**ドロップダウンメニューから**ドロップダウンメニュー**を選択します。

ドロップダウンメニュー属性は、**属性ドメイン**と呼ばれる値のリストを表示できます。 たとえば、システムのユーザーのリストが必要となるドロップダウンメニュー属性を作 成する場合、手動ですべての名前を入力するのではなくその属性を持った既存のユーザー のリストを使用できます。

- 1 属性ドメインをドロップダウンメニュー属性に割り当てるには、ドメインの選択ドロッ プダウンメニューから属性ドメインを選択します。メニューアイテムリストに属性ドメ インのコンテンツが表示されます。
- 2 カスタム属性ドメインを作成するには、ドメインの選択ドロップダウンメニューの右側 にある…をクリックします。属性ドメインダイアログボックスが表示されます。

ドメイン名	0	A	¢.	FX-	イン値
Text Component Types				Fall	
Picture Component	1			Sprin	Ig
ssues				Sum	mer
Seasons list				Wint	er

ドロップダウンメニュー属性に追加できるリストを作成および表示するには、**属性ドメ** インダイアログボックスのコントロールを使用します。

ドメイン名リストには、使用可能な属性ドメインが含まれます。**ドメイン値**列には、選択した属性ドメインの値が一覧表示されます。

- 3 属性ドメインを追加するには、ドメイン名列の下にある+(プラス記号)をクリックしま す。
- 4 ユーザーがエントリーをドロップダウンメニュー属性に追加できるようにするには、拡張を許可列のボックスをオンにします。
- 5 エントリーをドロップダウンメニュー属性に追加するときにユーザーに警告するには、 警告の表示列のボックスをオンにします。
- 6 ドロップダウンメニュー属性のアイテムをアルファベット順に並び替えるには、アイテ ムの並び替え列のボックスをオンにします。
- 7 ドメイン名を変更するには、その名前をダブルクリックします。
- 8 選択した属性ドメインに値を追加するには、ドメイン値列の下にある+(プラス記号)を クリックします。
- 9 終了をクリックして**属性ドメイン**ダイアログボックスを閉じ、ドロップダウンメニュー 属性の作成を続行します。

日時

日付と時間の両方を追跡する属性を作成するには、日時属性の種類を使用します。

- デフォルトの日付フィールドにデフォルトの日付と時間を入力します。
- ユーザーを特定の日付/時間の範囲に制限するには、開始日フィールドに開始日および 開始時間を入力し、終了日フィールドに終了日および終了時間を入力します。

➡ 時間の値はQuark Publishing Platformユーザーのロケール設定により異なります。

優先検索属性の設定

優先検索属性は、検索コントロールの検索条件リストの一番上に表示されます。優先検 索属性の後に、すべての検索属性がアルファベット順に表示されます。

指定可能な属性		表示される属性
🛂 すべてのアセット		😨 名前
😨 割り当て長		😨 状況
💀 リンク状況		😨 ルーティング先
Awesomeness		- 10 版
🛐 作成者(IPTC)		Q-Campaign
😨 作成者肩書き(IPTC)		Q-Product Division
🛐 キャプション(IPTC)		Q-Product Version
😨 カテゴリ (IPTC)		
🕎 文字数	Ă	
🗊 チェックアウト日時	Ŧ	

優先検索属性ダイアログボックス

優先検索属性を指定するには、ナビゲーションペインで**属性**をクリックしてから**優先検 索属性**をクリックします。**優先検索属性**ダイアログボックスが表示されます。リストに 属性を追加するには、左側のリストで属性を選択してから、右矢印ボタンをクリックし ます。

属性への制限の追加

ユーザーは、アセットのチェックイン時やリビジョンの保存時に、またはアセットを選 択して**属性の編集**をクリックすることでアセットの属性を編集できます。制限により、 Quark Publishing Platform管理者は、属性の編集時にユーザーがどのように属性を編 集するのかを制御できます。たとえば、アセットが最終の状況に達したときに編集者ロー ルを持つユーザーに明示的にアセットを承認させる場合、値必須制限を使用して、アセッ トを承認したかどうかを示すことをユーザーに強制できます。ユーザーが値を入力しな い場合、チェックイン、リビジョンの保存または属性の編集ダイアログボックスの下部 に「エラーを検出」と赤で表示されます。属性も赤でハイライトされ、ユーザーは値を 入力するまで続行できません。

制限を適用できるのはユーザーが変更できる属性のみです。また、ワークフローやコレクションの属性には制限を適用することはできません。これらの属性に変更を加えることができるかどうかは権限によって決まるからです。

特定のワークフローの属性に制限を適用するには、下記の手順に従ってください。

- 1 **ワークフロー**をクリックします。**ワークフロー**ペインが表示されます。
- 2 ワークフローの名前リストでワークフローを選択します。
- 3 属性の制限タブをクリックします。
- **4** 制限を適用する属性を選択して、**制限を追加**をクリックします。**制限を追加**ダイアログ ボックスが表示されます。

ワークフローの名前:	Chicago Magazine
表示形式:	状況の次にロール
表示	制限
▶ 🔄 Hold	\$
Assigned: Template	\$
Assigned: Art	÷
🕨 🗹 Assigned: Photo Shoc	✔ 変更不可 🛟
Assigned: Manuscript	值必須
▶	変更必須
Edit: Content Creation	A

制限を追加ダイアログボックス

- 5 表示形式ドロップダウンメニューからオプションを選択します。この値によって、制限 の作成時に状況およびロールのリストにどのように情報が表示されるかが決まります。 下記のオプションがあります。
 - 状況の次にロール:状況をメイン見出し、ロールをサブ見出しとする階層リストを表示 します。特定の状況で個々のロールに制限を適用できます。
 - **ロールの次に状況**: ロールをメイン見出し、状況をサブ見出しとする階層リストを表示 します。特定のロールで個々の状況に制限を適用できます。
- 表示形式オプションを変更する場合、アクティブな設定は保持されますが、表示形式ドロップダウンメニューの階層で表示されます。
- 6 制限の対象とする状況またはユーザーロールのボックスをオンにします。
- 7 リストのロールまたは状況をオンにすると、リストの選択した行についてその制限の種類が使用可能になります。制限には下記の3種類あります。
 - 変更不可:ユーザーが属性の値を変更できないようにします。
 - 値必須:ユーザーは属性の値を指定する必要があります。
 - 変更必須:ユーザーは属性の値を変更する必要があります。
- 8 状況のみを表示するには、**すべて選択**をオンにします。特定の状況ですべてのロールに 制限を適用できます。また、制限を適用しないこともできます。**すべて選択**をオフにす ると、ロールのみが表示されます。
- 制限は、チェックイン、リビジョンの保存、または属性の編集ダイアログボックスが表示 されたときのユーザーのロールおよびアセットの状況に基づいて適用されます。これらの ダイアログボックスで有効になっている制限は、状況ドロップダウンメニューの値を変更 しても変わりません。
- 制限を使用して、状況に応じた自動ルーティングを強制することができます。たとえば、 状況レベルでコレクションに自動ルーティングを設定し、(制限を追加ダイアログボック スの)変更不可を使用してチェックインダイアログボックスのルーティング先ドロップダ ウンメニューの変更を無効化することができます。これにより、アセットの状況が変更さ

関係の使用

関係とは、2つのオブジェクト間の関連付けに対するメタデータが保存されているオブ ジェクトです。QuarkXPressレイアウトからアーティクルを割り当てたり、レイアウト に画像をドラッグしたり、App Studioでインタラクティブオブジェクトを作成したりす ると必ず、関係のオブジェクトが作成され、作成したリンクに関する情報が保存されま す。

たとえば、QuarkXPressレイアウトに画像をドラッグすると、関係が作成されます。また、その関係には、画像とレイアウトの両方のIDが保存されます。この結果、どのレイアウトが特定の画像を使用しているかや、特定のレイアウトにリンクされている画像の数が簡単にわかります。

関係には下記の6種類があります。

- プライマリリンク:プライマリリンクに関する情報が保存されます。
- セカンダリリンク: セカンダリリンクに関する情報が保存されます。
- オーバーレイリンク: App StudioまたはePubのリンクに関する情報が保存されます。
- アーティクルのコンポーネントの参照:アーティクルのコンポーネントと画像などのリンクされたアセットとの間の関連付けに関する情報が保存されます。
- XMLコンポーネントの参照:1つのXMLファイルから他のXMLファイルへの参照に関す る情報が保存されます。
- カスタム:開発者がカスタムアプリケーション用に独自の関係の種類を作成できます。
- ᄥ リンクの詳細は、「プライマリリンクとセカンダリリンク」を参照してください。

管理者は、関係ペインで、各種類の関係に割り当てられたフィールドを表示できます。

Quark	Quark Publishing Platform			バスワードの変更 情	級 ログオフ Adm
管理	《 竹理: 网络				
▲ localhost ▲システム	このペインを使用して関係を管理できます。				
· − ストレ ージ ▲ コ ニ+ビーマカニ・			名前	フィールドの種類	
▲コンテンツモデル	プライマリリンク	2	アーティクルのコンボーネントの参照のアセッ	플号	
🕅 コンテンツタイプ	セカンダリリンク	8	アーティクルのコンボーネントの参照のアセッ	番号	
L 属性	オーバーレイリンク	P	アーティクルのコンボーネントの参照のアセッ	품목	
™ 1811巻 ⊿ワークフロー	アーティクルのコンボーキントの参照	8	アーティクルの		
 ・クラロー ・ ・ ・	XMLコンボーネントの参照		リンクされているコンボーネントID	·····································	
▲ユーザーとグループ		2	アイテムの種類	文字列	
2 m. at 1, 4000					

関係ペイン

また、管理者は、独自の関係の種類を追加して、それらの関係の種類に属性を割り当て ることもできます。関係の種類と関連付けられている属性を表示または編集するには、 関係の種類をダブルクリックします。 Quark Publishing Platform Web Clientでは、**関係の状況のリスト表示**でアセットを 表示することによって、ユーザーがアセットに対する関係を表示できます。その他の Platformのクライアントの場合は、**関係の表示**で関係を表示できます。

ワークフローの使用

Quark Publishing Platform用語での「ワークフロー」は、ドキュメントの発行に役立 つ一連のステップです。サーバーレベルでワークフローを定義して、コレクションに適 用します。

各ワークフローには下記の特性があります。

- 名前。
- 適用するアセットの種類のリスト。
- 一連の状況を、特定の順序で。状況の順序には、ワークフローを完成させるために必要 なステップの順序が反映されます。たとえば、アセットを「割り当て済み」という状況 で開始し、さらに「進行中」、「レビュー中」、および「完了」の状況にするよう指定 できます。「完了」状況のアセットを編集者へ自動的にルーティングし、最終承認を得 るように指定することができます(詳細は、「自動ルーティングの設定」を参照してく ださい)。変更履歴、チェックイン時のレイアウトの評価、出力時のレイアウト評価を 状況ごとに有効化または無効化することもできます。
- アセット属性のリスト。属性はサーバーレベルで定義します。そのため、複数のワーク フローで属性を使用できます。一部の属性に対する制限は、ワークフローレベルで指定 できます。
- アセットの種類ごとの属性フォーム(アセットをチェックインすると、属性フォームが 表示されます)。

ワークフローの作成

ワークフローを作成するには、下記の手順に従ってください。

1 ワークフローをクリックします。管理:ワークフロー画面が表示されます。

 ● ● ● ● ● ● <li< th=""><th></th><th>Quark Publishin 項目の削除</th><th>ng System</th><th></th><th>0</th></li<>		Quark Publishin 項目の削除	ng System		0
管理 《 ▼ よ localhost ▼ シンテム ● ストレージ よ ユーザーアクティビティ ▼ ユーザーとグループ 下的 ロールと準数	管理: ワークフロー このペインを使用して、ワークフ 名前 A Interest Neuristics	7ローとその状況、属性	、属性フォームを管理でき 状況	まます。 属性 属性フォーム	
▲ ユーザープロファイル ▲ クルーブ ● グレーブ ● 文史夏恵 マロージ コニー ● 賞覧 ■ コレクションの模様	Production	状況名 Draft Layout Editing Final	亥更概然を使用 ✓ ✓ ✓	レイアウトの評価のチェック	レイアウトの評価の出力 ✓
	*-	*-			

管理:ワークフロー画面

2 ワークフローを作成するには、名前リストの下にある+をクリックします。ワークフロー の追加ダイアログボックスが表示されます。

ワークフローの追加 ワークフローの名前を指定し、ワークフロ 種類をオンにしてください。	ローに対して有効なアセットの
名前:	
アセットの種類: 🗹 アーティクル 🗹 画像	✓ プロジェクト ✓ その他
	(++>th) OK

ワークフローを追加ダイアログボックス

- 3 名前フィールドにワークフローの名前を入力します。
- 4 アセットの種類で、このワークフローで使用可能にするアセットの種類をオンにします。
- **5 OK**をクリックします。

ワークフローの設定の詳細は、下記のトピックを参照してください。

状況の使用方法

各ワークフローには、独自の状況の順序があります。ワークフローの状況を使用するに は、下記の手順に従ってください。

- 1 **ワークフロー**をクリックします。**ワークフロー**ペインが表示されます。
- 2 ワークフローの名前リストでワークフローを選択します。
- **3 状況**タブをクリックします。
- 4 状況を追加するには、状況タブで+をクリックします。状況の作成ダイアログボックスが 表示されます。

	名前:		8 9 AND 5	
	カラー:	「「精造ペイン		
	ロール:	Administrator	X # X X 1 . C	•
▼サー/	バーレベノ	レの権限を使用		
権限				
▶ 🗹 –	般			1
► 🗸 Q	PSクライア	'ント:管理		
► V Q	PSクライア	ント:ワークスペー	ス	
► VQ	PS XTensi	ons for QuarkCop	yDesk	
► VQ	PS XTensi	ons for QuarkXPre	55	2
► π (0)	PS Weh H	ıh		

状況の作成ダイアログボックス

- 5 名前フィールドに状況の名前を入力します。
- 6 状況にカラーを関連付けるには、カラーコントロールを使用します。このカラーは、ワー クスペースウィンドウの状況アイコンの列に表示されます。
- 7 このワークフローのこの状況のアーティクルに対して変更履歴を使用するには、変更履 歴を使用をオンにします。

- 8 プロジェクトをチェックインするときにこのワークフローのこの状況のレイアウトを自動的に評価するには、チェックイン時のレイアウトの評価をオンにします。
- 9 レイアウトが出力に送信されるときにこのワークフローのこの状況のレイアウトを自動的に評価するには、出力時のレイアウトの評価をオンにします。
- **10** サーバーレベルで定義したロールの権限に基づいて、関連付けられている権限セットに 状況を付与したり、状況の権限セットをカスタム設計したりできます。
 - ロールドロップダウンメニューからオプションを選択してサーバーレベルの権限を使用 をオンにすることによって、サーバーレベルで特定のロールに定義されている権限をあ る状況で付与するように指定できます。
 - **ロール**ドロップダウンメニューからオプションを選択し、**権限**リストで設定を変更でき ます。これは、サーバーレベルのロールの権限設定には影響しませんが、選択した状況 にアセットが達した場合、権限の例外が作成されます。
- **11 OK**をクリックします。
- 12 状況領域の右下の矢印を使用して、(上から下に)正しい順序で状況が発生するように 設定します。

状況を削除するには、**状況**タブでその状況を選択して、-をクリックします。

状況を編集するには、状況タブで状況の名前をダブルクリックします。

状況を複製するには、状況をOptionキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから**複製**を選択します。

フォームの使用

フォームペインのアセットフォームタブで、コンテンツタイプごとにアセットフォーム を編集できます。コレクションフォームタブでは、さまざまなコレクションタイプと関 連付けられているフォームを編集できます。フォームを設定するには、下記の手順に従っ てください。

1 ナビゲーションペインで、フォームをクリックします。フォームペインが表示されます。

Quark	Quark Publishing Platfor	m	バスワードの変更 情報 ロジオラ Admin
普遍 ▲ localhost ▲ システム → ストレージ ▲ ユーザーアクティビテ ▲コンテンツモデル ■ コンテンツモデル	 (4) 智慧・フォーム このペインを使用して属性フォームを管理できます。 アセットフォーム コレクションフォーム イ イ ・ 	** コレクションデングレート:	M
 □ (1) □ (1) □ (2) <	 값 7503 값 7503 값 75472-h 값 884 ※ 884	コンクションスス コンテンクタイジの撮影 タンプレード 命族 作成者:	×
	画 スプレッド 		フォームデザイナー

フォームペイン

- 2 アセットフォームタブまたはコレクションフォームタブをクリックします。
- 3 左側にあるツリーでコンテンツタイプまたはコレクションの種類を選択して、フォーム デザイナーをクリックします。フォームデザイナーダイアログボックスが表示されます。

00	フォームデ	ザイナー
属性名	リンク状況	
	表	
	裏	
	割り当て長	
	文字数	
	列幅	
	現在の長さ	
	行数	
	テキストコンポーネントの種類	
	テキストプレビュー	
☑ すべてのフィールドにデフ:	オルト表示を使用	ガイド: 🗹 水平方向 🛛 🗹 垂直方向
(ブレビューフォーム)		(キャンセル)(保存)

フォームデザイナーダイアログボックス

- 4 デフォルトのレイアウトにすべての属性を表示するには、すべてのフィールドにデフォ ルト表示を使用をオンにします。属性を個別に追加するには、属性名リストからグリッドに属性をドラッグします。属性を削除するには、左上にある、その属性の閉じるボックスをクリックします。グリッド内の属性を移動またはサイズ変更するには、各属性のハンドルを使用します。
- 5 保存をクリックします。

ロールと権限の定義

すべてのユーザーはロールに属している必要があります。ロールはQuark Publishing Platformにおけるメンバーの権限を定義します。

ロールおよび権限

ロールにより、Quark Publishing Platformアプリケーション内で作業する場合の権限 セットが定義されます。各Quark Publishing Platformユーザーは、少なくとも1つの ロールに属しています。ロールおよびロールに関連付けられた権限を作成、削除、改名、 および変更するには、**ロールと権限**をクリックします。



管理:ロールと権限エリアで、異なるワークグループメンバーの分類を定義します。

- ロールを追加するには、+(プラス記号)をクリックします。ロール列に新規ロールが表示されます。ロールのコンテンツタイプの権限は、コンテンツの権限タブのツリーに表示されます。また、ロールで選択可能な、アプリケーション固有の権限は、アプリケーションの権限タブのツリーに表示されます。権限を有効にするにはそれらの権限をオンにし、無効にするにはオフにします。使用可能なリソースについての詳細は、「権限」を参照してください。
- ロールの名前を変更するには、そのロールをControlキーを押しながらクリックするか、 または右クリックして、コンテキストメニューからロールの名前を変更を選択します。 ツールバーまたはコンテキストメニューを使用してロールを改名することもできます。
- ロールのコピーを作成するには、そのロールをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから複製を選択します。
- ロールを削除するには、-(マイナス記号)をクリックします。削除について確認する警告が表示されます。そのロールにユーザーが割り当てられている場合は、この時点でそれらのユーザーを別のロールに割り当てることができます。

ユーザーの作成と削除

ユーザープロファイルを作成および削除するには、**ユーザープロファイル**をクリックします。

00	Quark	Publishing System			\bigcirc
登録 ゴーザーブロファイルの追加 シューザーブロファイルの追加 ジョージージョンマイルの追加 ジョン ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・	2000	Ab〕 複製 改名	道 選択項目の削除		
管理	管理: ユーザープロファイル				
v 🔒 localhost					
▼システム	このペインを使用して	ユーザーを作成し、そ	そのプロファイル	を定義します。LD/	APからユー
🚐 ストレージ	ザーを取り込むには、	「LDAPからユーザー	を取り込む」をク	リックします。	
👧 ユーザーアクティピティ					
▼ユーザーとグループ					
📴 ロールと権限					
🤱 ユーザープロファイル	ユーザー名	姓	名	ロール	電子メール
🕺 グループ	👃 Admin		Administrator	Administrator	
🔂 変更履歴	Copyeditor			Copyeditor	
▼ワークフロー	JRoberts	Roberts	Jules	Photographer	
論 属性	JSmith	Smith	John	Layout Artist	
	0 TThomas	Thomas	Torou	Decigner	

ユーザーを追加または削除してユーザーロールの設定を上書きするには、**管理:ユーザー** プロファイル画面を使用します。

ユーザープロファイルを作成するには、+をクリックします。ユーザープロファイルの作成ダイアログボックスで、ユーザー名とパスワードを入力し、ユーザーの氏名を入力し、ロールを選択し、ユーザーの電子メールアドレスと電話番号を入力します。(ユーザーが長期休暇中の場合などに)ユーザーがログオンできないようにするには、ログオンの使用停止チェックボックスをオンにします。

ユーザープロファイ	(ルの作成	(
ユーザー名:		
バスワード:		
效生 :		
名:		
役割:	Administrator	•
電子メール:		
電話:		
	□ ログオンの使用停止	
	OK +*	シセル

ユーザー名、ロール、パスワードを指定し、**ユーザープロファイルの作成**ダイアログボッ クスにアクセスします。

- ユーザー名を編集するには、そのユーザー名をダブルクリックするか、またはコンテキストメニューを使用します。
- ユーザーを追加すると、LDAP(Lightweight Directory Application Protocol)のリ ストからそれらのユーザーをプルできます。手順は「LDAPによるユーザーリストの管 理」を参照してください。LDAPサービスを通じて管理するユーザーに加えて、Quark Publishing Platformユーザーも追加できます。
 - ユーザープロファイルを削除するには、プロファイルを選択してからマイナス記号(-) をクリックします。警告プロンプトで削除の確認を要求されます。アセットがユーザー 自身にルーティングされている場合、そのアセットをこの時点で再度ルーティングでき ます。
 - ユーザープロファイルを複製するには、ユーザープロファイルを選択してから、コンテ キストメニューで複製を選択します。

LDAPによるユーザーリストの管理

多くのシステム管理者は、Lightweight Directory Application Protocol(LDAP)な どのディレクトリサービスを使用して企業ネットワークのユーザーを管理しています。 LDAPプロトコルにより、ユーザー名とパスワードをグローバルに管理することができま す。Quark Publishing Platform管理者がLDAPを使用する必要はありませんが、電子 メールなどの他のシステムでLDAPに依存している場合、Quark Publishing Platform ユーザーが企業ネットワークの他のシステムで使用するのと同じドメインユーザー名と パスワードを使用して、Quark Publishing Platform Serverにログオンできるように、 Quark Publishing Platformを設定します。

- ➡ LDAPサービスは、Quark Publishing Platform Serverと同じドメイン内に存在する必要があります。
- ➡ Quark Publishing Platform Serverは、LDAPサービスとの通信を維持する唯一のQuark Publishing Platformアプリケーションです。

- Quark Publishing Platform ServerはLDAP v3に従って動作するようになっており、 X.500 DAPはこの実装には不要であり、この実装によってサポートもされていません。
- ➡ LDAPおよびQuark Publishing Platform Serverについての詳細は、『Quark Publishing Platform Administration Guide』および『Quark Publishing Platform ReadMe』を 参照してください。

Quark Publishing Platform ServerをLDAPディレクトリサーバーと統合するまでに、 LDAPプロファイルを作成してLDAP属性をQuark Publishing Platformユーザー属性に マッピングする必要があります。以下のトピックでは、その方法について説明します。

LDAPプロファイルの管理

LDAPユーザーをQuark Publishing Platformに取り込む前に、LDAPプロファイルを作 成する必要があります。LDAPプロファイルによって、LDAPユーザーの取り込みに必要 なActive Directoryサーバーの証明書が提供されます。

LDAPプロファイルを作成するには、下記の手順に従ってください。

- 1 **ユーザープロファイル**をクリックします。
- 2 LDAPプロファイルの管理をクリックします。LDAPプロファイルの管理ダイアログボックスが表示されます。

Profile_INDIA.QUARK.COM New LDAP Profile 1	Authentication Type:	Simple		
	Realm:	Realm: INDIA-QUARK.COM User Name: cn=Joginder Singh,ou=users,ou=		
	User Name:			qmhi,c
	Password:	•••••		
	Servers:			
	Server Name	Port	Scheme	
	india-dc1.india.quark.com	389	Idap	
	+ -			
	and the second s			

LDAPプロファイルの管理ダイアログボックス

- 3 LDAPプロファイルのリストの下にある+ボタンをクリックして、新しいLDAPプロファ イルを作成します。
- **4 プロファイル名**フィールドにLDAPプロファイルの名前を入力します。
- 5 認証タイプドロップダウンメニューからLDAPサーバーの認証方式を選択します。有効な 値として、Kerberos、Digest-MD5、シンプルがあります。
- 6 **レルム**フィールドにレルム名を入力します。
- ➡ 慣習として、レルム名は大文字で入力します。
- ➡ それぞれのプロファイルには、固有のレルム名が必要です。
- 7 ディレクトリサーバーへの読み取りアクセス権を持っているユーザーの名前とパスワードを入力します。これは、ディレクトリサーバーで指定された名前です。このユーザー認証は、ディレクトリサーバーからユーザーのリストを取得するために使用されます。
- 8 LDAPサーバーをプロファイルに追加するには、サーバーのリストの下にある+ボタンを クリックします。
- 9 適用をクリックします。

10 終了をクリックします。

LDAP属性のマッピング

LDAPユーザーをQuark Publishing Platformに取り込む前に、LDAP属性をQuark Publishing Platformユーザー属性にマッピングする必要があります。

LDAP属性をマッピングするには、下記の手順に従ってください。

- 1 **ユーザープロファイル**をクリックします。
- 2 LDAP属性のマッピングをクリックします。LDAP属性のマッピングダイアログボックス が表示されます。

User Name:	samaccountname
Last Name:	sn
First Name:	givenname
E-mail:	mail
Phone:	telephonenumber
Authentication Name:	samaccountname

LDAP属性のマッピングダイアログボックス

- 3 ダイアログボックスの各フィールドに、対応するLDAPのフィールドを指定します。
- **4 OK**をクリックします。

LDAPユーザーの取り込み

LDAPサービスからユーザーを取り込むには、下記の手順に従ってください。

- **1 ユーザープロファイル**をクリックします。
- 2 LDAPからユーザーを取り込むをクリックします。LDAPからユーザーを取り込むダイア ログボックスが表示されます。

LDAPユーザー	▲ 名	姓		1	QPSユーザー	▲ 名	姓	ロール
apaesike	Axel	Paesike	0					
araulin	Andre	Raulin	P					
anthony	Charles	Anthony						
cleander	Christian	Leander						
cvideau	Corinne Videau	Lebreton						
dgcabello	Desiree Garcia	Cabello						
eahern	Edel	Ahern		Dyer				
EHore	Liz	Hore		Mahap				
fschuster	Frank	Schuster						
gdrake	Gavin	Drake		<u> </u>				
gduval	Gildas	Duval						
HKlitsche	Hubert	Klitsche		-				
Hpereira	Horacio	Pereira						
mcgrann	John	McGrann						
stienen	Jutta	Stienen						
woods	Jason	Woods						
porter	Lisa	Porter		01				
roberti	Luigi	Roberti						
mghuchet	Marcel Gerard	Huchet	4					
on har a subscription of the	Mark	Venuenale	Y					

ユーザーをQuark Publishing Platformユーザーリストに追加するには、LDAPからユー ザーを取り込むダイアログボックスを使用します。

- **3** ダイアログボックスの上部にある検索コントロールを使用すると、取り込むユーザーを 指定できます。検索を作成するには、下記の手順に従ってください。
 - プロファイル名ドロップダウンメニューから、適切なLDAPプロファイルの名前を選択します。
 - 検索対象フィールドに検索の条件を入力します。たとえば、samaccountname=*という条件に適合するすべてのLDAPユーザーを取り込むには、samaccountname=*と入力します。
 - ベース文字列フィールドにベース文字列を入力します。この文字列のouは 「organizational unit(組織単位)」、dcは「domain component(ドメインコン ポーネント)」の略です。この文字列は、Active Directoryサーバーコンピュータの階 層のユーザーを検索するために使用される検索ベースを表しています。
 - 保存をクリックして検索を保存し、表示されるダイアログボックスに検索の名前を入力 します。
- 4 実行する検索を選択します。該当するユーザーが左側のリストに表示されます。
- 5 左側にあるLDAPユーザーリストから1つ以上の名前を選択して右矢印をクリックし、右 側にあるPlatformユーザーリストに選択したユーザーを追加します。ロールの割り当て ダイアログボックスが表示されます。

$\Theta \cap O$	ロールの割り当て
ロールの割り当 下記のリストから減	て 選択したユーザーにロールを割り当ててください。
	□-ル ✓ なし Administrator Archival Artists Copy Editors Designers Directors
	Editors Finance Managing Editors Photo Editors Production Proof Readers
	Publishers Section Editors Senior Editors Vendors Web Team Writers

Quark Publishing Platformユーザーをロールに割り当てるには、**ロールの割り当て**ダ イアログボックスを使用します。

- 6 **ロールの割り当て**ダイアログボックスの**ロール**ドロップダウンメニューからロールを選 択して、**OK**をクリックします。
- ➡ LDAPからユーザーを取り込むダイアログボックスでOKをクリックするまで、検索の条件を変更してさらに検索を行い、ユーザーを追加することができます。
- 7 OKをクリックします。右側のリストのユーザーが取り込まれます。
- ► LDAPサービスから取り込んだQuark Publishing Platformユーザーを複製する場合、複製されたユーザーはLDAPサービスに接続されません(つまり、新規ユーザーを作成した場合と同じになります)。
- ➡ 同じ名前の2つのQuark Publishing Platformユーザーを作成することはできません。既存のユーザー名と同じユーザー名を追加しようとしても、重複するユーザー名を追加することはできません。
- Quark Publishing Platform管理者には、LDAPからユーザーを取り込む機能を使用可 能にする「LDAPユーザーの管理」権限が必要です。

グループの作成と削除

ユーザーをグループ化すると、アセットを1つのグループへルーティングできます。その 結果、そのグループ内のすべてのユーザーがそのアセットのチェックアウトおよび操作 を実行できるようになります。グループを作成および削除するには、**グループ**をクリッ クします。



ユーザーのグループを作成、編集、および削除するには、**管理:グループ**画面を使用します。

グループを作成するには、+(プラス記号)をクリックします。表示されるダイアログボックスでグループ名を入力します。グループにユーザーを追加する場合は->矢印を使用します。

名前: Editorial	
このグループに追加するユーザ・	-を選択してください。
既存ユーザー	追加されたユーザー
🔒 Admin	🔒 Pat
👃 Billy	A Terry
ol 🤱	
🔏 Tracy	→
	+
Real Production of the second s	

グループの作成ダイアログボックスでグループのメンバーを指定します。

- グループ名を編集するには、そのグループ名をダブルクリックするか、ツールバーを使用 するか、またはコンテキストメニューを使用します。
 - グループを削除するには、グループを選択してからマイナス記号(-)をクリックします。
 警告プロンプトで削除の確認を要求されます。
 - グループを編集するには、グループ名をダブルクリックします。

変更履歴のカラーの設定

変更履歴の権限を持つユーザの場合、管理者は各ユーザーの変更を識別するカラーを指 定します。

変更履歴のカラーを指定するには、下記の手順に従ってください。

1 変更履歴をクリックします。変更履歴ペインが表示されます。

000	Quark Publishing System	5
☆ ☆	(A) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	
管理 《 ▼ え localhost ▼ システム		
 マニーザーとグループ アニールと権限 ユーザープロファイル グループ マワークフロー 酒 尾性 ワークフロー ゴレクションの種類 	名前	
🔮 ワークスペース	■ ワベての変更履歴削除を1色で表示	
参 管理	リセット 適用	
Admin@localhost:61400		11.

変更履歴画面で、ユーザーに変更履歴のカラーを割り当てます。

2 ユーザー名リストからユーザーを選択して、変更履歴カラーリストのボックスをクリッ クすると、カラーダイアログボックスが表示されます。変更履歴が有効な状態でユーザー がテキストを入力したときにテキストに適用されるカラーを指定するには、カラーダイ アログボックスのコントロールを使用します。

または、1色で全ユーザーの削除を識別するには、**すべての変更履歴削除を1色で表示**を オンにします。

- 3 適用をクリックします。
- QuarkXPressユーザーおよびQuarkCopyDeskユーザーは、デフォルトの変更履歴のカ ラーおよびスタイルを指定して、WYSIWYG、全画面、およびゲラ表示で挿入および削 除を区別できます。ただし、QuarkXPressユーザーまたはQuarkCopyDeskユーザーが Quark Publishing Platformにログオンしており、Quark Publishing Platformによっ てトラッキングされたアーティクルを使用している場合、環境設定ダイアログボックスで 指定したカラーは、管理者によって割り当てられたカラーで上書きされます。Quark Publishing Platformワークフロー以外の変更履歴機能を使用する方法は、 『QuarkCopyDeskガイド』を参照してください。

状況に応じて、変更履歴機能のオンとオフを切り替えることができます。詳細は、「*状況の使用方法*」を参照してください。

メンテナンスとアセット管理

Quark Publishing Platformには、サーバーのメンテナンスの効率を高めるためのリモートサーバー監視ツールやその他のツールが用意されています。管理者は、Quark Publishing Platform Clientを使用することにより、アセット管理機能を実行して、完了 したプロジェクトのアーカイブ、アーカイブの復元などを行うことができます。この章 では、これらのツールの使用方法を説明します。

ユーザーアクティビティの監視とユーザーのログオフ

Quark Publishing Platform Web Administratorでサーバー名を選択すると、Quark Publishing Platform Serverと、Quark Publishing Platform Serverにログオンしているユーザーの情報が表示されます。この情報を使用するには、下記の手順に従ってください。

 ユーザーアクティビティをクリックします。表示されたリストには、Quark Publishing Platform Serverに現在ログオンしているユーザーの数、ユーザー名、各ユーザーがログ オンした日時、各ユーザーのマシン名、および各ユーザーのアプリケーション(Quark Publishing Platform Script Managerなど)が含まれます。

00		Quark Publishing System	1	\bigcirc
会子 // // // 管理 追加 編集 複製	Ab〕 </th <th></th> <th></th> <th></th>			
管理 《	管理: ユーザーアクティ	ピティ		
🔻 🗽 localhost	ユーザーアクティ	ビティの監視		
▼システム ● ストレージ ▲ ユーザーアクティビティ	以下のテーブルに オフするには、1丿	は、QPSサーバーにログオンして \以上のユーザー名を選択し、「	いるすべてのユーザー ユーザーのログオフ」	-を表示されています。ユーザーをログ をクリックしてください。
◆ユーリーとジルーフ 図 ロールと権限		サーバー名	localhost	
🧙 ユーザープロファイル		サーバー状況	: 稼働中	
<u>∲</u> グループ		サーバー開始時間	: 4/15/11 1:31 PN	1
※更成品 ▼ワークフロー		ログオン済みユーザー	: 1	
論 属性		使用中のライヤンス	1/20	
1 ワークフロー	•	QPS Script Manage	r:使用可能	
コレッションの権限				
	名则 Admin	4/15/11 1:46 PM	マシン名 TrovorMac	アプリゲーション名 Ouark Bublishing System
	Autom	4/15/11 1.40 PM	Trevormac	Quark Publishing System
📌 ワークスペース				
🐉 管理	サーバーの停	<u>لا</u>	メッセージの	D送信 ユーザーのログオフ
Admin@localhost:61400				

ユーザーアクティビティペイン

2 ユーザーをログオフするには、ユーザーを選択して**ユーザーのログオフ**をクリックしま す。複数のユーザーを選択して、一度に複数のユーザーをログオフできます。

アセットの削除

Quark Publishing Platform Client、QuarkCopyDesk、QuarkXPress、またはQuark Publishing Platform Web Clientを使用してアセットを削除できます。環境設定によって、各アプリケーションでのチェックアウト済みアセットおよびリンク済みアセットの削除プロセスの方法が決まります。

チェックアウト済みアセットおよびQuarkXPressプロジェクトにリンクされたアセット を削除するときに、Quark Publishing Platform Client、QuarkCopyDesk、 QuarkXPress、またはQuark Publishing Platform Web Clientがどのように応答する のかを指定するには、各環境設定ダイアログボックスのアセット削除オプションエリア にあるチェックアウト済みアセットおよびリンク済みアセットドロップダウンメニュー を使用します。どちらのオプションでもコントロールは同じです。チェックアウト済み またはリンク済みのアセットを警告を表示せずに削除するには、警告を表示しないでア セットを削除を選択します。チェックアウト済みまたはリンク済みのアセットを削除し ないようにするには、削除を許可しないを選択します。チェックアウト済みまたはリン ク済みのアセットを削除するたびに警告を表示して削除するかどうか決定できるように するには、削除する前に常に尋ねるを選択します。

アセットを削除するには、下記の手順に従ってください。

- 1 検索結果ペインを表示し、削除する1つ以上のアセットを選択します。
- 2 Quark Publishing Platform Clientのワークスペースツールバーの削除をクリックします。選択したアセットがチェックアウトされていない、またはQuarkXPressプロジェクトにリンクされていない場合、そのアセットは削除されます。選択したアセットがチェックアウトされている、またはリンクされている場合、削除プロセスは環境設定に応じて続行されます。

アセットのアーカイブ

Quark Publishing Platform Clientを使用して、作業を終えたQuark Publishing Platform アセットをアーカイブすることができます。Quark Publishing Platformには、アーカ イブしたアセットをQuark Publishing Platformワークフローに再導入する場合の修復 メカニズムが用意されています。アセットをアーカイブするには、「アセットのアーカ イブの使用」権限が必要です。

アセットのアーカイブについては、下記の手順に従ってください。

- 1 ワークスペースペインを表示して、1つ以上のアセットを選択します。
- 2 アクション>アーカイブを選択するか、Quark Publishing Platform Clientのワークスペースツールバーでアーカイブをクリックします。アーカイブダイアログボックスが表示されます。
- 3 アーカイブを保存するフォルダを指定して、アーカイブ名を入力し、**アーカイブ/保存** をクリックします。
- **4** 選択されたアセットが指定した場所にコピーされ、それらのアセットの属性情報が1つの XMLファイルにまとめられます。
- 環境設定ダイアログボックス(Quark Publishing Platform Client > 環境設定)の アーカイブペインで以降のアセットを削除チェックボックスをオンにしている場合、正常

にアーカイブされたアセットを削除するかどうか、Quark Publishing Platformによっ て確認を要求されます。**以降のアセットを削除**をオフにしている場合は、元のアセットが Quark Publishing Platform Serverに残ります。

- Quark Publishing Platformはアーカイブファイルとこれに対応するXMLファイルを1 つのフォルダに保持します。XMLファイルとそれが入っているフォルダに名前を付ける ときには、アーカイブの作成日などのアーカイブ特性を使用して識別しやすくすることが できます。記述名を使用すると、後でアセットを修復する場合にアーカイブを識別するの に役立ちます。
- アーカイブの環境設定はQuark Publishing Platform Serverに保存されるので、アーカ イブ環境設定は、アセットをアーカイブするワークステーションに関係なく、ユーザーロ グオン名によって決まります。ただし、アーカイブログファイルは、アーカイブファイル を保存したフォルダと同じフォルダに保存されます。

アセットの復元

「**アセットのアーカイブの使用**」権限がある場合、アーカイブされたQuark Publishing Platformアセットを復元できます。

バージョン9以降のQuark Publishing Platformでは、プロジェクトを復元する際、その プロジェクトにリンクされているすべてのアセットを、対応するバージョンで復元するこ ともできます。また、それらのアセットはすべて、プロジェクトにリンクされます。ただ し、以前のバージョンのプロジェクトに戻した場合は、リンクされているアセットがすべ て分離されます。

アセットを復元するには、下記の手順に従ってください。

- 1 ワークスペースペインを表示して、アクション>復元を選択するか、Quark Publishing Platform Clientのワークスペースツールバーで復元をクリックします。復元ダイアログ ボックスが表示されます。
- ➡ Mac OSでは、復元ボタンをワークスペースツールバーに追加することができます。



復元するアーカイブファイルを特定するには、復元ダイアログボックスを使用します。

- **2** 復元対象となるアーカイブされたアセットに対応するXMLファイルを選択し、**復元**をク リックします。
- ➡ アーカイブの作成時にアーカイブフォルダおよびXMLファイルの記述名を使用すると、 復元するアセットを特定するのに役立ちます。
- アーカイブされたアセットの1つ以上の属性がサーバー設定の一部ではなくなっている場合、通常は代替属性を選択することができます。ただし、属性の切り替えができない場合、復元プロセスでは次のアーカイブファイルにスキップされます。スキップされたアセットを復元するには、見つからない属性を再作成する必要があります。
- 名前とファイルの種類が同じアセットが既にQuark Publishing Platform Serverにチェッ クインされている場合、エラーが発生し、ログファイルのアセットが確認されます。
- ➡「復元」ログファイルは、アーカイブファイルと同じフォルダに保存されています。アー カイブファイルを保存したフォルダへの書き込みアクセス権限がない場合、Quark Publishing Platform Serverによって場所を指定するように指示されます。

ユーザーインターフェイス

ユーザーは、Quark Publishing Platform Clientアプリケーション、Quark Publishing Platform Web Client、および(XTensions®ソフトウェアを使用して)QuarkCopyDesk とQuarkXPressからQuark Publishing Platformワークフローにアクセスできます。この章では、Mac OSとWindows両方でのQuark Publishing Platformユーザーインターフェイスの概要を説明します。アプリケーション固有のタスクを実行する方法については、このドキュメントの他の章を参照してください。

ロール、表示、およびコンテンツ構造の概要

Quark Publishing Platformを使用するには、まずサーバーにログオンする必要があり ます。デフォルトでは、大文字と小文字が区別される「Admin」というパスワードが指 定されている、「Admin」という名前のユーザーがPlatformにあらかじめ組み込まれて います。管理者は、初めてログオンする場合、この名前とパスワードを使用することに なります。Quarkでは、最初にログオンするときにパスワードを変更することによって、 管理上のセキュリティを強化することをお勧めします。

すべてのユーザーの場合に、ログオンで使用する名前およびパスワードは、特定の**ロー** ルに関連付けられています。このロールにより、付与される権限と使用可能な機能が決 まります。したがって、Quark Publishing Platformユーザーインターフェイスの表示 は、他のユーザーの表示と異なる場合があります。

➡ ロールの特定の権限については、「権限」を参照してください。

ワークスペースブラウザウィンドウ

ワークスペースブラウザウィンドウは、Quark Publishing Platformクライアントアプ リケーションからQuark Publishing Platformにログオンすると表示されます。

ワークスペースブラウザウィンドウ

Quark Publishing Platformでファイルを使用するには、**ワークスペース**ナビゲーショ ンペインを使用します。

9 🔿 🔿		Quark Publishing Sys	tem		0
まり当て チェックアウト チェックアウト	プトのキャンセル チェックイン	その他のチェックイン 編集	🎽 🖧 不可 取り込み リビミ	レート ジョンの保存 新規検索	
フークスペース 《 『	🕈 🗯 QPS Home 🕨 💼 Issue			Preview	
Q・クイラク技装 ままに入り 読ん取当て、 和AitonationServices のなられのの ないのまたのであります。 急なになったいのであります。 このまたのです。 このでするでのです。 このです。 このです。 このです。 このでするでのです。 このです。 このでするでのです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このでするでのです。 このでするです。 このです。 このでするです。 このでするでのです。 このです。 このです。 このです。 このでするでのです。 このです。 このです。 このでするでのです。 このでするです。 このでするでのです。 このでするです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 このです。 こので	名前 A デ: New Issue	- ックアウト実施者	R 4 F	Concerte Pro- result of the second s	An and a second
🕵 Project-Q: AR Anorts (Desi	◇ ଓ ✔ ● 名前	▲ チェックアウト 0	·実施者 ジ		
Projects: Quarkaign) (Desi Projects: Quarkaign) (Desi	Annual Annual	Copy.qcd Admin (Admi	nistrator) P		
▼未保存の検索結果 (1)		Autore Budeer Autoriti (Autoriti	isualory P		
新規検索 01 「収集 QPS Home Chicago Magazing				()14
Issue				E 🔒 🖏 🕸	
A P				Attribute	Value
				ナェックアワト実施者 アセットの種類	Admin (Administrator) Articles
📩 ワークスペース				最終変更日時	10/12/10 10:09 AM
				名前	Annual Report CP Article B.qcd
学 管理				100	Assigned: Art
)4 +	🦙 リビジョン (2)	
Collections: 2 Accets					

ワークスペースペイン

左側の**ワークスペース**ナビゲーションペインでアイテムをクリックすることによって、 右側のメイン領域の表示内容を制御できます。

- クイック検索:アセット名、アセット内のテキスト、またはアセット名とテキストコン テンツの組み合わせに従ってQuark Publishing Platformアセットを検索するには、ク イック検索フィールドを使用します。
- お気に入り:頻繁に使用するコレクションや検索結果をこの領域にドラッグすると、どのQuark Publishing Platformクライアントでもそのコレクションや検索結果を使用できます(Quark Publishing Platform Web Clientの場合は、アセットをOptionキーを押しながらクリックまたは右クリックし、コンテキストメニューでお気に入り領域にアセットを追加したり、領域からアセットを削除したりできます)。
- 割り当て:自分宛てにルーティングされているアセットがすべて表示されます。
- **リンク**(QuarkXPressのみ):アクティブなレイアウトにリンクされているすべてのア セットが表示されます。
- 高さ(QuarkXPressのみ): (一定の範囲内の)選択したテキストボックスに合ったテ キストコンポーネントを持つアーティクルが表示されます。詳細は、「QXP環境設定: ワークスペース > ワークスペースブラウザ」を参照してください。
- 検索結果:検索がすべて表示されます。検索をクリックすると、検索結果ペインで検索の結果を確認できます。検索結果を複製、削除、リロードするには、検索結果をOptionキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、検索結果の複製、検索結果の削除、または検索のリロードを選択します。検索結果をOptionキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、検索結果の管理を選択する方法でも、検索結果を編集、共有、複製、改名、削除できます。
- 共有検索結果:アクセス権のある共有検索結果がすべて表示されます。検索をクリック すると、検索結果ペインでその結果を確認できます。
- 未保存の検索結果:作成した未保存の検索結果がすべて表示されます。未保存の検索結果を削除するには、検索結果をOptionキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、検索結果の削除を選択します。
- **コレクション**:アクティブなユーザーにアクセス権のあるコレクションがツリー形式で すべて表示されます。コレクションの階層の他の場所から、検索結果領域から、または

ファイルシステムからアセットをコレクション上にドラッグすることによって、アセットをコレクションに追加できます。

➡ Quark Publishing Platform Web Clientでのオプションは、若干異なります。詳細は、 「Quark Publishing Platform Web Client」を参照してください。

ワークスペースツールバー

ワークスペースツールバーでは、このセクションにリストされているコマンドを使用で きます。ツールバーの右側にあるオーバーフローメニューには、他のコマンドが多数あ ります。

Windowsの場合、ワークスペースツールバーのコントロールは、Windowsのリボンインターフェイスを使用して表示されます。クイックアクセスツールバー機能などの追加機能があります。

ボタン	説明
10 当て 10 当て	割り当てドロップダウンメニューを使用すると、以下の割り当てオプションが表示されます。テキス トファイル、画像、QuarkCopyDeskアーティクル、QuarkCopyDeskアーティクルテンプレー ト、QuarkXPressプロジェクト、およびQuarkXPressプロジェクトテンプレート。QuarkCopyDesk アーティクルには、既存のアーティクルに基づいて割り当てを作成するか、またはQuark Publishing Platform Serverのデフォルト仕様に基づいて割り当てを作成するかのオプションを含むサブメニュー が表示されます。
全 チェックアウ ト	ワークスペースブラウザ ウィンドウで選択したアセットを開いて表示するには、このボタンをクリッ クします。このボタンはさまざまな条件に対応します。チェックイン済みのアセットを選択すると、 このボタンによってアセットがチェックアウトされます。チェックアウト済みのアセットを選択する と、このボタンによってアセットが開かれます。開かれているアセットを選択すると、このボタンに よってそのアセットのウィンドウが前面に移動されます。 ファイルをチェックアウトすると、Quark Publishing Platformによってアセットがコンピュータに 自動的にコピーされ、チェックアウト済みアセットの保存場所として指定したフォルダに保存され(ま たは、初回チェックアウトの場合、フォルダを指定するよう要求されます)、アセットが開かれます。
チェックアウ トのキャンセ ル	あるリビジョンについてQuark Publishing Platform Serverを更新せずにアセットのチェックアウトをキャンセルするには、チェックアウトのキャンセルをクリックします。ただし、変更を行った場合、変更が失われることを通知する警告が表示されます。Quark Publishing Platform Serverにアセットのリビジョンを保存すると、そのリビジョンが現在のバージョンとなります。
(注) (注)	読み込み専用アクセスでアセットを表示するには、 編集不可 をクリックします。この場合、アセット のコンテンツを表示することができますが、アセットを変更することはできません。
取り込み	選択したアセットのコピーを自分のコンピュータに移動するには、 取り込み をクリックします。新規 ファイルのチェックイン権限があれば、アセットの名前を変更したりアセットをチェックインしたり できます。
ロレクション の取り込み	選択したコレクションのコピーを自分のコンピュータに移動するには、 コレクションの取り込み をク リックします。

ボタン	説明
チ ェックイン	検索結果ペインで選択したチェックアウト済みアセットをチェックインするには、 チェックイン をク リックします。
その他の チェックイン	(Mac OS クライアントの場合) その他のファイルのチェックインダイアログボックスを表示するには、その他のチェックインをクリックします。このダイアログボックスで、ローカルまたはネットワーク上に保存されている1つ以上のアセットにナビゲートできます。アセットをチェックインする前にアセットの属性を指定できます。このダイアログでは、ディスク上のフォルダを選択して、そのフォルダのコンテンツや、サブフォルダとそのコンテンツとともにチェックインすることもできます。 (Windowsクライアントの場合) チェックインとフォルダをチェックインすることもできます。 (Windowsクライアントの場合) チェックインとフォルダをチェックインのオプションを表示するには、その他のチェックインドロップダウンメニューを使用します。その他のファイルのチェックインメダイアログボックスを表示するには、チェックインをクリックします。このダイアログボックスで、ローカルまたはネットワーク上に保存されている1つ以上のアセットにナビゲートできます。アセットをチェックインする前にアセットの属性を指定できます。フォルダとすべてのサブフォルダをチェックインするには、フォルダをチェックインをクリックします。
12 リビジョンの 保存	リビジョンの保存 をクリックして リビジョンの保存 ダイアログボックスを表示し、選択したアセット の最新コンテンツによってQuark Publishing Platform Serverを更新します。
长	選択したアセットをさまざまな形式のいずれかで発行するには、 発行 をクリックします。
PDFとして発 行	選択したアセットをPDF形式で発行するには、 PDFとして発行 をクリックします。
SWFとして発 行	選択したアセットをSWF(Flash)形式で発行するには、 Adobe Flashとして発行 をクリックしま す。
ePUBとして発 行	選択したアセットをePUB形式で発行するには、 ePUBとして発行 をクリックします。
AVEとして発 行	選択したアセットをAVE(App Studio)形式で発行するには、 AVEとして発行 をクリックします。
リッチテキス トフォーマッ トで発行	選択したアセットをRTF形式で発行するには、 リッチテキストフォーマットで発行 をクリックします。
HTMLとして 発行	選択したアセットをHTML形式で発行するには、 HTMLとして発行 をクリックします。
QuarkXPress プロジェクト として発行	選択したアセットをQuarkXPressプロジェクトとして発行するには、 QuarkXPressプロジェクトとして発行 をクリックします。
App Studio アーティクル として発行	選択したアセットをHTML5アーティクルとして発行するには、 App Studioアーティクルとして発 行をクリックします。App StudioアーティクルをApp Studio Publishing Portalにアップロードで きるようにするには、QuarkXPress ServerでApp Studio Publishing Portalの資格情報を入力する 必要があります。詳細は、『QuarkXPress Serverガイド』を参照してください。

ボタン	説明
<i>וויש</i> עדעע	リフレッシュ をクリックすると、Quark Publishing Platformは、アクティブな検索を再実行し、検 索結果ペインをリフレッシュします。
国性の編集	ウィンドウで選択したアセットの 属性の編集 ダイアログボックスを表示するには、 属性の編集 をクリッ クします。属性は、他のシステムではメタデータともいいます。また、旧バージョンのQuark Publishing Platformでは「ヘッダー」と呼ばれていました。権限を持っていて属性を使用できる場 合、このダイアログボックスで属性の値を変更してから 更新 をクリックできます。
夏 表示	検索結果ペインでのアセットの表示方法を制御するには、 表示 ドロップダウンメニューを使用します。 詳細は、「 <i>表示オプションの表示</i> 」を参照してください。 「 ワークスペースブラウザで詳細検索の表示を有効にする 」権限を持つユーザーの場合、このメニュー には、アセット検索のためのプロジェクト、プロジェクトとページ、コレクション、関係の各オプショ ンもあります。また、カスタムを選択した場合に表示されるダイアログボックスには、グループ化の 条件タブとリンクタブがあります。
新規検索	新しい検索対象による検索を作成するには、 新規検索 をクリックします。
保存済みの検 索結果	保存済みの検索結果を実行するには、 保存済みの検索結果 ドロップダウンメニューを使用します。 保存済みの検索結果 リストには、他のユーザーの共有検索も含まれています。 管理 を選択して 保存済みの検索結果の管理 ダイアログホックスを表示します。このダイアログボックスでは、検索操作を追加、 編集、共有、複製、および削除できます。
③ プレビュー	選択した画像、QuarkCopyDeskアーティクル、またはQuarkXPressプロジェクトの大きなプレビュー を表示するには、プレビューをクリックします。プレビューウィンドウには、アセットの異なるペー ジをプレビューするためのナビゲーションコントロールも表示されます。 デフォルトのQuark Publishing Platformアセットプレビューには、PDFの最初の5ページと、 QuarkXPressプロジェクトまたはQuarkCopyDeskアーティクルの最初の20ページが表示されます。 Quark Publishing Platform管理者は、設定ファイルを編集することによって、プレビューに表示さ れるページ数を調整できます。詳細は、『Quark Publishing Platform管理ガイド』を参照してくだ さい。
選択情報	選択情報 ダイアログボックスを表示するには、 選択情報 をクリックします。このダイアログボックス には、アセットのチェックアウトやコンポーネントの削除が可能かどうかなどの選択したアセットに ついての情報が表示されます。
し 関係の情報	関係の情報をクリックすると、ウィンドウで選択したアセットのプライマリリンク、セカンダリリン ク(ある場合)、リビジョン番号を表示できます。ファイルの場合は、関係の情報ダイアログボック スに、レイアウト名、ページ名、ページインデックス、コンポーネント名も表示されます。 QuarkCopyDeskファイルの場合は、コンポーネント名が表示されます。XMLファイルの場合は、 XPathが表示されます。
¹ 2 リビジョンの 表示	リビジョン ダイアログボックスを表示するには、 リビジョンの表示 をクリックします。このダイアロ グボックスには、Quark Publishing Platform Serverによってトラッキングされる、選択したアセッ トのリビジョン情報が含まれます。リビジョンを印刷したり、リビジョンの編集不可のコピーを開い たり、リビジョンを削除したりできる他、リビジョンを以前のバージョンに戻し、そのリビジョンを 最新バージョンとして指定することができます。
	アーティクルおよびプロジェクトに関するQuarkXPress Serverの更新済みプレビューを表示するには、 再度索引を作成 をクリックします。

ボタン	説明
再度索引を作 成	
前 前除	Quark Publishing Platform Serverから選択したアセットを削除するには、 削除 をクリックします。
アセット情報	アセット情報 をクリックすると、 詳細 ウィンドウが表示されます。このウィンドウには、選択したア セットのすべての属性と値のリストが表示されます。
スライド ショーの表示	選択したアセットのスライドショーを表示するには、 スライドショーの表示 をクリックします。
夏 月日 複製	Quark Publishing Platform Serverに選択したアセットのコピーを作成するには、 アイテムの複製 をクリックします。
検索結果の書 き出し	検索結果をHTMLファイル、XMLファイル、タブ区切りファイル、またはカンマ区切りファイルに書 き出すことができます。
アー カイブ	選択したアセットをアーカイブする場所を選択するには、 アーカイブ をクリックして アーカイブ ダイ アログボックスを表示します。詳細は、「 <i>アセットのアーカイブ</i> 」および「 <i>アセットの復元</i> 」を参照 してください。
(復元	アーカイブされたアセットを復元するには、 復元 をクリックして 復元 ダイアログボックスを表示しま す。詳細は、「 <i>アセットのアーカイブ</i> 」および「 <i>アセットの復元</i> 」を参照してください。
日 ED刷	検索結果を印刷するには、 印刷 をクリックします。
日間プレビュー	(Windowsのみ)印刷出力のプレビューを表示するには、 印刷プレビュー をクリックします。
У <i>л</i> , <i>у ч г</i> , <i>х</i>	Mac OSの場合、 カスタマイズ をクリックして ワークスペース ツールバーアイコンのコントロールを 表示します。 カスタマイズ をクリックした場合と、Controlキーを押したまま ワークスペース ツール バーをクリックして ツールバーのカスタマイズ を選択した場合は、同じ結果になります。

コンパクト表示 (Mac OSのみ)

ワークスペースブラウザウィンドウのサイズを縮小してコントロールの数を減らすには、 コンパクト表示をクリックします。その他のコントロールの多くは自動的にオーバーフ ローメニューに移動し、ウィンドウにはアクティブなアプリケーションの名前が表示さ れます。たとえば、コンパクト表示を選択してからTextEditに切り替えると、Quark Publishing Platform Clientウィンドウにアクティブなアプリケーションの名前が表示さ れ、アセットのチェックイン、チェックアウト、リビジョンの表示、およびその他のア セットの検索ボタンが表示されます。

ワークスペースツールバーのカスタマイズ

Mac OSの場合、Controlキーを押しながら**ワークスペース**ツールバーをクリックして **ツールバーのカスタマイズ**を選択すると、表示をカスタマイズできます。ウィンドウが 表示され、そこでアイコンをツールバーにドラッグして追加するか、アイコンをツール バーからドラッグして削除できます。**カスタマイズ**アイコンを追加すれば、このウィン ドウにすばやくアクセスできます。また、空白や点線などのセパレータを**ワークスペー ス**ツールバーに追加することもできます。

ウィンドウの下部にある**表示**ドロップダウンメニューを使用すると、**チェックイン**ボタ ンなどのコントロールをテキストとアイコン、テキストのみ、アイコンのみのいずれか で表示できます。また、アイコンのサイズを制御することもできます。

Windowsの場合、コマンドを右クリックすることによって、クイックアクセスツール バーにコマンドを追加できます。

ワークスペースブラウザウィンドウのサイズを縮小し、アイコンのサイズを大きくし、 アイコンとテキストを表示すると、**ワークスペース**ツールバーが自動的にオーバーフロー メニューを生成します。このメニューはパレットの右側に表示され、ツールバーに収ま らないコントロールが追加されます。

表示オプションの表示

オプションの表示で、ワークスペースでのアセットの表示の制御方法がわかります。こ れらのオプションは、**表示**メニュー(Mac OSのみ)から、および**ワークスペースブラウ ザ**ウィンドウのワークスペース領域の上部にあるアイコンから使用できます。

名前の表示

名前サブメニューには、以下のオプションが含まれます。

リスト表示を選択して、アセットをリスト形式で表示します。

7-	ークス	~-	ス:	検索結果			
\Diamond	0	1	•	名前	▲ チェックアウト実施者	ジョブ	部門
		×	•	W BikeTek Brochure.qxp		Advertisement	BikeTek
				▼レイアウト: Layout 1			
				▼ページ: 1			
		×	•	The BikeTek Brochure Opener.gcd		Advertisement	BikeTek
	ø			Body 1			
	a			Body 2			
	ø			Body 3			
				Body 4			
				▼ 未リンク			
		×	•	Article1.qcd		Advertisement	BikeTek
		×		BikeTek text.qcd		Advertisement	BikeTek
			•	Picture. TIFF	Admin	Advertisement	BikeTek

リスト表示

リスト表示では、名前列を除くすべての列の表示と非表示を切り替えることができます。

- 検索結果を列順(または逆順)に並べ替えるには、列のタイトルをクリックします。
- •列の表示と非表示を切り替えるには、Controlキーを押しながら列のタイトルをクリック /右クリックして属性を選択します。
- 属性の表示と非表示を切り替えるには、Controlキーを押しながら列のタイトルをクリック/右クリックして現在の表示のカスタマイズを選択します。列の設定タブには、表示または非表示にするすべての属性フィールドがあります。
- サムネールアセットプレビューを表示するように、サムネール列を追加することができます。
 - •列の配置を変更するには、列のタイトルをクリックしてドラッグします。
 - •列のサイズを変更するには、列の先端をクリックしてドラッグします。
- 検索対象に一致してもプロジェクトにリンクされていないQuark Publishing Platform のアセットは、未リンクの下に一覧表示されます。検索対象に一致しても、Platform ServerにチェックインしたことのないプロジェクトにリンクされているQuark Publishing Platformアセットは、他のプロジェクトにリンク済みの下に一覧表示されます。リンク 済みアセットは、複数のプロジェクトにリンクされている場合、複数のプロジェクトで表 示できます。

アセット間の関係を表示するには、**関係の表示**を選択します。この機能により、どのア セットが他のアセットによって使用されているのかを判断できます。

8	~	•	名前	コンテンツタイプ	ワークフロー	ルーティン	コレクション
			💣 ReadMe.pdf	画像	Common	Admin	Media
			aerospace-boeing.jpg	画像	Common [SAdmin	Media
			🖻 🚽 Second map.xml	DITAマップ	Common	Admin	Manual
₽.	1		🖃 📹 Testing.xml	トピック	Common	Admin	Components
A			🚖 camera_back	画像	Common	Admin	Media
			🗉 👍 Testing Map.xml	DITAマップ	Common	Admin	Manual
₹ ,₀	1		🖃 📹 Testing.xml	トピック	Common	Admin	Components
R			📄 camera_back	画像	Common	Admin	Media
₹.			📹 Sub Topic to Test	トピック	Common	Admin	Components
1			📹 Sub Topic to Testin	トピック	Common	Admin	Components
₹. ₀	1		🖃 📹 Testing.xml	トピック	Common	Admin	Components
*			💣 camera_back_m	画像	Common	Admin	Media

関係の表示

アセットの小さなプレビューを表示するには、サムネールを選択します。サムネールプ レビューのボーダーにアセットの状況カラーを表示するには、サムネールの周りに状況 カラーを表示環境設定(Quark Publishing Platform Client > 環境設定 > ワークス ペース)をオンにします。状況カラーボーダーを表示するには、表示 > 名前サブメニュー からサムネール、フィルムストリップ、または詳細サムネール表示を選択します。



サムネール表示

選択したアセットのプレビューを大きく表示し、その他のアセットをその下に表示する には、**フィルムストリップ**を選択します。



フィルムストリップ表示

各アセットのサムネールプレビューを表示するには**スニペット表示**を選択します。プレ ビューの右側にサムネールプレビューとその他のアセット情報も表示されます。

		8
i i		
	aerospace-boeing.jpg	
-	_ 画像	
LE	13.40 KB	
	454 x 322 ピクセル	
	100 DPI	
	最終変更者 Admin 日時 13/02/06 11:41	
	camera_back_menu_96dpi.jpg	
	画像 画像	
	54.01 KB	
	■ 403 × 290 ビクセル	
	96 DPI	
	最終変更増 Designer日時 13/02/06 11:39	
	camera back menu numbered 96dpi ps.jpg	
	52.00 KB	
	396 x 277 ピクセル	
	96 DPI	
	最終変更者 Admin 日時 12/10/18 14:39	
	camera top open numbered 96dpi ps.jpg	
-	画像	
118	25.40 KB	
ά a	■ 384 x 218 ピクセル	
	96 DPI	
	最终変更者 Admin 日時 12/10/09 5:08	
	cameraback group 96dpi.jpg	
() ()	 ● ●像	
A 49	67.34 KB	
	384 x 272 ピクセル	
	96 DPI	
	最終変更者 Designer 日時 12/11/26 21:07	

スニペット表示

プロジェクト表示

プロジェクト表示では、検索結果が、QuarkXPressプロジェクトを頂点とした階層構造 で表示されます。各プロジェクトにリンクされているアーティクルおよび画像の一覧が、 それぞれのプロジェクトの下に表示されます。

9-9										
	0	~	٠	名前	コンテンツタイプ	ワークフロー	ルーティング先	コレクション		
4	6		٠	100007.m4v	Video	Test	Admin	Home		
9	L		٠	00021.m4v	Video	Test	Admin	Home		
			٠	00022 m4v	Video	Test	Admin	Home		
		х	٠	Feb_issue-2013.qxp	QuarkXPress Project	Test	Admin	Feb_lsue		
	0	х	٠	[a] Issue1_Jan_2013.qcd	QuarkCopyDesk Article	Test	Admin	Home		
	0	х	٠	🝓 issue2_jan_2013.gcd	QuarkCopyDesk Article	Test	Admin	Home		
		1	٠	😑 👸 Publish_Jan_Project.qxp	QuarkXPress Project	Test	Admin	Home		
				Secondary Attachment						
	A		٠	📽 secondarytile.png	Picture	Test	Admin	Home		
				Primary Attachment						
	0	х	٠	alissue1_Jan_2013.qcd	QuarkCopyDesk Article	Test	Admin	Home		
	0	х	٠	Issue2_Jan_2013.gcd	QuarkCopyDesk Article	Test	Admin	Home		
				Overlay Attachment						
4	6		٠	100007.m4v	Video	Test	Admin	Home		
4	6		٠	📫 Slash_on_Twitter.mp3	Audio	Test	Admin	Home		
	A		٠	a ² secondarytile.png	Picture	Test	Admin	Home		
			٠	if secondarytileのコピー.png	Picture	Test	Admin	Home		
9	L a		٠	Slash_on_Age.mp3	Audio	Test	Admin	Home		
4	6		٠	📫 Slash_on_Twitter.mp3	Audio	Test	Admin	Home		
			٠	🕀 📲 Test xml	Business Document	Test	Admin	Home		

プロジェクト表示

プロジェクトとページ表示

プロジェクトとページ表示では、検索結果が、QuarkXPressプロジェクトを頂点とした 階層構造で表示されます。各ページが、それぞれのレイアウトの下に表示されます。レ イアウト内のアーティクルおよび画像が、それぞれのページの下に表示されます。

レイアウトにリンクされているアイテムの1つが検索に一致した場合、プロジェクトとプロジェクトに含まれるリンクがすべて表示されます。

プロジェクトに複数のページがリンクされている場合は、同じアーティクルまたは画像 が複数のページの下に表示されることがあります。

7	ワークスペース:検索結果							
\diamond	0	4	٠	名前	チェックアウト実施者	ジョブ	部門	
		×	٠	BikeTek Brochure.qxp		Advertisement	BikeTek	
				▼レイアウト: Layout 1				
				<i>▼ページ:1</i>				
	ø	×		The BikeTek Brochure Opener.qcd		Advertisement	BikeTek	
	ø			Body 1				
	ø			Body 2				
	ø			A Body 3				
	0			Body 4				
				▼ 未リンク				
		×		Article1.qcd		Advertisement	BikeTek	
		×	•	BikeTek text.qcd		Advertisement	BikeTek	
				Picture.TIFF	Admin	Advertisement	BikeTek	

プロジェクトとページ表示

この表示は、コレクションの参照中には使用できません。プロジェクトにリンクされているアセットを表示するには、リンクのリスト表示を使用します。

コレクションの表示

コレクションには、コレクションのツリーの階層構造で検索結果が表示されます。

▶ この表示は、コレクションの参照中には使用できません。

0	1	-	名前		コンテンツタイプ	ワークフロー 🔺	状況	ルーティン	コレクション
			🖯 📄 Home						
			🗉 💼 Evoli	ved Mechanics					
			🖃 💼 🗛	erospace and					
			🗆 🔯 I	Proposals					
			-	Metal_Fabr	ビジネスドキュ	Common	Draft	Admin	Proposals
			e 👩 I	Media					
6			1	Project_Sn	ビデオ	Common	Draft	Admin	Media
t			Ê	aerospace	画像	Common	Draft	Admin	Media
A			Ê	evolved_lo	画像	Media Process	Approved	Admin	Media
			a 😰 (Components					
			-	Synopsis	ビジネスドキュ	Common	Draft	Admin	Components
			🖯 💼 Ca	imera Divison					
			ا 📷 ا	Media					
			÷	ReadMe.pdf	画像	Common	Draft	Admin	Media
A			Ê	cameraba	画像	Common	Draft	Admin	Media
t,o			Ê	camera_b	画像	Common	Draft	Admin	Media
A			Ê	camera_b	画像	Common	Draft	Admin	Media
			÷	aerospace	画像	Common	Draft	Admin	Media

コレクションの表示

カスタム表示

カスタム表示では、指定する4レベルの属性に基づく階層構造で検索結果が表示されま す。**カスタム**を選択すると、3つのタブ(**列の設定、グループ化の条件**、および**検索の条 件**)を配置したウィンドウが表示されます。

	Awasomanass	
	dataplantag	
	Drupal Content URL	
	Drupal Image URL	
	End Page	
	Generate Page Flip	
	Mac OSの種類	
	Mac作成者の種類	
	MIMEタイプ	
	Pub to Mobile	
	すべて選択	
	列の変更を記憶	
-		

検索結果の列として表示する属性を指定するには、列の設定タブを使用します。

快来福未のプ	イスノレイをさらにクルーノル	するには、属性を通
近してくたさ	い。火に、奔順または降順を進	
属性:	なし	
次の条件:	なし	•
次の条件:	なし	•
次の条件:	なし	•

検索結果をグループ化するための4つの階層グループを指定するには、**グループ化の条件** タブを使用します。このオプションは、Quark Publishing Platform Web Clientでは 使用できません。

	列の設定	グループ化の条件	Explore By	
・リン	ク情報の表示	: Port OCO Antos		
	アセット使用	月状況の表示(プロジ -	ェクトモード)	
×	リリングの表示	くとページの表示		
		~2~~->07&0/		
O Sho	w Collections	Hierarchy		
×	+ 10 hrs	at Report Article Drape	11.00	Acres 2 age
(リセット	$\overline{}$		キャンセル) 🤇	ОК
× •	In the Annual	at Report Article Shape	100.001	Annual Repo

QuarkXPressプロジェクトおよびリンク済みアセットを表示したり、コレクションの階 層でアセットを表示したりするには、**検索の条件**タブを使用します。このオプションは、 Quark Publishing Platform Web Clientでは使用できません。

関係のリスト表示

関係のリスト表示ではアセットがリスト表示されます。プロジェクトを展開すると、ア セットの関係を表示できます。また、アーティクルを展開すると、アセットのコンポー ネントを表示できます。

	e 🖷 Sample Document.xml	ビジネスドキュメント	Test	Admin
	∃ XI乱コンポーキントの参照			
ŧ.	🖃 📹 Section 1 from Server.xml	ビジネスドキュメント	Test	Admin
	3 Xi瓦 コンボーネントの参照			
ŧ.	a 📹 Section 2 from server.xml	ビジネスドキュメント	Test	Admin
	∃ XIIZ.コンポーネントの参照			
Ŧ	🧉 00022.m4v	ビデオ	Test	Admin
A	🖈 secondarytile.png	面像	Test	Admin
Ŧ.o	Slash_on_Age.mp3	音声	Test	Admin

関係のリスト表示の表示

関係の状況のリスト表示

関係の状況のリスト表示ではアセットがリスト表示されます。プロジェクトを展開する と、アセットの関係と、関係の状況を表示できます。

アイコン列

Quark Publishing Platform ClientとQuarkCopyDeskでは、**ワークスペースブラウザ** ウィンドウに、各アセットの情報を示す4つのアイコン列が表示されます。QuarkXPress の**ワークスペースブラウザ**ウィンドウには、**ローカルリンク**という5番目のアイコン列が 表示されます。これらのアイコンは、**サムネール表示とフィルムストリップ表示**の各ア セットのアイコンの下に表示されますが、すべての拡大表示と**リスト表示**で検索結果リ ストの左側の列にも表示されます。左から右に、次のようなアイコンがあります。

 ・ダイアモンドのクリア:ダイアモンドは、ワークスペースブラウザウィンドウで最後に 実行した検索に関連する、各アセットの状況を示します。緑のダイアモンド◆は、現在の 検索を実行後リストに追加されたアセットを示します。白いダイアモンド◆は、現在の検 索を実行後にアセットの属性が更新されたが、そのアセットが依然として検索条件と一 致していることを示します。グレイのダイアモンド◆とグレイの影付きラインは、別の ユーザーがアセットの属性を変更したために、その属性が検索条件と一致しなくなった ことを示します。ただし、自分がアセットの属性に同じような変更を加えた場合は、そのアセットが**ワークスペースブラウザ**ウィンドウから削除されるだけです。列の上にある**ダイアモンドのクリア**アイコンをクリックすると、すべてのダイアモンドが削除され、 **ワークスペースブラウザ**ウィンドウが更新され、検索条件と一致しなくなったアセットが表示から削除されます。

- 列の上にあるダイアモンドのクリアアイコンをクリックしたままOption/Altキーを押す と、ダイアモンドのクリア列をロックまたはロック解除できます。ダイアモンドのクリア 列がロックされている場合()、アセットの属性変更はダイアモンドのクリア列に表示され ません。
- アセット名の隣にあるダイアモンドをクリックすると、そのアセットのダイアモンドが削除されますが、ワークスペースブラウザウィンドウのダイアモンドのクリア列の残りの部分は変更されません。
 - グローバルリンク:各アセットがプライマリリンクまたはセカンダリリンクとして QuarkXPressにリンクされているかどうかを示す記号です。作成日:2008/10/07, 13:03 作成者:WISE_SS 更新日:更新者:リンクの状況を決定するには、ワークスペース ブラウザウィンドウでリンクを選択し、リンク情報をクリックします。アセットのグロー バルリンクアイコン上にマウスの位置を合わせると、ツールチップ(「間接画像リンク」 「セカンダリグローバルリンク」など)を表示できます。
 - ローカルリンク(QuarkXPressのみ):アクティブプロジェクト(「ローカル」プロジェ クト)のローカルリンクを示す記号です。リンクの状況を決定するには、ワークスペー スブラウザウィンドウでリンクを選択し、リンク情報をクリックします。アセットのロー カルリンクアイコン上にマウスの位置を合わせると、ツールチップ(「未リンクセカン ダリリンク」「セカンダリローカルリンク」など)を表示できます。
 - チェックアウト::アセットがチェックアウトされたかどうかを示す記号です。ログオン中のユーザーによりアセットがチェックアウトされている場合、緑のチェックマークが表示されます。別のユーザーによりアセットがチェックアウトされている場合、赤のチェックマークが表示されます。ログオン中のユーザーがアセットをチェックアウトできない場合、赤いXが表示されます。
 - 状況:色付きの丸は、選択したアセットに関するQuark Publishing Platformの状況を示します。Quark Publishing Platform管理者は、これらの状況を定義し、状況ごとに 色を関連付けます。各色の丸のツールチップに状況の名前が表示されます。

プレビューペイン

ワークスペースウィンドウの右側のプレビューペインには、選択したアセットの詳細情報が表示されます。



プレビューペイン

プレビュー領域には、選択したアセットのプレビューが表示されます。アセットがプロ ジェクトまたはアーティクルの場合、プレビュー領域にすべてのページのスプレッドプ レビューが表示されます。アセットがプロジェクトの場合、プレビュー領域にプロジェ クト内のすべてのレイアウトのプレビューが表示されます。プロジェクトに複数の印刷 レイアウト、インタラクティブレイアウト、またはApp Studioレイアウトが含まれてい る場合は、各レイアウトの上部にタブが表示されます。

ウェブレイアウトが含まれているプロジェクトは、プレビュー領域ではプレビューできません。

この領域の下には次のタブがあります。

- アセットプレビュー情報:アセットの属性の概要が表示されます。
- アセット情報:アセットのすべての属性が表示されます。
- •関係の情報:アセットのリンクに関する情報が表示されます。
- 選択情報:アセットでできることとできないことに関する情報が表示されます。
- リビジョンエリアには、アセットのリビジョン番号が表示されます。リビジョンダイア ログボックスを表示するには、リビジョンをクリックします。このダイアログボックス では、リビジョンの全リストの表示、リビジョンの読み取り専用コピーの表示、前のリ ビジョンへの復帰、またはアセットリビジョンリストの印刷を行うことができます。
- ➡ アーティクルまたはプロジェクトがプレビューペインに表示されない場合は、アセットを 選択し、ワークスペースツールバーで再度索引を作成をクリックして、QuarkXPress Serverから更新されたアセットプレビューを受け取ります。

メニュー (Quark Publishing Platform Client)

Quark Publishing Platform Clientアプリケーションウィンドウのメニューに表示され るコマンドは、アクティブなアプリケーション、ユーザーのロール、およびウィンドウ の左側で選択したペインに応じて変化します。

Mac OS版のQuark Publishing Platform Clientアプリケーションのみ、メニューがあります。Windowsの場合、リボンインターフェイスを使用します。

Quark Publishing Platform Clientメニュー (Mac OSのみ)

Quark Publishing Platform Clientメニューには、下記のコマンドがあります。

- Quark Publishing Platform Client: バージョン番号を含むQuark Publishing Platform Clientについての情報を表示します。
- 環境設定:デフォルト設定を指定し、ワークステーションでのQuark Publishing Platform Clientの動作をカスタマイズできます。
- ログオン/ログオフ:ログオンコマンドを実行すると、ログオンダイアログボックスが 表示されます。ログオフコマンドを実行すると、ユーザーがログオフされますが、アプ リケーションは終了しません。
- Quark Publishing Platform Clientの終了: アプリケーションを終了します。
- Mac OS上のQuark Publishing Platform Clientウィンドウの左上にある閉じるアイコンをクリックすると、ウィンドウが閉じます。新規ウィンドウを開くには、ドックでQuark Publishing Platform Clientアイコンをクリックします。

ᄥ このメニューには、Mac OSによって提供されている一部のコマンドも含まれています。

ファイルメニュー

ファイルメニューには、Quark Publishing Platform Clientウィンドウを印刷するため のコマンド(Mac OSおよびWindows)と、終了およびログオフコマンド(Windows) が表示されます。

- 新規ウィンドウ:新しいワークスペースブラウザウィンドウが表示されます。
- 用紙設定:アクティブウィンドウの印刷の設定を行います。
- 印刷:アクティブウィンドウを印刷します。
- 閉じる:アクティブなワークスペースブラウザウィンドウを閉じます。
- 検索結果の書き出し:検索結果ペインに表示される検索結果を、HTMLファイル、XML ファイル、タブ区切りファイル、またはカンマ区切りファイルに書き出すことができま す。

編集メニュー

編集メニューには、下記のコマンドがあります。

- 取り消し<最終操作>:コンテンツで実行された最後の操作を維持します。
- やり直し<最終操作>:コンテンツで実行された最後の取り消しコマンドと逆の操作を行います。

ユーザーインターフェイス

- **カット**:選択されたコンテンツを削除し、クリップボードに保存します。
- **コピー**: 選択されたコンテンツをコピーし、クリップボードに保存します。
- ペースト: クリップボード上のコンテンツをテキスト挿入ポイントに貼り付けます。
- すべて選択解除:アクティブなドキュメント、ワークスペースウィンドウ、またはフィー ルドのコンテンツをすべて選択解除します。
- すべて選択:アクティブなドキュメント、ワークスペースウィンドウ、またはフィールドのコンテンツをすべて選択します。
- 改名:選択したアイテムの名前を変更します。
- •追加:選択したアイテムの新規インスタンスを追加します。
- •編集:選択したアイテムを編集します。
- •複製:選択したアイテムのコピーを作成します。
- 表示言語: Quark Publishing Platformインターフェイスの言語を変更します。
- 選択項目の削除:選択したコンテンツまたはアイテムを削除します。
- •特殊文字:文字パレットに使用可能なフォントの文字オプションを表示します。

表示メニュー

表示メニューには、下記のコマンドがあります。

- **表示**サブメニュー:アセットの表示方法を制御するには、このサブメニューを使用しま す。詳細は、「*表示オプションの表示*」を参照してください。
- **コンパクト**: **ワークスペース**の表示方法を、**拡大表示**から**コンパクト表示**に変更するに は、このコマンドを使用します。
- **ナビゲーションペイン**: 左側にあるナビゲーションペインを表示または非表示にするに は、このコマンドを使用します。

アクションメニュー

アクションメニューには、下記のコマンドがあります。アセットの割り当て、アセット のチェックインおよびチェックアウト、アセットのコピーの開始、編集不可のアセット の開始、アセット情報の表示、アセットのリビジョンの表示、アセット属性の編集など のコマンドと、QuarkXPressまたはQuarkCopyDeskの**ファイル>開く**で開くことので きないサードパーティファイル形式でのアセットをチェックインするコマンドがありま す。

- 割り当て:割り当てドロップダウンメニューを使用すると、以下の6つの割り当てオプションが表示されます。テキストファイル、画像、QuarkCopyDeskアーティクル、QuarkCopyDeskアーティクルテンプレート、QuarkXPressプロジェクト、およびQuarkXPressプロジェクトテンプレート。QuarkCopyDeskアーティクルには、既存のアーティクルに基づいて割り当てを作成するか、またはQuark Publishing PlatformServerのデフォルト仕様に基づいて割り当てを作成するかのオプションを含むサブメニューが表示されます。
- チェックイン:ワークスペースブラウザウィンドウで選択したチェックアウト済みアセットをチェックインするには、チェックインをクリックします。

- その他のチェックイン: その他のファイルのチェックインダイアログボックスを表示するには、その他のチェックインをクリックします。このダイアログボックスで、ローカルまたはネットワーク上に保存されている1つ以上のアセットにナビゲートできます。アセットをチェックインする前にアセットの属性を指定できます。
- チェックアウト: ワークスペースブラウザウィンドウで選択したアセットを開いて表示 するには、チェックアウトをクリックします。
- 編集不可:読み込み専用アクセスでアセットを表示するには、編集不可をクリックします。この場合、アセットのコンテンツを表示することができますが、アセットを変更することはできません。
- 取り込み:選択したアセットのコピーを自分のコンピュータに移動するには、取り込み をクリックします。新規ファイルのチェックイン権限があれば、アセットの名前を変更 したりアセットをチェックインしたりできます。
- 発行>ePUBとして発行:レイアウトのリフロービューからePUBドキュメントを作成するには、PDFとして発行をクリックします。
- 発行>App Studioアーティクルとして発行:レイアウトからHTML5によるApp Studio アーティクルを作成してApp Studio Publishing Portalにアップロードするには、App Studioアーティクルとして発行をクリックします。App StudioアーティクルをApp Studio Publishing Portalにアップロードできるようにするには、QuarkXPress Server でApp Studio Publishing Portalの資格情報を入力する必要があります。詳細は、 『QuarkXPress Serverガイド』を参照してください。
- 発行>Adobe® Flash®として発行: SWF(Flash)形式のレイアウトを作成するには、 Adobe® Flash®として発行をクリックします。
- 発行>PDFとして発行: PDF形式のアーティクルまたはレイアウトを作成するには、PDF として発行をクリックします。
- 発行 > AVEとして発行:レイアウトからApp Studioの発行物を作成するには、AVEとして発行をクリックします。
- 発行 > QuarkXPressプロジェクトとして発行:レイアウトからQuarkXPressプロジェクトを作成するには、QuarkXPressプロジェクトとして発行をクリックします。
- 発行 > RTFとして発行:レイアウトからRTFファイルを作成するには、RTFとして発行 をクリックします。
- チェックアウトのキャンセル:あるリビジョンについてQuark Publishing Platform Serverを更新せずにアセットのチェックアウトをキャンセルするには、チェックアウト のキャンセルをクリックします。ただし、変更を行った場合、変更が失われることを通 知する警告が表示されます。Quark Publishing Platform Serverにアセットのリビジョ ンを保存すると、そのリビジョンが現在のバージョンとなります。
- 属性の編集:ウィンドウで選択したアセットの属性の編集ダイアログボックスを表示す るには、属性の編集をクリックします。属性は、他のシステムではメタデータともいい ます。また、旧バージョンのQuark Publishing Platformでは「ヘッダー」と呼ばれて いました。権限を持っていて属性を使用できる場合、このダイアログボックスで属性の 値を変更してから更新をクリックできます。
- リビジョンの表示: リビジョンダイアログボックスを表示するには、リビジョンの表示 をクリックします。このダイアログボックスには、Quark Publishing Platform Server によってトラッキングされる、選択したアセットのリビジョン情報が含まれます。リビ ジョンを印刷したり、リビジョンの編集不可のコピーを開いたりできる他、リビジョン

を以前のバージョンに戻し、そのリビジョンを最新バージョンとして指定することができます。

- アセット情報:アセット情報をクリックすると、詳細ウィンドウが表示されます。この ウィンドウには、選択したアセットのすべての属性と値のリストが表示されます。
- コレクションテンプレートを編集:コレクションテンプレートを編集するには、コレクションテンプレートを編集をクリックします。
- 復元:アーカイブされたアセットを復元するには、復元をクリックして復元ダイアログ ボックスを表示します。
- アーカイブ:選択したアセットをアーカイブする場所を選択するには、アーカイブをクリックしてアーカイブダイアログボックスを表示します。

レイアウト指定メニュー

ワークスペースペインを選択すると、レイアウト指定>割り当てを選択して、自分にルー ティングされているすべてのアセットを表示できます。

管理者権限を持っている場合、**レイアウト指定**メニューを使用して、さまざまな管理ペ インに移動できます。

検索メニュー

検索メニューには、下記のコマンドがあります。

- •新規検索:検索を作成します。
- ・保存済みの検索結果サブメニュー:保存済みの検索結果サブメニューから検索結果を選択し、定義済みの検索対象によって検索を実行します。保存済みの検索結果の管理ダイアログボックスを表示するには、管理を選択します。このダイアログボックスでは、保存済みの検索結果を表示して変更したり、検索結果を表示して共有することができます。
- 共有検索結果:共有している検索結果を使用するには、共有検索結果サブメニューから 検索結果を選択します。検索結果を共有したユーザー名が括弧内に表示されます。
- ウィンドウメニュー(Mac OS)

ウィンドウメニューには、下記のコマンドがあります。

- •最小化:アクティブなウィンドウをドックに保存します。
- •ズーム:アクティブなウィンドウを画面全体に表示します。
- 全て前面へ:アクティブなQuark Publishing Platform Clientのウィンドウをすべて前 面に移動します。
- ウィンドウメニューの下部の領域では、アクティブなウィンドウをチェックマークで示し、その他の開いているウィンドウをすべてリストします。

ヘルプメニュー

ヘルプメニューでは、Quark Publishing Platformのヘルプファイルが表示されます。

メニュー (QCD)

QuarkCopyDeskのメニューコマンドの詳細な説明については、『QuarkCopyDeskガ イド』を参照してください。以下の情報は、Quark Publishing Platform環境の QuarkCopyDeskにのみ適用されます。

レイアウト内またはアイテム上でControlキーを押しながらクリックするか、または右ク リックすると、プラットフォームサブメニューによって、現在の設定に最適なコマンドを 簡単に使用できます。

QuarkCopyDeskメニュー (Mac OSのみ)

QuarkCopyDeskメニューは、QuarkCopyDesk for Mac OSの一部です。このメニュー には、下記のQuark Publishing Platform関連コマンドがあります。

環境設定 > Quark Publishing Platform: デフォルト設定を指定し、コンピュータでのQuarkCopyDeskの動作をカスタマイズできます。Quark Publishing Platform固有のパラメータを指定するには、Quark Publishing Platform領域を使用します。詳細については、「Quark Publishing Platformの環境設定 – QCD」を参照してください。

プラットフォームメニュー

プラットフォームメニューは、QuarkCopyDeskアプリケーションフォルダ の"XTensions"フォルダにQuark Publishing Platform XTensionsソフトウェアモジュー ルをインストールすると表示されます。このメニューには、下記のコマンドが含まれま す。

- アーティクルのチェックアウト:チェックアウトダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスでは、QuarkCopyDeskアーティクルや、アーティクルテンプレート、互換サードパーティアセットをチェックアウトできます。
- アーティクルのチェックイン:チェックインダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスでは、QuarkCopyDeskアーティクルをチェックインできます。
- チェックインダイアログボックスのコンテンツタイプドロップダウンメニューから QuarkCopyDeskテンプレートを選択すると、QuarkCopyDeskテンプレートをチェッ クインできます。
 - アーティクルのチェックアウトをキャンセル:コンピュータからチェックアウト済みア セットを削除し、他のユーザーがそのアセットをチェックアウトできるようにします。 チェックアウト以後に加えられた変更を保存または破棄できるように、警告が表示され ます。また、Quark Publishing Platform Serverでリビジョンを保存した場合は、チェッ クアウトをキャンセルすると、そのリビジョンが現行バージョンになります。
 - アーティクルリビジョンの保存: リビジョンの保存ダイアログボックスを表示します。 このダイアログボックスでは、アーティクルを編集可能な状態にしたままで、最近の変 更が反映されるようにQuark Publishing Platform Serverを更新できます。
 - ・画像をリンク:ダイアログボックスを表示して、選択したチェックアウト済み画像コンポーネントや直接リンクに、簡単に画像をリンクできます。デフォルトでは、自分宛てにルーティングされている画像がすべて表示されます。また、その他の画像も参照や検索ができます。

- ・画像の置換:ダイアログボックスを表示して、選択したチェックアウト済み画像コンポーネント内の画像や直接リンクの画像を、新しい画像と置き換えます。デフォルトでは、 自分宛てにルーティングされている画像がすべて表示されます。また、その他の画像も 参照や検索ができます。
- アーティクル属性の編集:アーティクル属性の編集ダイアログボックスを表示します。
 このダイアログボックスでは、アクティブなQuarkCopyDeskアーティクルの属性情報を表示および変更できます。
- リビジョンの表示>アーティクル:: 画面上にチェックアウトされたアーティクルが表示されている場合は、このコマンドを使用するとリビジョンダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでは、読み込み専用アーティクルを表示し、アーティクルを前のリビジョンに復帰させ、リビジョンダイアログボックスの内容を印刷することができます。
- リビジョンの表示 > すべてのアーティクル:: 権限を持っていても、画面上にチェック アウト済みアーティクルが何も表示されていない場合は、このコマンドを使用するとリ ビジョンダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでは、アーティ クル名の表示、アーティクルの読み込み専用バージョンの表示、前のリビジョンへのアー ティクルの復帰、およびリビジョンダイアログボックスの内容の印刷を行うことができ ます。
- ワークスペースブラウザ:ワークスペースブラウザウィンドウの表示、非表示を切り替えます。
- ログオン/ログオフ: Quark Publishing Platform Serverでユーザーをログオンまたは ログオフします。

メニュー (QXP)

QuarkXPressのメニューコマンドの詳細な説明については、『QuarkXPressガイド』 を参照してください。以下の情報は、Quark Publishing Platform環境のQuarkXPress にのみ適用されます。

レイアウト内またはアイテム上でControlキーを押しながらクリックするか、または右ク リックすると、プラットフォームサブメニューによって、現在の設定に最適なコマンドを 簡単に使用できます。

QuarkXPressメニュー (Mac OSのみ)

- Mac OS向けQuarkXPressには、**QuarkXPress**メニューがあります。このメニューに は、下記のQuark Publishing Platform関連コマンドがあります。
- 環境設定 > Quark Publishing Platform: デフォルト設定を指定し、コンピュータの QuarkXPress内でQuark Publishing Platform関連タスクが実行される方法をカスタマ イズできます。Quark Publishing Platform固有のパラメータを指定するには、Quark Publishing Platform領域を使用します。

補助メニュー

QuarkXPressアプリケーションフォルダの"XTensions"フォルダにQuark Publishing Platform XTensionsソフトウェアがインストールされている場合は、**補助**メニューに下記のコマンドがあります。

- **変更履歴**: **変更履歴**パレットが表示されます。詳細は、「<u>変更履歴</u>」を参照してください。
- ウィンドウメニュー

QuarkXPressアプリケーションフォルダの"XTensions"フォルダにQuark Publishing Platform XTensionsソフトウェアがインストールされている場合は、**ウィンドウ**メニュー に下記のコマンドがあります。

- アーティクル:アーティクルパレットが表示されます。
- プロジェクトリンク:プロジェクトリンクパレットが表示されます。アクティブなレイ アウトにリンクされているアセットが一覧表示されます。

プラットフォームメニュー

QuarkXPressアプリケーションフォルダの"XTensions"フォルダにQuark Publishing Platform XTensionsソフトウェアがインストールされている場合は、QuarkXPressに **プラットフォーム**メニューが表示されます。このメニューには、下記のコマンドが含まれます。

- チェックアウト > プロジェクト:チェックアウトダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスでは、QuakXPressプロジェクトまたはテンプレートの検索と チェックアウトを行う(あるいは、編集不可のQuarkXPressプロジェクトまたはテンプレートを開く)ことができます。
- チェックアウト > アーティクル:レイアウトで選択したアーティクルをチェックアウト します。
- **チェックアウト > 画像**:選択した画像ボックスにリンクされている画像をチェックアウトします。
- **チェックアウト > ライブラリ**: ライブラリをチェックアウトします。
- チェックイン>プロジェクト:プロジェクトのチェックインダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスでは、アクティブなQuarkXPressプロジェクトをチェックインできます。
- プロジェクトのチェックインを選択するときに1つまたは複数のチェックアウト済みのリンクされているアーティクルもある場合、すべてのアーティクルがプロジェクトとともにチェックインされます。
- チェックインダイアログボックスのコンテンツタイプドロップダウンメニューからプロ ジェクトテンプレートを選択すると、QuarkXPressテンプレートをチェックインできます。
 - チェックイン> 画像のあるプロジェクト: 左側にリンク済み画像と取り込まれた画像を 一覧表示したチェックインダイアログボックスを表示します。このダイアログボックス では、アクティブなQuarkXPressプロジェクトとその画像をチェックインできます。
 - チェックイン>すべてのローカル画像:アクティブなレイアウトにローカルとして取り込まれているすべての画像をチェックインできます。画像はレイアウトにリンクされていません。
 - チェックイン>アーティクル:レイアウトで選択したアーティクルをチェックインします。

ユーザーインターフェイス

- **チェックイン > 画像**:選択した画像ボックスにリンクされている画像をチェックインします。
- **チェックイン > ライブラリ**:最前面のライブラリをチェックインします。
- チェックアウトのキャンセル > プロジェクト、チェックアウトのキャンセル > アーティクル、チェックアウトのキャンセル > 画像、チェックアウトのキャンセル > ライブラリ:
 コンピュータからアセットを削除し、他のユーザーがそのアセットをチェックアウトできるようにします。
- リビジョンの保存>プロジェクト、リビジョンの保存>アーティクル:プロジェクトまたはアーティクルを編集可能な状態にしたまま、最近の変更点が反映されるようにQuark Publishing Platform Serverを更新します。
- **リビジョンの保存 > 画像**:選択した画像ボックスにリンクされている画像のリビジョン を保存できるようにします。
- リビジョンの保存 > ライブラリ:最前面のライブラリのリビジョンを保存できるようにします(Quark Publishing Platformからチェックアウトしていた場合)。
- アーティクルとして割り当て:選択したテキストボックスや画像ボックスをアーティク ルとして割り当てます。
- **画像として割り当て**:選択したボックスの画像を直接リンクとして割り当てます。
- ・画像をリンク:ダイアログボックスを表示して、選択した画像ボックスやチェックアウトした画像コンポーネントに、簡単に画像をリンクできます。デフォルトでは、自分宛てにルーティングされている画像がすべて表示されます。また、その他の画像も参照や検索ができます。
- ・
 ・
 画像の置換:ダイアログボックスを表示して、選択したチェックアウト済み画像コンポーネント内の画像や直接リンクの画像を、新しい画像と置き換えます。デフォルトでは、
 自分宛てにルーティングされている画像がすべて表示されます。また、その他の画像も
 参照や検索ができます。
- 分離: 選択したボックスに割り当てられているアーティクルまたは画像を分離します。
- コンポーネントの追加:アクティブなレイアウトのアーティクルに新規コンポーネントを追加するには、1つまたは複数のボックスを選択して、このオプションを選択します。レイアウトに複数のアーティクルが含まれている場合、アーティクルを選択ダイアログボックスで、追加するアーティクルを選択できます。
- 属性の編集>プロジェクト、属性の編集>アーティクル、属性の編集>画像:<プロジェクト/アーティクル/画像>属性の編集ダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスでは、アクティブなQuarkXPressプロジェクト、QuarkCopyDeskアーティクル、または画像の属性情報を表示および変更できます。
- ・リビジョンの表示 > プロジェクト、リビジョンの表示 > アーティクル:権限を持っている場合には、このコマンドを選択するとリビジョンダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでは、プロジェクト名またはアーティクル情報の表示、プロジェクトまたはアクティブなアーティクルの編集不可バージョンの表示、前のリビジョンへのプロジェクトまたはアーティクルの復帰、およびリビジョンダイアログボックスの内容の印刷を行うことができます。
- リビジョンの表示>画像:権限を持っている場合、このコマンドにより、アクティブな 画像ボックスにリンクされた画像のリビジョンダイアログボックスを表示できます。
- リビジョンの表示 > すべてのプロジェクト:権限を持っていても、画面上にチェックアウト済みプロジェクトが何も表示されていない場合は、このコマンドを使用するとリビ

ジョンダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでは、プロジェクト名の表示、プロジェクトの読み込み専用バージョンの表示、前のリビジョンへのプロジェクトの復帰、および**リビジョン**ダイアログボックスの内容の印刷を行うことができます。

- 更新 > すべて更新:アクティブなプロジェクトのコンテンツとジオメトリをすべて更新します。
- コンテンツの更新: Quark Publishing Platform Serverに保存されているリンク済みア セットの現在のコンテンツが組み込まれるように、アクティブなボックスのすべてのコ ンテンツを更新します。
- 更新>すべて更新: Quark Publishing Platform Serverに保存されているリンク済みア セットの現在のコンテンツが組み込まれるように、アクティブなQuarkXPressプロジェ クトのすべてのコンテンツを更新します。
- 更新>ジオメトリ:アクティブなボックスの現在のページジオメトリが組み込まれるように、Quark Publishing Platform Serverを更新します。これにより、アクティブなボックスにリンクされているアーティクルで作業しているQuarkCopyDeskユーザーは、割り当ての正確な割付情報を得ることができます。
- 更新>すべてのジオメトリ:アクティブなQuarkXPressプロジェクトの現在のページジ オメトリが組み込まれるように、Quark Publishing Platform Serverを更新します。
- ワークスペースブラウザ:ワークスペースブラウザウィンドウの表示、非表示を切り替えます。
- ログオン/ログオフ: Quark Publishing Platformでユーザーをログオンまたはログオ フします。

Clientのタスク

Quark Publishing Platformの多くの操作は、すべてのQuark Publishing Platform Clientアプリケーションの場合と同様の方法で実行できます。この章では、Quark Publishing Platformワークフローの概念について簡単に概要を説明し、Quark Publishing Platform Serverへのログオン、パスワードの変更、アセットのチェックインとチェック アウト、アセットの割り当て、アセットの検索、アセットの読み込み専用コピーの取得、 アセットのリビジョンの保存、およびアプリケーションの環境設定を行う方法について 説明します。

Quark Publishing Platformの仕組みの理解

Quark Publishing Platformには、チームのメンバーがそれぞれの執筆スキル、デザインスキル、および編集スキルを統合し、ユーザーが表示して読むことができるコンテンツを生成するためのツールが用意されています。このセクションでは、Quark Publishing Platformの実際の仕組みについて説明します。

理想的な出版ワークフローとは、開始から終了までが1本の線で結ばれてるようなワーク フローです。実際には、その過程で変更を余儀なくされますが、Quark Publishing Platformではそうした変更にも対応しています。

Quark Publishing Platform ServerとQuark Publishing Platformクライアント アプリケーション

完全なQuark Publishing Platformソフトウェアパッケージには、すべてのアセットと、 アセットで作業する執筆者、デザイナー、作成者、編集者、およびマネジャーのクライ アントアプリケーションの集合を追跡するQuark Publishing Platform Serverが含まれ ています。Quark Publishing Platformユーザーはクライアントアプリケーションを使 用して相互にアセットを転送しますが、Quark Publishing Platform Serverはこのアク ティビティの記録を動的に保持しており、すべてのQuark Publishing Platformユーザー はそれを見ることができます。

Quark Publishing Platformのワークフローの管理

Quark Publishing Platformの管理者は、Quark Publishing Platformのワークフロー を定義し、ユーザーのリストを作成し、ユーザーごとに特定の**ロール**を割り当てること ができます。これらのロールは、そのユーザーに対して使用可能な権限を制御します。 またQuark Publishing Platformの管理者は、アセットの保存場所、各ワークフローで の手順の進捗、新規アセットのデフォルト仕様、およびQuark Publishing Platformで すべてのアセットに付属する**属性**(名前や期限などの説明的なメタデータフィールド) を制御します。Quark Publishing Platformユーザーはすべてこれらの属性に基づいて アセットを追跡できます。

Quark Publishing PlatformでのXML Authorの使用

Quark XML Author for Quark Publishing Platformを使用して、使い慣れたMicrosoft WordのインターフェイスでXMLコンテンツを作成できます。また、Platformを使用し てXMLコンテンツを保存したり、出力を生成したりできます。最大限の効率を得るため に、必要に応じて、コンテンツをコンポーネントに分割して再利用することもできます。 詳細は、XML Author for Quark Publishing Platformのドキュメントを参照してくだ さい。

QXPからのアセットの割り当てと管理

パンフレットのQuark Publishing Platformワークグループには、ページレイアウトを 担当するQuarkXPressユーザー、パンフレットのコピーを記述するQuarkCopyDeskユー ザー、画像編集アプリケーションを使用するグラフィックアーティスト、およびQuark Publishing Platform Web Clientを使用してテキストをウェブブラウザから操作するリ モート編集管理者が含まれます。

代替ワークフローのQuark Publishing Platformユーザーは、ほとんどすべての作業を Quark XML Authorで行えます。



Quark Publishing Platform ServerはQuark Publishing Platformの中央リポジトリで す。Quark Publishing PlatformユーザーはQuark Publishing Platformクライアント からQuark Publishing Platform Serverに接続します。Quark Publishing Platformク ライアントには、Quark Publishing Platform Client、QuarkXPress(およびQuark Publishing Platform XTensionsソフトウェア)、QuarkCopyDesk(およびQuark Publishing Platform XTensionsソフトウェア)、XML Author(およびXML Author Quark Publishing Platform Adapter)、およびQuark Publishing Platform Web ClientとQuark Publishing Platform Web Admin搭載Webブラウザがあります。

サンプルのワークフローを例に考えてみましょう。これは単なるサンプルなので、Quark Publishing Platformワークフローの設定方法は組織により異なります。このワークフ ローでは、多くの場合、QuarkXPressユーザーがコンテンツ管理者としてその他すべて のワークフローから作業します。

レイアウトアーティストは、QuarkXPressを使用して、テキストや画像のボックスを描 画しながらページレイアウトを作成します。レイアウトアーティストはページを作成す ると、そのページをQuark Publishing Platform Serverにチェックインします。これで レイアウトはサーバーにバックアップされ、レイアウトアーティストは随時チェックイ ンおよびチェックアウト、あるいは新規リビジョンの作成が可能です。



レイアウトアーティストはレイアウトをチェックインします。

Quark Publishing Platformを使用して、レイアウトアーティストはアーティクルを QuarkCopyDeskユーザーに割り当て、画像編集アプリケーションで作業するアーティ ストに画像ボックスを割り当てます。ライターおよびアーティストはこれらの割り当て に関する通知を受け取ります。またこの通知には、アセットの属性として、指示やその 他の情報も含めることができます。ここで、画像アセットを作成する設計者が割り当て られ、パンフレットのテキストを記述するライターが割り当てられます。



設計者は画像の割り当てを受け取り、ライターはアーティクルをQuarkCopyDeskで チェックアウトします。

レイアウトから作成されたアーティクルは**ジオメトリ**が元になっています。ジオメトリ は、レイアウト内のアーティクルのサイズや形状を記述したものです。ジオメトリによ り、ライターは空白または埋める範囲の大きさを正確に知ることができます。

ライターおよびアーティストは、割り当てを受け取ると、担当作業を行い、レイアウト を完成させることができます。設計者は画像を作成し、ライターはテキストを記述しま す。


設計者はレイアウトアーティストの仕様に従って画像を作成し、ライターは適切な長さのアーティクルを記述します。

次に設計者とライターは作業をチェックインしてQuark Publishing Platform Serverを 更新します。これで、レイアウトと同様に画像とアーティクルが中央の場所にバックアッ プされ、アセットのリビジョンが保存されます。レイアウトアーティストがレイアウト を更新すると、レイアウトが更新されて設計者とライターの作業が表示されます。



いったんチェックインすると、画像とアーティクルをそれらが関連付けられているレイ アウトに表示できます。

ここまでは、リニアのワークフローについて見てきました。ただし、ワークフローは常に線状なわけではありません。たとえば、レイアウトアーティストが画像を拡大し、テキストを縮小するよう決定した場合はどうなるでしょうか。レイアウトアーティストが割り当てられたアーティクルでテキストボックスのサイズを変更すると、Quark Publishing Platformが自動的にページのジオメトリを更新してボックスの新しいサイズを反映します。これでライターは、更新済みページのデザインに合わせてテキストを追加または削除できます。



レイアウトアーティストはQuark Publishing Platformでレイアウトを更新します。こ れで自動的にジオメトリがアーティクルで更新されます。Quark Publishing Platform からライターに変更が通知されます。

ライターはテキストを使用可能な空白に合わせて更新し、アーティクルをチェックイン し、すべてが完了します。



ライターは更新済みジオメトリに合わせてテキストを更新し、アーティクルをチェック インします。レイアウトが更新され、更新済みテキストが表示されます。

ここで、ファクトチェック用に割り当てられたコピー編集者が別の場所にいて、Quark Publishing Platform Serverが稼働するネットワークにアクセスできない場合を考えて みましょう。コピー編集者は、ウェブブラウザを起動し、Quark Publishing Platform Web Clientからログインし、ストーリーをチェックアウトし、コピー編集をするだけで す。また、Quark Publishing Platform Web Clientではアーティクルのジオメトリが 認識されるため、コピー編集者は使用できるスペースを正確に知ることができます。



リモートの編集者はQuark Publishing Platform Web Clientを使用してアーティクルのコピー編集を行います。

前述のとおり、このレイアウト中心のワークフローは単なる一例です。コンテンツ中心 のワークフローを選択する組織もあります。この場合、設計者とライターが最初に作業 を行い、その後レイアウトアーティストがレイアウトをコンテンツに合わせて設計しま す。このようなワークフローの場合、設計者が画像を作成してQuark Publishing Platform Clientにチェックインし、ライターがアーティクルをQuarkCopyDeskで一から作成し、 Quark Publishing Platform XTensionsソフトウェアにチェックインします。

これらの作業が完了すると、レイアウトアーティストがレイアウトを作成し、ファイル のアイコンを**ワークスペースブラウザ**ウィンドウから画像ボックスにドラッグして画像 をレイアウトに**リンク**します。この結果、レイアウトと画像の間に関係が作成されます。 レイアウトアーティストは同じ方法でアーティクルのテキストをテキストボックスにリ ンクできます。

さらに、QuarkXPressユーザーは同じアーティクルを別のQuarkXPressプロジェクトに リンクできます。最初のリンクを「プライマリリンク」、その他のすべてのリンクを「セ カンダリリンク」といいます。アーティクルコンテンツが変更されると、すべてのイン スタンスが更新されます。

割り当てで作業する間、Quark Publishing Platformユーザーは、**リビジョンの保存**コ マンドを使用してワークグループ全体をその割り当ての状態に更新できます。このコマ ンドによりQuark Publishing Platform Serverが割り当ての最新バージョンに更新され ます。たとえば、QuarkCopyDeskユーザーが4~5セクションのパンフレットの割り当 てを完了してから**リビジョンの保存**を選択すると、編集者は割り当てが完了する前に、 テキストの編集不可コピーを開いてプレビューを表示できます。

ルーティングおよびトラッキング

多くのQuark Publishing Platformワークフローには、チームメンバー間の一連のハン ドオフが含まれています。Quark Publishing Platformでは、これを**ルーティング**と呼 びます。たとえば、QuarkCopyDeskユーザーは、割り当てが完了すると、初稿を読む 編集者にアセットをルーティングします。Quark Publishing Platform Web Clientま たはQuarkCopyDeskを使用して、初稿の編集者は、ジョブの完了後にアセットをコピー 編集者にルーティングし、コピー編集者は、管理編集者にアセットをルーティングしま す。ワークグループメンバーからワークグループメンバーにアセットが移動するにつれ

て、他のチームメンバーは、Quark Publishing Platform検索インターフェイスを使用 してアセットの移動状況を追跡できます。

Quark Publishing Platformコピーテイスティング機能により、ユーザーは QuarkCopyDeskアーティクルの最初の255文字を**ワークスペースブラウザ**ウィンドウ で表示できます。また、アセットの全リビジョンの一覧表示、任意のリビジョンの読み 取り専用コピーの開示、任意の最新アセットの読み取り専用コピーの開示、およびQuark Publishing Platformによって追跡された任意のアセットの完全な編集可能コピーの取得 (検索)も実行できます。

出力と書き出しの自動化

パブリッシング処理の最終段階(出力)で、最終的な変更に対応するための時間と費用 がかかりすぎると報告している組織がたくさんあります。Quark Publishing Platform ユーザーは、QuarkXPressとQuark Publishing Platform Server内でQuark Job Jackets コントロールを使用することで、出力段階に先立ち問題を解消し、出力処理を大幅に合 理化できます。

Quark Publishing Platformには最終出力の際に作業を自動化する以下の3つの方法があります。

- QuarkXPressとQuarkCopyDesk内では、ユーザーが出力のあらゆる側面を指定する出 カスタイルを作成できます。出力スタイルを使用すると、1つのアクションで1つまたは 複数のアセットの出力を開始できます。
- Automation ServicesまたはQuark Publishing Platform Server向けのQuark Publishing Platform Script Managerアプリケーションで作業する管理者は、自動化のプロファイル、またはQuark Publishing Platformワークフロー内の条件に基づき出力を自動化するスクリプトを記述できます。たとえば、ユーザーがQuarkXPressプロジェクトの状態を「出力準備完了」に変更すると、自動化のプロファイル、またはサポートされている形式(PostScript®、PDF、PDF/X-1a、PDF/X-3、SWF、PPML、XML、またはQuarkXPress/QuarkCopyDeskのネイティブ形式)の自動化スクリプトがそのプロジェクトを出力するかまたは書き出します。Automation Servicesでは、1つの形式から別の形式にコンテンツを変換してウェブサーバーにコンテンツをアップロードすることもできます。
- 組織でさらに自動化が要求される場合、Quark Publishing Platformのオープンアーキ テクチャによりサードパーティ開発者が出力処理をXTensionsソフトウェアで微調整で きます。

アーカイブと復元

プロジェクトが完成すると、すべてのアセットを収集してファイルシステム内でアーカ イブできます。設計者がパンフレットを改訂するか、または今後同様のプロジェクトを 作成する必要がある場合、その設計者はQuark Publishing Platform復元機能を使用し てコンテンツにアクセスできます。詳細は、「アセットのアーカイブ」および「アセッ トの復元」を参照してください。

ログオン

サーバーのアセットにアクセスするには、Quark Publishing Platform Serverにログオ ンする必要があります。 Quark Publishing Platform Clientアプリケーション、QuarkCopyDesk、または QuarkXPressを起動すると、ログオンダイアログボックスが表示されます。Quark Publishing Platform Web Clientユーザーは、ユーザーが正しいURLを入力するときに インターネットブラウザウィンドウに表示される、Quark Publishing Platformのよう こそ画面からログオンします。起動時にログオンしない場合には、Quark Publishing Platform ClientのQuark Publishing Platform Clientメニュー、QuarkXPressおよ びQuarkCopyDeskのプラットフォームメニュー、およびQuark Publishing Platform Web Clientのようこそ画面に、ログオンダイアログボックスが表示されます。

ログオン
Quark Publishing System バージョン 9.0
ユーザー名: Admin
サーバー名: localhost
プロトコル: [●] HTTP [●] HTTP [●] HTTPs [●] ログオン情報を記憶する
 □ 以後とのダイアロクホックスを表示しない (キャンセル)

ログオンダイアログボックスを使用してQuark Publishing Platform Serverにアクセスし、必要であればパスワードを変更します。

- ユーザー名フィールドとパスワードフィールドの値は、Quark Publishing Platform管 理者によりユーザーごとに定義されます。Lightweight Directory Application Protocol (LDAP)を使用してユーザーリストを管理するQuark Publishing Platformサイトの場 合、Quark Publishing Platformユーザーは、ネットワークのユーザー名とパスワード を使用してログオンします。ログオンパスワードは、Quark Publishing Platform管理 者の仕様に応じて、大文字と小文字が区別される場合とされない場合があります。
- サーバー名ドロップダウンメニューには、デフォルトによりサーバー名を入力してくだ さいと表示されます。ただし、1つ以上のQuark Publishing Platform Serverにログオ ンした後は、サーバー名ドロップダウンメニューにQuark Publishing Platform Server ごとのマシン名とIPアドレスが表示されます(サイトで複数のQuark Publishing Platform Serverが実行されている場合)。ドロップダウンメニューからオプションを選択するか、 表示されるフィールドにQuark Publishing Platform ServerのIPアドレスとポート番号 を入力します。
- プロトコルコントロールで、Quark Publishing Platform Serverとの通信にHTTPと HTTPSのどちらを使用するかを選択できます。どちらを使用するかわからない場合は、 Quark Publishing Platform管理者に問い合わせてください。

- 次のログオン時にユーザー名とパスワードが自動的に入力されるようにするには、ログ オン情報を記憶するをオンにします。
- 次のログオン時にログオンダイアログボックスが表示されないようにするには、以後このダイアログボックスを表示しないおよびログオン情報を記憶するをオンにします。次にコマンドを選択するときにログオンダイアログボックスが再び表示されるようにする場合は、Quark Publishing Platform Client > 環境設定を選択し、起動モードアイコンをクリックして、ログオンダイアログボックスを表示しないをオフにします。
- パスワードを変更するには、パスワードの変更ボタンをクリックします。古いパスワードと新しいパスワードを入力し、確認のため新しいパスワードをもう一度入力します。

アセットの作成(QCDおよびQXP)

ログオン中のQuarkCopyDeskユーザーとQuarkXPressユーザーは、アプリケーション のデフォルトに従ってQuarkCopyDeskアーティクルおよびQuarkXPressプロジェクト を作成する(ファイル>新規)だけでなく、Quark Publishing Platform Serverで定義 したデフォルト設定でアセットを作成できます。QuarkCopyDeskの場合、コマンドは ファイル>新規>サーバーチケットからのアーティクルです。QuarkXPressの場合、コ マンドはファイル>新規>サーバーチケットからのプロジェクトです。

これらのコマンドのどちらかを選択すると、新規アーティクル/サーバーチケットから のプロジェクトダイアログボックスが表示されます。コレクションドロップダウンメ ニューからアセットを保存するコレクションを選択します。次に、新規アーティクルま たはプロジェクトの特性を定義する必要があるジョブチケットを選択します。複数のジョ ブジャケットファイルがコレクションに関連付けられている場合は、使用するジョブジャ ケットファイルとジョブチケットテンプレートを選択できます(コレクションに対する デフォルトのジョブジャケットファイルがボールドで表示されます)。終了したら、続 けるをクリックします。Quark Publishing Platformによって、選択したジョブチケッ トテンプレートを使用してアーティクルまたはプロジェクトが作成されます。

ジョブチケットから新規アーティクルを作成する場合、QuarkCopyDeskでは、ジョブ ジャケットファイルのデフォルトの印刷レイアウトリソース(アーティクルの作成に必 要ではないリソースは無視されます)で定義された大きさとマージンを使用します。そ のようなリソースがない場合は、QuarkCopyDeskによって、ページの大きさとマージ ンを指定できるダイアログボックスが表示されます。どのような場合も、使用されるマ スターページは1つだけです。

Quark Publishing Platformのテンプレートからプロジェクトやアーティクルを作成す ることもできます。詳細は、「テンプレートの使用」を参照してください。

- またQuarkXPressおよびQuarkCopyDeskでは、テキストまたは画像をリンクまたは取り込んでQuark Publishing Platform Serverを更新することにより、Quark Publishing Platformアセットを作成できます。
- ➡ チェックアウト済みアーティクルまたはプロジェクトに基づいてファイルを作成する場合、ファイル>新規保存を選択してQuark Publishing Platform以外のアセットを作成します。アセットをチェックインするには、新規ファイルのチェックイン権限が必要です。

コレクションの使用

コレクションとは、関連しているアセットのグループです。各コレクションには、1つま たは複数のワークフロー(オプションとして自動ルーティング規則とともに)、一連の ジョブジャケット、複数の関連ユーザーおよびグループ、アセットの種類ごとのリビジョ ン設定を関連付けることができます。Quark Publishing Platform Serverには、コレク ションの階層があります。

コレクションテンプレートの使用

コレクションテンプレートを使用すると、簡単にコレクションの作成や管理ができます。 たとえば、複数の出版物があり、それぞれの出版物で、同じ設定の"Images"サブコレク ションが必要だとします。それぞれの"Images"コレクションを手作業で最初から作成す るのではなく、"Images Template"というコレクションテンプレートを作成して、その テンプレートからそれぞれの"Images"のコレクションを作成できます。後からユーザー を追加する必要がある場合や、"Images"サブコレクションによって使用される自動ルー ティング規則に変更を加える必要がある場合は、"Images Template"のコレクションテ ンプレートに変更を加えるだけです。変更の内容は、そのコレクションテンプレートを 使用しているすべてのコレクションに自動的に適用されます。

コレクションテンプレートを作成するには、コレクションをOptionキーを押しながらク リックするか、または右クリックし、**新規コレクションテンプレート**を選択して、テン プレートを自由に設定します(詳細は、「*コレクションの作成*」を参照してください)。

➡ コレクションテンプレートのアイコンは、コレクションのアイコンとは異なります。

コレクションテンプレートからコレクションを作成するには、コレクションをOption キーを押しながらクリックするか、または右クリックし、**テンプレートから新規コレク** ションを選択、**テンプレートから新規コレクション**ダイアログボックスでコレクション テンプレートを選択、**続ける**をクリック、の順に操作します。Quark Publishing Platform によって、クリックしたコレクションの子として、指定したテンプレートからコレクショ ンが作成されます。新規コレクションは、すべての設定をコレクションテンプレートか ら取り込むので、(名前以外の)設定を変更することはできません。

コレクションがどのコレクションテンプレートに基づいているかを判断するには、その **コレクションテンプレート**の属性を参照します。どのコレクションがコレクションテン プレートに基づいているかを確認するには、コレクションのツリーでそのコレクション テンプレートをクリックします。そのコレクションテンプレートに基づいているコレク ションが、コレクションペインに表示されます。

コレクションとそのコレクションテンプレートとのリンクを解除するには、コレクショ ンをOptionキーを押しながらクリックするか、または右クリックし、**コレクションの編** 集を選択してから、**コレクションテンプレートへのリンク**をオフにして**OK**をクリックし ます。コレクションでは、テンプレートの設定はすべて維持されますが、コレクション テンプレートへのリンクは失われます。これ以降にコレクションテンプレートに対して 変更を加えても、コレクションには適用されません。

➡ コレクションとコレクションテンプレートを再リンクすることはできません。

➡ コレクションの階層のルートレベルに"Collection Templates"という名前のコレクションを作成し、そのコレクションにコレクションテンプレートをすべて保存することをお勧めします。



コレクションの作成

新規コレクションを作成するには、新規コレクションの親をControlキーを押しながらク リックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから**新規コレクション**を 選択します。**新規コレクション**ダイアログボックスが表示されます。**コレクション名** フィールドにコレクションの名前を入力して、**コレクションの種類**ドロップダウンメ ニューからコレクションの種類を選択します。選択したコレクションの種類に対する属 性フォームが表示されます(詳細は、「*コレクションの種類の使用*」を参照してくださ い)。新規コレクションが、クリックしたコレクションの子として挿入されます。

収集名: 収集の種類:	 般		
収集名: 収集の種類:	 [一般		
収集の種類:	(一般		
			÷
Awesomeness			
テンプレート			
作成			
作成者		T	
収集テンプレート		¥	
収集パス			
最終変更日時			
最終変更者		¥	
			4
			Y
		(++)++1	
	テンプレート 作成 作成者 収集テンプレート 収集バス 最終変更日時 最終変更者	テンプレート 作成者 作成者 収集デンプレート 収集パス 最終変更日時 最終変更者 	テンブレート 作成 作成者 ・ 収集テンブレート ・ 収集パス ・ 最終変更時 ・ 最終変更者 ・

コレクションを設定するには、新規コレクションダイアログボックスを使用します。

デフォルトで、新規コレクションは、名前と属性を除いて、その親コレクションのすべての特性を継承します。ただし、必要な場合はこれらの特性を変更できます。

既存のコレクションを編集するには、コレクションをControlキーを押しながらクリック するか、または右クリックして**コレクションの編集**を選択します。

コレクションへのワークフローの追加

コレクションごとに1つまたは複数のワークフローがあります。1つのコレクションのす べてのアセットに対して同じワークフローを使用したり、さまざまなアセットの種類に 対してさまざまなワークフローを使用したりできます。ユーザーは、アセットをいつで も別のワークフローに切り替えることができます。

適切な権限を持つユーザーのみが、コレクションにワークフローを追加したり、アセット を別のワークフローに変更したりできます。詳細は、「権限」を参照してください。

ワークフローをコレクションに追加するには、下記の手順に従ってください。

- コレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックしてコレクションの編集を選択します。コレクションの編集ダイアログボックスが表示されます。
- 2 左側のリストのワークフローをクリックします。ワークフローペインが表示されます。

Settings	7-770-
m - 40	
	このペインを使用してこの収集のワークフローを管理してください。
<u>黒</u> ワークフロー	
& ユーザープロファイル	名前
🕵 グループ	Chicago Magazine
い 白新川ニティング	Metro International
	Q-Brochure
💱 ジョブジャケット	🔝 Q-Datasheet
> リビジョンコントロール	A Q-Infosheet
• ···	Q-Success Story
	A Q-WhitePaper
	Q_Interactive Content
	Q_Templates
	a Quark Libraries
	🔝 Samples
	Lurichsee
	+ -

ワークフローペイン

3 ワークフローを追加するには、+をクリックします。**ワークフローのマッピング**ダイアロ グボックスが表示されます。

史用可能なワークフロー	
	کی Quark Libraries کی Samples کی Zurichsee

ワークフローのマッピングダイアログボックス

- 4 コレクションにワークフローを追加するには、左側のリストでワークフローを選択してから、右矢印ボタンをクリックします。コレクションからワークフローを削除するには、 右側のリストでワークフローを選択してから、左矢印ボタンをクリックします。
- **5 OK**をクリックします。

コレクションへのユーザーの追加

コレクションごとに独自のユーザーのリストがあります。ユーザーをコレクションに追加するには、下記の手順に従ってください。

- コレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックしてコレクションの編集を選択します。コレクションの編集ダイアログボックスが表示されます。
- **2** 左側のリストの**ユーザープロファイル**をクリックします。**ユーザープロファイル**ペイン が表示されます。

- AD	4-9-74774	10			
<u>に</u> ワークフロー	このペインを使用して	てこの収集のユーサ	『一を管理し、そのロ−	-ルを設定してくた	さい。
🤱 ユーザープロファイル	ユーザー名	姓	名	ロール	電
🕺 グループ	🐣 Admin		Administrator	Administrator	+
● 自動ルーティング	Advertisiirecto	r M	Advertising	Directors	\$
	Advertisiirecto	r N	Advertising	Directors	\$
🚽 ジョブジャケット	adyer	Dyer	Andrew	Administrator	\$
▶ リビジョンコントロール	akmahajan	Mahajan	Akshay	Administrator	‡ ak
~	arsingh	Singh	Arminder	Administrator	\$
	Art Direcociate	e) M	Art Director	Directors	\$
	Art Director C		Art Director	Directors	\$
	Art Director M		Art Director	Directors	\$
	Art Director N		Art Director	Directors	\$
	Artist C		Artist	Artists	\$
	Artist M		Artist	Artists	\$
	Artist N		Artist	Artists	\$
	a basvanos	Os	Bastiaan van	Administrator	‡ ba
	👃 Copy Editor C		Copy Editor	Editors	\$
	Copy Editor M		Copy Editor	Editors	\$
	Copy Editor N		Copy Editor	Editors	\$
	👃 Designer C		Designer	Designers	\$
	🔏 Designer M		Designer	Designers	\$
	Designer N		Designer	Decimere	4

ユーザープロファイルペイン

3 ユーザーを追加するには、+をクリックします。ユ**ーザーのマッピング**ダイアログボック スが表示されます。

史用可能なユーザー	選択したユーザー	
	🐣 Admin (Administrator)	
	Advertising Directdv	vertising Director)
	Advertising Directdv	vertising Director)
	adyer (Andrew Dyer)	
	akmahajan (Akshay M	ahajan)
	arsingh (Arminder Sin	gh)
	📃 👵 Art Director (Associate	e) M (Art Director)
	Art Director C (Art Dir	ector)
	Art Director M (Art Dir	ector)
	Art Director N (Art Dir	ector)
	Artist C (Artist)	
	Artist M (Artist)	
	Artist N (Artist)	

ユーザーのマッピングダイアログボックス

- 4 コレクションにユーザーを追加するには、左側のリストでユーザーを選択してから、右 矢印ボタンをクリックします。コレクションからユーザーを削除するには、右側のリス トでユーザーを選択してから、左矢印ボタンをクリックします。
- 5 OKをクリックしてコレクションの編集ダイアログボックスに戻ります。
- **6** このコレクション内のユーザーのロールを変更するには、**ロール**列のドロップダウンメ ニューから、そのユーザーの別のユーザーロールを選択します。
- 7 OKをクリックします。

コレクションへのグループの追加

コレクションごとに独自のグループのリストがあります。グループをコレクションに追 加するには、下記の手順に従ってください。

- コレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックしてコレク ションの編集を選択します。コレクションの編集ダイアログボックスが表示されます。
- 2 左側のリストのグループをクリックします。グループペインが表示されます。

00	新規収集
Settings	グループ
副 一般 風 ワークフロー	 このペインを使用してこの収集のグループを管理してください。ユーザーがこの収集 にファイルをチェックインするとこれらのグループが使用可能になります。
🚨 ユーザーブロファイル	名前
<u> </u> グループ	
>> 自動ルーティング	
💱 ジョブジャケット	
№ リビジョンコントロール	
"tud	
	+ -
	(キャンセル) OK

グループペイン

3 グループを追加するには、+をクリックします。**グループの管理**ダイアログボックスが表示されます。

使用可能なグループ		選択したグループ
🕵 Administrative Group C	0	
🕵 Creative Group C		
🕵 Editorial Group M		
🕵 Editorial Group N		
🖧 Graphics Group M		
🕵 Legal Review Group C		
🕵 Marketing Group C		
🕵 Marketing Review Group C		
🕵 Page Design Group M		
🕵 PM Group C		
A Production Group M		
A Production Group N	¥ 1	
🕵 Proof Readers Group M	T	

グループの管理ダイアログボックス

- 4 コレクションにグループを追加するには、左側のリストでグループを選択してから、右 矢印ボタンをクリックします。コレクションからグループを削除するには、右側のリス トでグループを選択してから、左矢印ボタンをクリックします。
- 5 OKをクリックします。

自動ルーティングの設定

ルーティング規則により、アセットが特定の状況に達すると、自動的にアセットが特定 のユーザーまたはグループにルーティングされます。

ワークフローのルーティングを指定する前に、ワークフロー、ユーザーやグループ、および状況を作成する必要があります。

自動ルーティングを設定するには、下記の手順に従ってください。

- コレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックしてコレク ションの編集を選択します。コレクションの編集ダイアログボックスが表示されます。
- 2 左側のリストの自動ルーティングをクリックします。自動ルーティングペインが表示されます。

Settings	自動ルーラ	ティング		
≧ 一般 ▲ ワークフロー ▲ ユーザープロファイル	ワークフロ ださい。 ワ	ーを選択し、ワークフ ークフロー (Chica	マーの各状況に適用するルーティング go Magazine	ルールを定義
💩 グループ	夕前		保存フォルダ	
>> 自動ルーティング	Hold		自動ルーティングなし	
*********	Assic	ned: Template	自動ルーティングなし	
Q1	Assig	ned: Art	自動ルーティングなし	:
№ リビジョンコントロール	Assic	ned: Photo Shoot	自動ルーティングなし	\$
	Assig	gned: Manuscript	自動ルーティングなし	\$
	Receiption	ived: Manuscript	自動ルーティングなし	\$
	e Edit:	Content Creation	自動ルーティングなし	\$
	Edit:	Review Proofing	自動ルーティングなし	\$
	Edit:	Retouching	自動ルーティングなし	\$
	Edit:	Final	自動ルーティングなし	\$
	 Layor 	ut	自動ルーティングなし	\$
	 Layor 	ut: Proofing	自動ルーティングなし	\$
	Error		自動ルーティングなし	\$
	Read	y for Print	自動ルーティングなし	\$
	Publi	sh to Web	自動ルーティングなし	\$
	Archi	ive	自動ルーティングなし	\$
	Delet	te	自動ルーティングなし	\$

自動ルーティングペイン

- 3 このペインを使用して、このコレクションに関連付けられているすべてのワークフロー に対して自動ルーティングを設定できます。ワークフロードロップダウンメニューから、 設定するワークフローを選択します。そのワークフローの状況の順序が表示されます。
- **4** 状況名を選択して**ターゲット**列をクリックし、この状況のアセットをルーティングする 必要があるユーザーまたはグループを選択します。
 - これらのアセットで、前の状況を使用して現在のルーティング先の値を保持するように 指定するには、自動ルーティングなしを選択します。
 - 特定のユーザーまたはグループにこれらのアセットをルーティングしないように指定するには、グループまたはユーザーなしを選択します。
 - これらのアセットが特定のグループにルーティングされるように指定するには、グルー プ名を選択します。
 - これらのアセットが特定のユーザーにルーティングされるように指定するには、ユーザー 名を選択します。
- 5 OKをクリックします。

ジョブジャケットの設定

ジョブチケットは、QuarkXPressリソース(環境設定、スタイルシート、カラーなど) のパッケージです。ジョブジャケットファイルは、ジョブチケットのコンテナです。 QuarkXPressでは、必要なリソースを含むジョブチケットを使用してプロジェクトを作 成することで新規プロジェクトをあらかじめ設定できます。

Quark Publishing Platformでは、ジョブジャケットファイルを使用して、コレクショ ンごとにデフォルトリソースの集合でジョブチケットを定義できます。

ジョブジャケットファイルはQuarkXPressで作成する必要があります。詳細は、 『QuarkXPressガイド』を参照してください。



ジョブジャケットを割り当てるには、下記の手順に従ってください。

- コレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックしてコレク ションの編集を選択します。コレクションの編集ダイアログボックスが表示されます。
- 2 左側のリストのジョブジャケットをクリックします。ジョブジャケットペインが表示されます。

	新規収集	
Settings	ジョブジャケット	
E) 一般 ▲ ワークフロー ● ユーザーブロファイル	 このペインを使用してジョブジャケットを この収集に適用してください。	取り込み、関連付けられたジョプチケット
	名前	変更日付
<u>8</u> グループ	▶	Thursday, October 1, 2009
>> 自動ルーティング	CM-Chicago Guection Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
🎭 ジョブジャケット	CM-Deal Estate Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
	► O (a CM-Destination Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
- リビジョンコントロール	CM-Fashion Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
	▶ ◯ 🎘 CM-Features Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
	► Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
	▶ ◯ 🎘 CM-Restaurant Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
	▶ ◯ 🎧 CM-Table Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
	▶ ◯ 🗽 CM-TOC Section Job Jacket	Wednesday, September 30, 2009
	🔻 💽 🦣 Default Job Jacket	Sunday, June 1, 2008
	🕒 🔲 Default Job Ticket	
	▶ 🕞 🎆 Enterprise Brochure 2008 Job Jacket	Sunday, October 4, 2009
	▶ 🕞 🍇 Enterprise Brochure 2009 Job Jacket	Sunday, October 4, 2009
	► O a Enterprise InfoSheet Job Jacket	Friday, October 9, 2009
	▶ 🕞 🗽 Enterprise Whitepaper Job Jacket	Sunday, October 4, 2009
	▶ 🕞 🍇 Metro-usnyc Ad Job Jacket	Thursday, October 1, 2009
	▶ 🕞 🎆 Metro-usnyc Front Page Job Jacket	Friday, October 9, 2009
	▶ ◯ 🎘 Metro-usnyc News Job Jacket	Thursday, October 1, 2009

ジョブジャケットペイン

- 3 ジョブジャケットファイルを取り込むには、+をクリックして、対象のジョブジャケット ファイルに移動してから、**開く**をクリックします。
- 4 コレクションで使用するジョブジャケットファイルを指定するには、そのジョブジャケットファイルを選択します。
- 5 コレクションで使用するジョブチケットを指定するには、そのジョブジャケットファイ ルを展開してジョブチケットを選択します。

アセットリビジョンの処理の制御

コレクションに対してアセットリビジョンのパラメータを指定するには、下記の手順に 従ってください。

- ワークフローナビゲーションペインで、コレクションをControlキーを押しながらクリッ クするか、または右クリックしてコレクションの編集を選択します。コレクションの編 集ダイアログボックスが表示されます。
- 2 リビジョンコントロールをクリックします。リビジョンコントロールペインが表示されます。

	新規収集
Settings	リビジョンコントロール
E 一般 ▲ ワークフロー	この収集のリビジョンコントロール設定を設定してください。
🕹 ユーザープロファイル	
\delta グループ	アセットの種類: アーティクル 🗘
自動ルーティング	リビジョン
🖏 ジョブジャケット	○ すべて保持
🕎 リビジョンコントロール	 ● 数で指定
	次の数の初めのリビジョンを保持
	1 リビジョンと
	次の数の最新のリビジョンを保持
	1 リビジョンを保持
	○ 日数で指定
	次の数の初めのリビジョンを保持
	リビジョンと
	最新のリビジョンを保持
	B
	注意:上で指定したリビジョンに加え、現在のリビジョン(マスターファイル)も保 持されます。
	(キャンセル) OK

リビジョンコントロールペイン

- 3 ファイルの種類ごとに異なるパラメータを指定できます。たとえば、比較的ファイルサイズの小さいテキストファイルではすべてのバージョンを保持し、サイズの大きい画像ファイルでは、元の画像と最新のリビジョンのみを保存するということが可能です。アセットの種類ドロップダウンメニューからオプションを選択します。
- 4 アセットのチェックインに対するデフォルトのバージョニングを制御するには、バージョンの作成のメジャーまたはメジャーとマイナーをクリックします。
- 5 選択したアセットの種類のリビジョンを設定するには、下記の操作を行ってください。
 - 選択したアセットの種類のリビジョンをすべて保持するには、すべて保持をクリックします。
 - 最初および最新のバージョンから指定した数のリビジョンを自動的に保持するように制 限するには、数で指定をクリックし、次の数の初めのリビジョンを保持フィールドおよ び次の数の最新のリビジョンを保持フィールドに値を入力します。
 - 指定した日数のリビジョンを自動的に保持するように制限するには、日数で指定をクリックし、次の数の初めのリビジョンを保持フィールドおよび次の数の最新のリビジョンを保持フィールドに値を入力します。

コレクションの編集

コレクションを編集するには、**ワークスペース**ナビゲーションペインでそのコレクショ ンをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメ ニューから**コレクションの編集**を選択します。**コレクションの編集**ダイアログボックス が表示されます。このダイアログボックスは、**新規コレクション**ダイアログボックスと よく似ています(「Creating a collection」を参照してください)。

コレクションの編集ダイアログボックスのすべてのペインに、**子コレクションに設定を** 適用ドロップダウンメニューが用意されています。

子コレクションに設定を適用:	なし	~
	なし	
	上書きする	
保存	結合	1

子コレクションに設定を適用ドロップダウンメニュー

このドロップダウンメニューの オプションを使用すると、各ペインで行った変更をアク ティブなコレクションの子コレクションに適用する方法を制御できます。

- なし:子コレクションは変更されません。
- 融合: このオプションでは、親コレクションの設定をそのすべての子コレクションに追加します。子コレクションにまだ存在しない設定のみが、子コレクションに追加されます。たとえば、子コレクションに"W1"というワークフローがあり、親コレクションに"W2"というワークフローを割り当てた場合、操作後の子コレクションには"W1"と"W2"の両方のワークフローが含まれます。ユーザーが子コレクションと親コレクションにそれぞれ異なるロールを割り当てた場合、子コレクションに対して割り当てられたロールは変更されません。
- 上書きする:このオプションでは、子コレクションのすべての設定を親コレクションの新しい設定で上書きします。たとえば、子コレクションに"W1"というワークフローがあり、親コレクションに"W2"というワークフローを割り当てた場合、操作後の子コレクションには"W2"のワークフローのみが含まれます。
- コレクションに変更が加えられている場合、ワークスペースナビゲーションペインのコレクション領域のラベルにアスタリスクが表示されます。また、変更を行ったユーザー以外のすべてのユーザーに対して、コレクションの名前がイタリックで表示されます。コレクションを更新するには、ワークスペースナビゲーションペインでそのコレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューからコレクションをリフレッシュを選択します。
- コレクションテンプレートに基づいているコレクションを変更する場合は、コレクション テンプレートを変更するか、またはコレクションのリンクをコレクションテンプレートか ら解除する必要があります。詳細は、「コレクションテンプレートの使用」を参照してく ださい。

コレクションの複製

コレクションを複製すると、Quark Publishing Platformによってそのコレクションの 複製が作成されます。ただし、コレクションに含まれているアセットは複製されません。 コレクションのみを複製するか、コレクション内の階層も複製するかどうかを指定でき ます。 コレクションを複製するには、**ワークスペース**ナビゲーションペインでそのコレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから**コレクションの複製**を選択します。

コレクションの削除

コレクションを削除するには、**ワークスペース**ナビゲーションペインでそのコレクションをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから**コレクションを削除**を選択します。

 コレクションまたはコレクションのサブフォルダにアセットが含まれている場合、コレク ションは削除できません。

コンテンツの追加(QCDおよびQXP)

- QuarkXPressのテキストボックス、またはQuarkCopyDeskのテキストコンポーネント を選択します。
- 2 **ワークスペースブラウザ**ウィンドウでテキストコンポーネントまたはアーティクルを選 択します。
- 3 **ワークスペースブラウザ**ツールバーのコンテンツの追加ボタンをクリックします。テキ ストボックスまたはテキストコンポーネントに、テキストが流し込まれます。
- (Mac OSのみ) コンテンツの追加ボタンが表示されていない場合は、ボタンをツール バーに追加します。詳細は、「ワークスペースツールバーのカスタマイズ」を参照してく ださい。
- ➡ QuarkXPressで作業している場合に、ステップ5で複数のコンポーネントを持つアーティ クルを選択すると、テキストコンポーネントを選択するテキストコンポーネントの選択ダ イアログボックスが表示されます。QuarkCopyDeskで作業している場合は、すべての コンポーネントのテキストが追加されます。画像コンポーネントは追加されません。
- ➡ 追加されたテキストと追加元のアーティクルコンポーネントとの間のリンクはすでにあり ません。元のアーティクルコンポーネントのテキストを変更しても、その変更は追加先の テキストボックスまたはテキストコンポーネントには反映されません。
- ➡ コンテンツの追加をクリックする前にテキストを選択していた場合、選択したテキストは 追加されたコンテンツによって置き換えられます。

アセットのチェックイン

チェックインダイアログボックスのフィールドはさまざまですが、チェックインのプロ セスは基本的にすべてのQuark Publishing Platformクライアントアプリケーションで 同じです。チェックアウト済みアセットをチェックインする場合、またはアセットを初 めてチェックインする場合は、手順が若干異なります。また、**その他のチェックイン**コ マンドを使用して、新規QuarkCopyDeskアーティクル、QuarkXPressレイアウト、サー ドパーティ形式のファイルをチェックインできます。

チェックインコマンド

チェックインコマンドは、メニューコマンドおよびアイコンとして利用できます。

- 1 Quark Publishing Platform Serverにチェックインするアセットを開きます。
- 2 アクション>チェックインを選択するか、Quark Publishing Platform Clientツール バーでチェックアウト済みのアセットを選択してチェックインボタンをクリックします。 チェックインダイアログボックスが表示されます。

		チェックイン
	ファイル名: BikeTek E	Bike Image.jpg
-	コレクション: QPS Hom	ne/New
5	フークフロー: Chicago	o Magazine
	状況: Hold	・ ルーティング先: Admin (Administr 🛟
リビジョ	ョンコメント (10/14/10) 12:00 PM)
	版	
	期日	
表		
	Drupal Content URL	http://10.1.4.70/drupal/
	Drupal Image URL	http://10.1.4.70/images/
	作成者(IPTC)	
	作成者肩書き(IPTC)	
	キャプション(IPTC)	¥
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		(キャンセル) OK

チェックインダイアログボックスを使用して、アセットをQuark Publishing Platform Serverに追加します(またはチェックアウトしたアセットをQuark Publishing Platform Serverコントロールに返します)。

左側の名前リストに、このアセットとともにチェックインされるコンポーネントがすべ て表示されます。たとえば、1つの画像コンポーネントと2つのテキストコンポーネント を持つアーティクルをチェックインする場合、名前リストには、アーティクルのアイテ ムに加えて、テキストコンポーネントの2つの子アイテムと、画像コンポーネントの1つ の子アイテムが表示されます。さらに、画像コンポーネントには、画像コンポーネント 内に画像の子アイテムがあります。

アイテムごとに異なる属性値を指定できます。子アイテムに値を指定しない場合、子ア イテムは親アイテムに指定されている値を継承します。

- 3 **コレクション**ドロップダウンメニューから対象のコレクションを選択します。
- ➡ 検索フィールドを使用して、コレクションをすぐに検索できます。コレクションパスを確認するには、各検索結果の上にマウスポインタを移動します。
- 4 ワークフロードロップダウンメニューからワークフローを選択します。
- 5 アセットの現在の状況を指定するには、**状況**ドロップダウンメニューからオプションを 選択します。
- 6 アセットを特定のユーザーまたはグループに送信するには、ルーティング先ドロップダウンメニューからオプションを選択します(ワークフローで状況に基づいた自動ルーティングを実行している場合に、状況ドロップダウンメニューからオプションを選択すると、ルーティング先ドロップダウンメニューの値が自動的に変更される可能性があります)。
- アセットを初めてチェックインするときにルーティング先ドロップダウンメニューから名 前を選択しない場合、アセットは、アクティブなユーザーにルーティングされます。
- 7 アセットがメジャーバージョン番号で保存されているかマイナーバージョン番号で保存 されているかを指定するには、**リビジョン**の**メジャー**または**マイナー**をクリックします。
- ➡ マイナーオプションの使用は、権限によって制御されています。
- 8 リビジョンコメントフィールドを使用して、チェックインするアセットのバージョンの リビジョンコメントを入力します。リビジョンコメントはアセットに保存されます。ア セットをチェックアウトするユーザーの環境設定に応じて、チェックアウトプロセス中 にリビジョンコメントが表示されます。リビジョンコメントは、アセットのリビジョン を表示する場合にも表示されます。
- **9** 必要に応じて、その他の属性フィールドを変更してください。これらの属性フィールド にアクセスできるかどうかは、ユーザーの権限によって決まります。
- **10 OK**をクリックします。環境設定に応じて、チェックインプロセスが完了すると、Quark Publishing Platform Serverからアセットのローカルコピーが削除されます。

その他のチェックインコマンド

その他のチェックインコマンドを使用すると、新規QuarkCopyDeskアーティクル、 QuarkXPressレイアウト、サードパーティ形式のファイルをチェックインできます。

(Mac OSクライアントの場合) その他のチェックインコマンドを使用するには、その 他のチェックインボタンをクリックします(Quark Publishing Platform Clientユーザー は、アクション>その他のチェックインも選択できます)。次に対象アセットヘナビゲー トし、「チェックインコマンド」セクションの手順に従います。フォルダとすべてのサ ブフォルダをチェックインするには、フォルダをチェックインをクリックします。

(Windowsクライアントの場合) その他のチェックインコマンドを使用するには、その他のチェックインをクリックします。ドロップダウンメニューにチェックインとフォルダをチェックインのオプションが表示されます。その他のファイルのチェックインダイアログボックスを表示するには、チェックインをクリックします。次に対象アセットにナビゲートし、「チェックインコマンド」セクションの手順に従います。フォルダとすべてのサブフォルダをチェックインするには、フォルダをチェックインをクリックします。



複数のアセットのチェックイン

- Quark Publishing Platform Client、QuarkXPress、およびQuarkCopyDeskでは、単 ーのチェックインプロセスで複数のアセットをチェックインできます。チェックアウト 済みのアセットをチェックインする場合と、その他のチェックインコマンドを使用して 新しいアセットをチェックインする場合では、プロセスが異なります。
- Quark Publishing Platform Clientを使用して新規アセットをチェックインするには、 (Mac OSクライアントの場合) その他のチェックインをクリックするか、アクション >その他のチェックインを選択します。(Windowsクライアントの場合) チェックイン とフォルダをチェックインのオプションを表示するには、その他のチェックインドロッ プダウンメニューを使用します。QuarkCopyDeskおよびQuarkXPressでは、ワークス ペースブラウザウィンドウを表示してその他のチェックインをクリックします。表示さ れたディレクトリダイアログボックスで、アセットを1つ以上選択します。
- 2 リストから連続するアセットの範囲、または連続しない複数のアセットを選択できます。 連続するアセットの範囲を選択するには、Shiftキーを押しながら範囲の最初のアセット を選択した後に最後のアセットを選択し、開くをクリックします。連続しない複数のア セットをリストから選択するには、Command/Ctrlキーを押しながら、チェックイン するアセットを1つ以上選択して、開くを選択します。

	チェックイン
名前 ▼ ② アーティクル ③ Annual Reprticle 2.qcd ▼ ※ 読録 ※ 読録 本語後にTek Bike Image.jpg ▼ ③ アロジェクト ④ Annual Repject v1.qxp	ファイル名: BikeTek Bike Image.jpg コレクション: QPS Home/New ワークフロー: Q-Brochure 秋況: Hold ・ ルーティング先: Admin (Administr リビジョンコメント (10/14/10 12:01 PM)
	期日
	Drupal Content URL http://10.1.4.70/drupal/ Drupal Image URL http://10.1.4.70/images/ 作成者(IPTC) 作成者詞書き(IPTC)

チェックインダイアログボックスでは、左側にアセットが表示されます。アーティクル、 画像およびその他のファイルは、別のグループに表示されます。

- 3 左側のリストからアセットを選択して、右側で属性情報を変更します。
- ➡ 左側で選択したアセットによって、右側に表示される属性オプションが決まります。グ ループ内の複数アセットに対して、属性を一度に指定できます。
- 4 アセットの属性を指定してから、OKをクリックします。

5 チェックアウト済みの複数のアセットをチェックインするには、ワークスペースブラウ ザウィンドウでアセットを選択してからチェックインをクリックします。チェックイン ダイアログボックスが、各アセットについて順次表示されます。Quark Publishing Platform Clientユーザーが、各種チェックアウト済みファイルの他に、チェックアウト 済みのQuarkXPressプロジェクトまたはQuarkCopyDeskアーティクルを選択しても、 それらのアーティクルやプロジェクトは、表示される一連のチェックインダイアログボッ クスには含まれません。チェックインダイアログボックスの詳細は、チェックインコマ ンド」を参照してください。

Quark Publishing Platform Client、QuarkXPress、QuarkCopyDeskでは、アセット を、ファイルシステムから**ワークスペースブラウザ**ウィンドウのコレクションのアイコ ンにドラッグ&ドロップすることによってもチェックインできます。

画像のあるプロジェクトのチェックイン(QXPのみ)

チェックアウト済みのプロジェクトに画像が取り込まれている場合は、それらの画像を リンクさせ、プロジェクトをチェックインするときに一緒にチェックインできます。こ れを行うには、プラットフォーム>画像のあるプロジェクトのチェックインを選択しま す。このコマンドを使用して、取り込まれている各画像にQuark Publishing Platform 属性を指定できます。複数アセットの場合のチェックインダイアログボックスの使用方 法については、「複数のアセットのチェックイン」を参照してください。

- 1 QuarkXPressで、画像を1つ以上含むプロジェクトを開きます。
- 2 プラットフォーム>画像のあるプロジェクトのチェックインを選択します。チェックイ ンダイアログボックスが表示されます。プロジェクト名と画像名は左側の別のグループ に表示されます。プロジェクトに画像が1つしか含まれていない場合は、画像名がレイア ウト名の下に表示されます。
- **3** リストの一番上に表示されているプロジェクト名をクリックします。指定可能な属性が プロジェクトに適用されます。
- 4 画像グループで画像を1つ以上クリックします。指定可能な属性が画像に適用されます。
- 5 プロジェクトおよびプロジェクトに取り込まれている画像をチェックインするには、 「チェックインコマンド」セクションに記載されている手順に従ってください。

アセットの割り当て

割り当てにより、各ユーザーは、自分が作業する必要があるジョブを簡単に知ることが できます。アセットをチェックインすると、特定のユーザーやグループ、または**ユーザー** (No One) にそのアセットを割り当てることができます。アセットを割り当てると、 下記の処理が実行されます。

- アセットがルーティングされているユーザーに対してダイアログボックスが表示され、 アセットがユーザーに割り当てられていることを示します。
- アセットがルーティングされているユーザーに対するワークフローナビゲーションペインの割り当て領域のリストに、アセットが表示されます。
- アセットがグループにルーティングされた場合、そのグループのすべてのユーザーに対して上記の処理が実行されます。

各ユーザーは、**ワークフロー**ナビゲーションペインの**割り当て**領域で、任意のQuark Publishing Platformクライアントから自分に割り当てられたアセットを表示できます。

Pick Pick <t< th=""><th>00</th><th></th><th>Quark Publishing St</th><th>vstem</th><th>\bigcirc</th></t<>	00		Quark Publishing St	vstem	\bigcirc
ワークスペース マークスペース: 190x* 日本 日本 <t< th=""><th> 割り当て チェックアウト チェック </th><th>☆≫ アウトのキャン</th><th>セル チェックイン その他のチェ</th><th>・ 2000 日本 100000000000000000000000000000000</th><th>12 12 12 12 12 12 12 12 12 12</th></t<>	 割り当て チェックアウト チェック 	☆≫ アウトのキャン	セル チェックイン その他のチェ	・ 2000 日本 100000000000000000000000000000000	12 12 12 12 12 12 12 12 12 12
	ワークスペース 《	ワークスペー	-ス:割り当て		
ま気に入り 308g1_1/pg Annual Report Hold 0908/10 424 素気に入り 308g1_2/pg Annual Report Hold 0908/10 424 第50に入り 308g1_2/pg Annual Report Hold 0908/10 424 第50に入り 308g1_3/pg Annual Report Hold 0908/10 424 AutomationServices 309g1_1/infee Saue Assigned: Art 0929/10 12.0 State Annual Re1 Copy.qcd Issue Assigned: Art 0929/10 12.0 State Annual Re1 Copy.qcd Issue Assigned: Art 0929/10 12.0 State Hold 0908/10 424 Issue Assigned: Art 0929/10 12.0 State Automation Services.xml Automation Services.xml Automation Services.xml Automation Services.xml Automation Services Assigned: Art 12/1709 6:19 FXR50/bitR8 F BrochuresSample xrll Inputs Editorial 12/1709 5:40 F camera_bg6dpl.ps,pg Inputs Editorial 12/1709 5:40 F camera_bg6dpl.ps,pg Inputs Editorial 12/1709 5:40 F camera_bg6dpl.ps,pg Inpu	Q- クイック检索	♦ ७ ₹	● 名前	▲ ヨレクション ▲ 状況	最終変更日時
Camera Discussion Services Camera Discussion Services	+100 I I I I I I I I I I I I I I I I I I		308gti_1.jpeg	Annual Report Hold	09/08/10 4:24
Fastion 305gl, 3,jeg Annual Report Hoid 09029/10 424 Annual Re1 Copy.qcd issue Assigned: Art 09029/10 120 QrS home Annual Re1 Copy.qcd issue Assigned: Art 09029/10 120 Assigned: Art 09029/10 120 issue Assigned: Art 09029/10 120 QrS home Saue Assigned: Art 09029/10 120 Watting (53) Annual Rericle Bd issue Assigned: Art 09029/10 100 Watting (53) Automation Services.mail AutomServices Assigned: Art 09027/10 113 XRFR0/bg#skik (13) # Automation Services.mail AutomServices Assigned: Art 09027/10 6:19 YRT#gs#skk (4) # Conserame Lodp/0.pj.pj.pj Inputs Editorial 12/1709 6:40 # Conserame Lo	eo 新に入り 企 割り当て		 308gti_2.jpg 	Annual Report Hold	09/08/10 4:24
AtsomationServices (2/3 home AutomationServices (2/3 home AutomationServices (2/1709 540 hoputs Editorial 12/1709 540 12/1709 540 hoputs AutomationServices (2/1709 540 hoputs AutomationServices (2/170 hoputs AutomationServices (2/170 hopu	Fashion		308gti_3.jpeg	Annual Report Hold	09/08/10 4:24
QPS Home ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	AutomationServices	×	Annual Re 1 Copy	v.qcd Issue Assign	ed: Art 09/29/10 12:0
新日当次 新日 90 <th< td=""><td>CPS Home</td><td>×</td><td> Mannual Rerticle B. </td><td>qcd Issue Assign</td><td>ed: Art 10/12/10 10:0</td></th<>	CPS Home	×	 Mannual Rerticle B. 	qcd Issue Assign	ed: Art 10/12/10 10:0
	。 (1) 割り当て	×	> asdf.qcd	Issue Hold	09/27/10 11:3
	▶ 検索結果 (35)		 Automation Services 	.xml AutomServices Assign	ed: Text 05/07/10 6:12
	▶ 共有検索結果 (4)		 AutomationServices 	jpg AutomServices Assign	ed: Art 12/17/09 6:19
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	▶ 未保存の検索結果 (1)		BrochureSample.xm	I Inputs Editoria	al 05/07/10 4:51
Camera b6dpi_ps.jpg Inputs Editorial 12/17/09 5:40 Camerabac96dpi.jpg Inputs Editorial 12/17/09 5:39 C1 DataSheetdia Inputs Editorial 12/17/09 5:39 Faltbackmage.jpg Outputs Editorial 12/17/09 5:49 Faltbackmage.jpg	▶収集	•	e amera_bu_96dp	i.jpg Inputs Editoria	al 12/17/09 5:40
Camera_bo96dpi.jpp amera_bo6dpi.ps.jpp amera_bo6dpi.ps.jpp hputs Editorial 12/17/09 5:40 amerabac96dpi.jpp hputs Editorial 12/17/09 5:40 amerabac96dpi.jpp hputs Editorial 12/17/09 5:40 CameraPirceList.visk hputs Editorial 12/17/09 5:40 DC1 DataSheetdia DC1 DataSheetdia mputs Editorial 12/17/09 5:39 Torial 12/17/09 5:54 Torial 12/17/			camera_b6dpi_ps	.jpg Inputs Editoria	al 12/17/09 5:40
Camera_bog6dpi_ps.jpg Inputs Editorial 12/17/09 5:40 Camerabacg6dpi/pig Inputs Editorial 12/17/09 5:40 Camerabacg6dpi/pig Inputs Editorial 12/17/09 5:40 CameraPriceListxisx Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 Catalog.dfla Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 DataSheet.dfla Inputs Editorial 12/17/09 5:39 CameraPriceListxisx PriceListXisx Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 DataSheet.dfla Inputs Editorial 12/17/09 5:39 CameraPriceListXisx Inputs Editorial 12/17/09 5:39 PriceListXisx PriceListXisx Inputs Editorial 12/17/09 5:39 PriceListXisx PriceLi			er camera_ton_96dp	i.jpg Inputs Editoria	al 12/17/09 5:40
Camerabac96dpi.jpg Inputs Editorial 12/17/09 5:40 Ports Editorial 12/17/09 5:40 Ports Editorial 12/17/09 5:40 Ports Editorial 12/17/09 5:39 DC1 DataSheet.dita Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 DataSheet.dita Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 DataSheet.dita Inputs Editorial 12/17/09 5:39 Ports Editorial 12/17/09 5:49 Ports Editorial 12/17/09 Ports Editorial 12/17/09 Ports Editorial 12/17/09 Ports Editorial 12/17/09 Ports Editor			camera_to6dpi_p	s.jpg Inputs Editoria	al 12/17/09 5:40
Camerabac96dpl.jpg Inputs Editorial 12/17/09 5:40 Camerabrac.l.st.vds Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 Catalog.dita Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 DataSheetdia Outputs Editorial 12/17/09 5:59 FallbackImage.jpg Outputs Editorial 12/17/09 5:54			e amerabac96dp	.jpg Inputs Editoria	al 12/17/09 5:40
Camera PriceListxisx Inputs Editorial 12/17/09 5:39 DC1 Catalog.dita DC1 DataSheet.dita Druts Editorial 12/17/09 5:39 DC1 DataSheet.dita Druts Editorial 12/17/09 5:39	(camerabac96dp 	.jpg Inputs Editoria	al 12/17/09 5:40
で ワークスペース ・ DC1 Catalog.dita ・ DC1 DataSheet.dita ・ PallbackImage.jpg 37 Assets			CameraPriceList.xls	x Inputs Editoria	al 12/17/09 5:39
登理 ● DC1 DataSheetdita ● Pallbackimage.jpg OUputs Editorial 12/17/09 5:39 ● Pallbackimage.jpg OUputs Editorial 12/17/09 5:54 ● ● ■ ■ □	逆 ワークスペース		DC1 Catalog.dita	Inputs Editoria	al 12/17/09 5:39
Fallback/mage.jpg Outputs Editorial 12/17/09 5:54 マ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ			DC1 DataSheet.dita	Inputs Editoria	al 12/17/09 5:39
37 Assets 割り当て //			FallbackImage.jpg	Outputs Editoria	al 12/17/09 5:54
37 Assets 割이当て)4+
	37 Assets				割り当て

割り当ては、**ワークスペースブラウザ**ウィンドウに表示されます。

アセットの割り当て: Quark Publishing Platform Client

Quark Publishing Platform Clientユーザーは、**アクション>割り当て**サブメニューから、7種類の割り当てを行うことができます。

Quark Publishing Platform Clientからの割り当てについては、下記の手順に従ってください。

- 1 Quark Publishing Platform Clientウィンドウで、ワークスペースをクリックします。
- 2 テキストファイルを割り当てるには、テキストファイルを選択します。
- 3 画像ファイルを割り当てるには、画像を選択します。
- 4 Quark Publishing Platform Serverのデフォルト設定に基づいてQuarkCopyDeskアー ティクルを割り当てるには、QuarkCopyDeskアーティクル>デフォルトからを選択し ます。
- 5 既存のQuarkCopyDeskアーティクルに基づいてQuarkCopyDeskアーティクルを割り 当てるには、QuarkCopyDeskアーティクル>アーティクルからを選択します。
- **6** QuarkCopyDeskテンプレートに基づいてQuarkCopyDeskアーティクルを割り当てる には、**QuarkCopyDeskアーティクルテンプレート**を選択します。
- 7 既存のQuarkXPressプロジェクトに基づいてQuarkXPressプロジェクトを割り当てるには、QuarkXPressプロジェクトを選択します。
- 8 既存のQuarkXPressテンプレートに基づいてQuarkXPressプロジェクトを割り当てるには、QuarkXPressプロジェクトテンプレートを選択します。
- 割り当てサブメニューにアクセスするには、ワークスペースツールバーにある割り当てボ タンをクリックします。

- ➡ 画像の割り当てを作成するとき、Quark Publishing Platform Clientは、画像編集アプ リケーションで開いて画像コンテンツに置き換えることができるプレースホルダイメージ をチェックインします。
- プレースホルダをチェックインする際、コンテンツ作成者は空白になっています。

アセットの割り当て:QXP

アセットを他のユーザーにルーティングする場合、実質的にはそのアセットをルーティング先ユーザーに割り当てることになります。しかし、**割り当て**は、**ワークスペースブ**ラウザウィンドウのコマンドでもあります。QuarkXPressからのアセットの割り当てについては、下記の手順に従ってください。

- 1 QuarkXPressプロジェクトを開きます。
- 2 ボックスを描画します。
- 3 ワークスペースブラウザウィンドウを表示します(プラットフォームメニュー)。
- 4 下記のいずれかを実行します。
 - ボックスを選択した状態で、ワークスペースブラウザウィンドウをクリックして、割り
 当てを選択します(画像ボックスから割り当てる場合は、複数選択できます。)
 - プラットフォーム > アーティクルとして割り当てまたはプラットフォーム > 画像として 割り当てを選択します。
 - ボックスをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューからプラットフォーム>アーティクルとして割り当てまたは画像として割り当てを選択します。
 - プロジェクトリンクパレットで割り当てをクリックします。
- 5 画像として割り当てを選択した場合、画像の割り当てオプションダイアログボックスが、 QuarkCopyDeskアーティクルの画像アセットまたは画像コンポーネントを割り当てる オプションとともに表示されます。オプションを選択して、OKをクリックします。チェッ クインダイアログボックスが表示されます。

割り当てを選択する前にテキストを含むボックスを選択している場合は、**チェックン**ダ イアログボックスが表示されます。「*チェックインコマンド*」に記載されている手順に 従ってください。

- チェックインダイアログボックスでは、アセット属性情報を入力できます。
- ➡ チェックインダイアログボックスのコンテンツタイプドロップダウンメニューからオプ ションを選択することによって、アーティクルをQuarkCopyDeskアーティクルまたは QuarkCopyDeskアーティクルテンプレートとして割り当てることができます。

ワークスペースブラウザウィンドウからQuarkXPressプロジェクトのボックスに画像を ドラッグしたときに画像の割り当てダイアログボックスを表示するには、環境設定ダイ アログボックスの警告ペインのリンクタブにある以下の場合に割り当てダイアログボッ クスを表示しないで、画像をリンクをオフにします。

- ➡ 画像がリンクされている画像ボックスを複製すると、プロジェクトのリビジョンの保存後 またはチェックイン後に、プロジェクトリンクパレットに画像リンクが2つの別個のリン クとして表示されます。
- 割り当てられているプロジェクトおよびアーティクルを確認するには、プラットフォーム
 >ワークスペースブラウザを選択します。

検索の実行

さまざまな方法でQuark Publishing Platformのアセットやコレクションを検索できま す。自分にルーティングされているすべてのアセットを表示するには、**ワークスペース** ナビゲーションペインで**割り当て**をクリックします。新規検索のパラメータを指定する には、**新規検索**をクリックします。自分で作成した検索操作、または他のユーザーと共 有している定義済みの検索操作から選択することもできます。

検索を作成するには、下記の手順に従ってください。

- Quark Publishing Platform Clientで、ワークスペースナビゲーションペインをクリックします。
- 2 ツールバーの新規検索をクリックします。または、ワークスペースナビゲーションペインで、保存した検索をOptionキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから新規検索を選択します。

9 😁 😁				Quark Publishing Syst	em		(
	エックア	2 91	のキャンセル チェックイン	その他のチェックイン 編	※ 小口 取り込み リビジョンの	の保存 新規検索 保存済みの)。 検索結果
ワークスペース 🤇 ワー	クスペー		新規検索 02				. Q.
Q- クイック検索	7	17	ムの検索: (すべてのアセッ	トの種類) 💌 すべての切	(集		(+)
お気に入り			検索対象: 名前	; が次を含まな!	a + layout	0	
🏂 割り当て							
Fashion							
QPS Home		_					
	カウン	1) 379件の結果が見つかりまし	,tz.,		(保存)(検索
た 前り当て た 前 5 当 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			6.44			10.00	
▶ 共有検索結果 (4)		•		109939	ナエックアワト実施者	80%	n
▼未保存の検索結果 (2)	6		T 01_ArrowhLeps	DPS		Accigned: Bhote Sheet	Desig
😪 新規検索 02	° ¥		01ED78 2 Taxo	IEropt Bage		Assigned, Filoto Shoot	Photo
		-	01FR202_1.4XD	FIGHT Fage		Alcilive	Desig
新規検索 01	×		OZORM VI Taxa	Region		Page Printed	Desig
■ 新規検索 01 ■ 収集	×	•	02OBMV1_T.qxp	Region		Page Printed	Desig
* 新規検索 01 - 収集	××××	•	02OBMV1_T.qxp 03REZSlete).qxp	IRegion IFront Page		Page Printed Archive Page: Lavout	Desig Desig
新規検索 01 収集	××××	•	02OBMV1_T.qxp 03REZSlete).qxp 03REZS2_T.qxp	IRegion IFront Page IFront Page		Page Printed Archive Page: Layout Assigned: Photo Shoot	Desig Desig Desig
新規検索 01 収集	××××	•	02OBMV1_T.qxp 03REZSlete).qxp 03REZS2_T.qxp 0711_0a_LR.jpg	IRegion IFront Page IFront Page IDestinations		Page Printed Archive Page: Layout Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot	Desig Desig Desig Photo Photo
● 新規検索 01 ■ 収益	×××××	•	020BMV1_T.qxp 03REZSlete).qxp 03REZS2_T.qxp 03REZS2_T.qxp 0711_0a_LR.jpg 0711_0a_LR.jpg	IRegion IFront Page IFront Page IDestinations IDestinations		Page Printed Archive Page: Layout Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot	Desig Desig Desig Photo Photo Photo
 転税検索 01 	× × ×	•	020BMV1_T.qxp 03REZSlete).qxp 03REZS2.T.qxp 0711_0a_LR.jpg 0711_0a_LR.jpg 0711_0tf_LR.jpg 0711_0tf_LR.jpg	IRegion IFront Page IFront Page IDestinations IDestinations IDestinations		Page Printed Archive Page: Layout Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot Edit: Review/Proofing	Desig Desig Photo Photo Photo Graph
 新規換素 01 () ()	× × ×	•	020BMV1_Taxp 03REZSlete) qxp 03REZS2.T.qxp 0711_0a_LR.jpg 0711_0a_LR.jpg 0711_0tf_LR.jpg 0711_0tf_LR.jpg 0711_0tf_LR.jpg	IRegion IFront Page IDestinations IDestinations IDestinations IDestinations IDestinations		Page Printed Archive Page: Layout Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot Edit: Review Proofing Edit: Review Proofing	Desig Desig Photo Photo Photo Graph Photo
★ 新規検索 01 > (注意) ※ 管理	× × ×	•	020BMV1_T.qxp 03REZSletb)qxp 03REZSletb)qxp 0711_0a_LRjpg 0711_0a_LRjpg 0711_0t_LRjpg 0711_0t_LRjpg 0711_0t_LRjpg 0711_0t_LRjpg	IRegion IFront Page IDestinations IDestinations IDestinations IDestinations IDestinations IDestinations IDestinations		Page Printed Archive Page: Layout Assigned: Photo Shoot Assigned: Photo Shoot Edit: Review/Proofing Edit: Review/Proofing Edit: Returning Assigned: Photo Shoot	Desig Desig Photo Photo Photo Graph Photo

新規の、未保存の検索

- 3 検索対象を指定するには、ウィンドウの上部にあるドロップダウンメニューを使用します。
 - アイテムの検索検索対象行の2つのドロップダウンメニューからファイルの種類およびコレクションを選択します。選択したコレクションのサブコレクションと、選択したコレクション自体を検索するには、行の右端にあるボックスをオンにします。
 - 検索対象行のコントロールを使用して、検索を絞り込みます。検索オプションの行を追加して検索をさらに絞り込むには、+をクリックします。
 - 包括的な条件や排他的な条件を指定するには、ANDまたはORを選択します。ANDを選 択すると、検索が絞り込まれます。ORを選択すると、検索が幅広くなります。

• 行を削除するには、行の-(マイナス記号)ボタンをクリックします。

検索対象の定義が終了したら、**カウント**をクリックして、条件に一致するアセットがい くつあるのかを確認できます。

- カウントの値が大きすぎる場合、検索を詳細に設定して検索結果を少なくすることで時間 を短縮できます。
- 4 この検索を保存し別の値の検索に使用する予定がある場合、「尋ねる」という機能を使用します。この機能を使用するには、ドロップダウンメニューから属性を選択してグレイの尋ねるアイコン砂をクリックします。尋ねるアイコンがオレンジ●になります。 ユーザーが検索を実行すると、尋ねるダイアログボックスが表示されます。

尋ねる							
1. <i>ルーティング</i> 先	*) が次を含む	\$					
			キャンセ, OK				

尋ねるダイアログボックス

- 5 保存した検索を検索の条件に追加するには、新規検索をクリックして検索対象に行を追 加し、属性ドロップダウンメニューからアセットの一致検索またはアセットの不一致検 索を選択した後、属性ドロップダウンメニューの右側のドロップダウンメニューから保 存した検索を選択します。以降の行に、必要な数の条件を追加できます。
- ➡ アセットの一致検索またはアセットの不一致検索を選択する場合、パラメータ"尋ねる"を 含む検索はリストに含まれません。
- 6 検索を実行するには、検索をクリックします。
- 後で使用できるように検索を保存するには、保存をクリックして、検索の名前を指定します。検索名がワークスペースナビゲーションペインの検索結果領域および検索ドロップダウンメニューに追加されます。
- ➡ 検索を再度実行するには、ワークスペースナビゲーションペインでその検索をControl キーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから検 索のリロードを選択するか、ツールバーでリフレッシュをクリックします。
- QuarkXPressおよびQuarkCopyDeskでは、PDFで保存ボタンをワークスペースブラウ ザツールバーに追加すると、検索結果の表示をPDFとして作成することができます。PDF で保存ボタンを追加する方法については、「ワークスペースツールバーのカスタマイズ」 を参照してください。

クイック検索機能の使用

クイック検索機能を使用すると、その時点でアクティブになっているアプリケーション に関係なく、Quark Publishing Platformアセットをすばやく検索できます。**クイック** 検索機能を使用するには、ワークスペースナビゲーションペインの上部にある虫眼鏡の アイコンをクリックします。



アセットのテキストに応じてアセットを検索するには、**クイック検索**コントロールを使用します。

ドロップダウンメニューからオプションを選択します。

- アセットの名前のみを検索対象とする場合は、名前を選択します。
- アセットのコンテンツのみを検索対象とする場合は、コンテンツを選択します。
- アセットの名前とコンテンツを検索対象とする場合は、名前とコンテンツを選択します。

ネスト構造検索の実行

検索条件のネストされた階層を作成することで、検索を絞り込むことができます。以下 の例では、TracyまたはPatにルーティングされているすべてのアセットを探すために、 検索でネスト構造検索を使用します。

- 1 新規検索をクリックします。
- 2 検索オプションの行を追加するには、+をクリックします。
- 3 ネストされた条件を追加するには、検索対象ドロップダウンメニューからアセットの一 致条件を選択します。アセットの一致条件ダイアログボックスが表示されます。

検索対象: 名前	: が次を含む :	0 (+)
AND ; 状況	 が次を含む ・) 	• • • •
		21 00

アセットの一致条件ダイアログボックス

- 4 属性を指定して条件を選択します。複数の条件をまとめるには、アセットの一致条件ダ イアログボックスで+をクリックします。
- ➡ また、ユーザーが条件検索を実行するときにプロンプトを表示するには、アセットの一致 条件ダイアログボックスで尋ねるアイコン⁽¹⁾をクリックします。

5 アセットの一致条件ダイアログボックスでパラメータを指定してから追加をクリックします。

アイテムの検索:	(すべてのアセー	 すべてのジョフ 	ブ : すべての部	•••		•
検索対象:	名前	*) が次を含む	QCD	\Diamond		- $+$
カウント 1件の結	果が見つかりました。				保存	 検索
(カウント) 1件の結	果が見つかりました。		*		保存	検索
カウント 1件の結: フークスペース:検索結果	果が見つかりました。				(保存	検索
 カウント 1件の結: ワークスペース:検索結果 ③ ✓ ● 名前 	果が見つかりました。	チェックアウト実施者	・	a#19	保存	検索 ルーティ

ネスト構造検索

▶ ネスト構造検索を指定すると、ネスト構造アイコン
■が表示されます。

フルテキスト検索の実行

クイック検索コントロールでは、アセットのテキストに応じてアセットを検索できます。

1 **クイック検索**ドロップダウンメニューを表示するには、**クイック検索**コントロールをク リックします。



アセットのテキストに応じてアセットを検索するには、**クイック検索**コントロールを使用します。

- 2 アセットのコンテンツのみを検索対象とする場合は、コンテンツを選択します。アセットの名前とコンテンツを検索対象とする場合は、名前とコンテンツを選択します。
- 3 クイック検索フィールドにテキストを入力し、Enterキーを押します。ワークスペースブ ラウザウィンドウにクイック検索の結果が表示されます。検索は、ワークスペースナビ ゲーションペインの未保存の検索結果領域にも表示されます。
- デフォルトでは、クイック検索フィールドに入力したすべてのテキストを含むアセットの みが戻されます。
 - 4 フルテキスト検索を詳細に設定するには、クイック検索フィールドで下記を使用します。
 - フレーズ検索: "Bike History"のように引用符でフレーズを囲むことで複数の単語を正確 に指定できます。フレーズ内の単語間のスペースは「AND」演算子のように機能し、引 用符内のすべての単語は必ず一緒に検索結果に表示されます。
 - ・近似検索:フレーズ検索の後で"~<単語数>"を使用することで、フレーズ内の単語数を指定できます。たとえば、"Bike History" ~10と入力する場合、「Bike」と「History」のインスタンスをそれぞれ10単語以内で検索します。

- ワイルドカード検索(1文字):「?」を使用することで、1つのワイルドカード文字を使用した検索を指定できます。たとえば、「r?de」では「ride」と「rode」が検索されます。
- ワイルドカード検索(複数文字):「*」を使用することで、複数のワイルドカード文字を使用した検索を指定できます。たとえば、「ride*」では「rider」と「riders」が検索されます。
- あいまい検索:「[~]」を使用することで、1単語に候補範囲を持たせた検索を指定できます。たとえば、「gearing[~]」では、「hearing」、「gears」および「gearing」が検索されます。
- ブール演算子(AND):正確な単語の組み合わせを検索する「AND」、「&&」、および「+」演算子を使用することで、検索を絞り込むことができます。たとえば、クイック検索フィールドにBike AND Historyと入力することで「Bike」と「History」を検索できます。検索用語の前に「+」を使用することで、1つの必須用語と別のオプション用語を検索できます。たとえば、+Bike Historyを使用すると、「Bike」のみが存在するか、「Bike」と「History」の両方が存在するインスタンスが検索されます。
- ➡ ブール演算子は、オールキャップスで入力する必要があります。
 - ブール演算子(OR): 1つ以上の単語を検索する「OR」演算子を使用することで、検索 を広くすることができます。たとえば、クイック検索フィールドに"Bike" OR "History"と 入力すると、検索結果にはいずれか1つまたは両方の単語が含まれます。
- ➡ デフォルトでは、検索用語の単語間のスペースは「AND」演算子と同様になります。
 - ブール演算子(NOT): クイック検索フィールドで「NOT」の後の特定の単語を除外す ることで、検索を制限できます。たとえば、"Bike History" NOT "History of Skiing"と 入力すると、「History of Skiing」というテキスト文字列の組み合わせが検索結果に含 まれなくなります。
- ➡ 「NOT」の代わりに「!」または「-」を使用することもできます。
- ➡ NOT "Bike History"のように、1つの用語で「NOT」演算子を使用することはできません。

コレクションの検索の実行

- コレクションの検索で、特定の属性を持つコレクションを検索できます。コレクション の検索を実行するには、下記の手順に従ってください。
- 1 **ワークスペース**ナビゲーションペインをクリックします。
- 2 ツールバーの新規検索をクリックします。Quark Publishing Platform Web Clientで、 ブラウザウィンドウの新規検索をクリックします。
- 3 アイテムの検索ドロップダウンメニューで、コレクションをクリックして、コレクションのオプションを使用できるようにします。
- 4 特定のコレクションを検索するには、その次にあるドロップダウンメニューからコレクションの名前を選択します。クイック検索フィールドにコレクションの名前を入力することもできます。

- 5 選択したコレクションのサブコレクションを検索するには、先頭の行の最後にあるボッ クスをオンにします。
- 6 検索対象を指定するには、ウィンドウの上部にあるドロップダウンメニューを使用しま す。
- 検索対象行のコントロールを使用して、検索を絞り込みます。検索オプションの行を追加して検索をさらに絞り込むには、+をクリックします。
- 包括的な条件や排他的な条件を指定するには、ANDまたはORを選択します。ANDを選 択すると、検索が絞り込まれます。ORを選択すると、検索が幅広くなります。
- •行を削除するには、行の-(マイナス記号)ボタンをクリックします。

検索対象の定義が終了したら、**カウント**をクリックして、条件に一致するコレクション がいくつあるのかを確認できます。

- ➡ カウントの値が大きすぎる場合、検索を詳細に設定して検索結果を少なくすることで時間 を短縮できます。
- 7 検索を実行するには、検索をクリックします。
- 🏴 すべての表示オプションをコレクションの検索結果に使用できるとは限りません。
- 後で使用できるように検索を保存するには、保存をクリックして、検索の名前を指定します。検索名がワークスペースナビゲーションペインの検索結果領域および検索ドロップダウンメニューに追加されます。
- ➡ 検索を再度実行するには、ワークスペースナビゲーションペインでその検索をControl キーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニューから検 索のリロードを選択するか、ツールバーでリフレッシュをクリックします。
- ➡ QuarkXPressおよびQuarkCopyDeskでは、PDFで保存ボタンをワークスペースブラウ ザツールバーに追加すると、検索結果の表示をPDFとして作成することができます。PDF で保存ボタンを追加する方法については、「ワークスペースツールバーのカスタマイズ」 を参照してください。

ここから検索

特定のコレクションから始める検索を作成するには、そのコレクションをOptionキーを 押しながらクリックまたは右クリックして、**ここから検索**を選択します。Quark Publishing Platformによってそのコレクションに未保存の検索結果が作成され、そのサ ブコレクションが含まれます。

(検索インターフェイスの先頭行の右端にある) このコレクションとサブコレクションを
 検索をオフにすることによって、検索をその特定のコレクションに限定できます。

保存済みの検索結果の使用

後で使用できるようにアクティブな検索を保存するには、**保存**をクリックして、検索の 名前を指定します。検索名が**ワークスペース**ナビゲーションペインの**検索結果**領域およ び**検索**ドロップダウンメニューに追加されます。 未保存の検索結果に戻るには、**ワークスペース**ナビゲーションペインの未保存の検索結 果領域で検索をクリックします。未保存の検索結果には、"New Search XX,"という名前 が付けられます。XXは番号です。

保存済みの検索結果を実行するには、**ワークスペース**ナビゲーションペインの**保存済み** の検索結果領域でその検索をクリックします。保存済みの検索を再実行するには、その 検索結果をControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキ ストメニューから検索のリロードを選択します。

検索結果の管理

検索結果を作成、編集、共有、複製、改名、および削除するには、**保存済みの検索結果**の管理ダイアログボックスを使用します。このダイアログボックスを表示するには、ワークスペースツールバーで保存済みの検索結果をクリックして管理を選択するか(Mac OS のみ)、または検索 > 保存済みの検索結果 > 管理を選択します。

保存済みの検索結果の管理	\bigcirc
<td></td>	
保存済みの検索結果	
名前 All Assets	
Articles only Bittures only	
Pictures only	
▼ 検索対象	
アイテムの検索 (アセットの種類(アーティクル)) すべてのジョフ すべての部門.	
	終了

検索結果を作成、変更、複製、共有、および削除するには、**保存済みの検索結果の管理** ダイアログボックスを使用します。

- 検索結果を作成するには、新規をクリックします。検索結果の編集ダイアログボックスが表示されます。検索名フィールドに名前を入力し、「検索の実行」での指示に従って検索対象を指定します。保存をクリックし、終了をクリックして保存済みの検索結果の管理ダイアログボックスを閉じます。
- ・既存の検索結果を編集するには、保存済みの検索結果の管理ダイアログボックスで検索 結果を選択し、編集をクリックします。検索結果の編集ダイアログボックスが表示され ます。検索対象を更新して、保存をクリックします。終了をクリックして保存済みの検 索結果の管理ダイアログボックスを閉じます。
- Quark Publishing Platformワークグループの他のメンバーと検索結果を共有するには、 検索結果名を選択して共有をクリックします。次に、保存済みの検索結果の共有相手ユー ザーを選択してくださいダイアログボックスのコントロールを使用して、検索結果を共 有するユーザーを選択します。
- 検索結果を複製するには、検索結果名を選択して複製をクリックします。名前に「Copy」 という語が付いた新規の検索結果が、**保存済みの検索結果**エリアに表示されます。

- 検索結果を改名するには、検索結果名を選択して改名をクリックします。検索結果名が 編集可能になります。
- 検索結果を削除するには、検索結果名を選択して削除をクリックします。
- 検索結果は、それを共有するユーザーだけが変更できます。その他のユーザーは、自分の リストからその共有検索結果を削除することができますが、検索結果を編集することはで きません。

検索結果表示オプションの指定

- 検索結果の表示方法を指定するには、**表示 > 表示**サブメニュー(Mac OSのみ)、**ワー クスペース**ウィンドウの**表示**ドロップダウンメニュー、またはペインの上部にあるボタ ンを使用します。アセット表示オプションの詳細は、「<u>表示オプションの表示</u>」を参照 してください。
- これらのオプションの一部は、コレクションの検索には使用できません。詳細は、「コレ クションの検索の実行」を参照してください。
- 検索対象と一致するが、Platformに一度もチェックインしていないQuarkXPressプロ ジェクトにリンクされているQuark Publishing Platformアセットは、他のプロジェク トにリンク属性(名前属性列)の下にリスト表示されます。リンク済みアセットは、複数 のプロジェクトに添付されていれば、それら複数のプロジェクトの下に表示できます。
- プロジェクトにリンクされたアイテムが検索に一致する場合は、そのプロジェクトと、そのプロジェクトにリンクされている他のすべてのアセットも表示されます。
- アーティクルまたは画像は、1つのプロジェクトの複数のページにリンクされている場合、複数のページに表示されます。
- 保存済みの検索結果またはコレクションの表示オプションの表示を変更すると、その特定のコレクションまたは検索に対して新しいオプションが保存されます。

アセットのチェックアウト

アセットをチェックアウトするには、以下のいずれかの方法を使用します。

アセットのチェックアウト: Quark Publishing Platform Client

Quark Publishing Platform Clientでアセットをチェックアウトするには、Quark Publishing Platform Clientの**ワークスペース**ツールバーにある**チェックアウト**アイコン をクリックするか、または**アクション**メニューにある**チェックアウト**コマンドを選択し ます。

アセットのチェックアウト:QCD

QuarkCopyDeskでアーティクルをチェックアウトするには、**ワークスペースブラウザ** ウィンドウにアーティクルを表示し、チェックアウト、開示、または表示をクリックし ます。または、プラットフォーム>アーティクルのチェックアウトを選択することもで きます。チェックアウトダイアログボックスに、デフォルトで表示されるユーザーの割 り当てが表示されます。

				割り当て	•	
\diamond	0 v	•	名前		チェックアウト実施者	出版物
		0	Article1.qcd			NY Times
			BikeTek Brochu			NY Times
			Body 1			
			Body 2			
			A Body 3			
			A Body 4			
		0	BikeTek text.qc	d		NY Times
					()) 4 1
	羊細					
属性				値		
クラ	イアン	1		QPS XTer	ision for QuarkCopyDesk	
 <i>r</i> -	ティク	JL		BikeTek B	Brochure Opener.qcd	
種類				qcd		

チェックアウトダイアログボックスで検索とアセットのオプションを選択します。

保存済みの検索結果を、**検索結果**領域から選択します。リストからアセットを選択し、 チェックアウトをクリックします。

ワークスペースブラウザウィンドウでアーティクルを選択し、編集不可をクリックして アーティクルの編集不可コピーを開きます。

アーティクルまたはプロジェクトのチェックアウトQXP

QuarkXPressでアーティクルをチェックアウトするには、まずアーティクルがリンクしているプロジェクトをチェックアウトします。アーティクルを含むアクティブなプロジェクトでテキストボックスを選択し、アーティクルのチェックアウト(プラットフォームメニュー)を選択します。または、ボックスをControlを押しながらクリックするか、または右クリックしてプラットフォーム>アーティクルのチェックアウトを選択します。また、ワークスペースブラウザウィンドウのチェックアウトボタンをクリックすることもできます。

QuarkXPressでプロジェクトをチェックアウトするには、チェックアウト > プロジェクト (プラットフォームメニュー)をクリックします。次に、チェックアウトダイアログボックスで対象となるプロジェクトのアセットを選択し、チェックアウトをクリックします。また、ワークスペースブラウザウィンドウのチェックアウト、開示、または表示ボタンをクリックすることもできます。

プロジェクトを選択して編集不可をクリックすると、プロジェクトの編集不可コピーを開くことができます。

リンクを含むプロジェクトのチェックアウト:QXP

プロジェクトをチェックアウトするときには、そのプロジェクトに含まれるリンクを単 一の操作で同時にチェックアウトできます。

1 QuarkXPressでワークスペースブラウザウィンドウを表示します。

- 2 リンクを保持してチェックアウトアイコンをクリックして、ワークスペースブラウザウィ ンドウのツールバーにドラッグします。
- 3 ワークスペースブラウザウィンドウでリンクを含むプロジェクトを選択して、リンクを 保持してチェックアウトをクリックします。プロジェクトおよびプロジェクトに含まれ るリンクがチェックアウトされます。

画像のチェックアウトおよび編集:QXPおよびQCD

プラットフォーム>画像をチェックアウトを選択して、QuarkXPressでリンクされた画像をチェックアウトおよび編集できます。画像は、チェックアウトされると、チェックアウトファイルを保存するために指定したフォルダ(QuarkXPress/編集>環境設定
 Quark Publishing Platform > 全般)に配置されます。QuarkVista XTensionsソフトウェアがインストールされている場合、ウィンドウ>画像効果を選択して画像効果パレットを表示し、リンクされた画像に画像効果を適用できます。

Edit Original XTensionsソフトウェアがインストールされている場合、リンクされた画像をチェックアウトおよび編集できます。リンクされた画像を含むボックスをダブルク リックして**オリジナルを編集**ダイアログボックスを表示し、バックグラウンドで画像を チェックアウトします。

また、リンクされた画像を含む画像ボックスをControlキー+クリック/右クリックして、 コンテキストメニューから**オリジナルを編集**を選択することもできます。

- ★ オリジナルを編集またはプラットフォーム > 画像をチェックアウトのどちらを使用した 場合でも、Quark Publishing Platform Serverを更新するには画像をチェックインまた はリビジョンを保存する必要があります。
- また、画像のリビジョンを表示または以前のバージョンに戻すには、プラットフォーム
 > 画像のリビジョンを表示を選択します。

QuarkXPressで、レイアウトにリンクされていない画像をチェックアウトすることもで きます。このような画像をチェックアウトすると、デフォルトの画像編集アプリケーショ ンで画像が開かれます。

高度な検索の使用:QCDおよびQXP

クイック検索フィールドにあるドロップダウンメニューから**高度な検索**を選択して検索 を作成できます。この検索は、一度だけ使用することも、その他の検索とともに保存す ることもできます。

1 高度な検索を選択してください。高度な検索のインターフェイスが表示されます。

検索名	: Ask Que	ry: Issue+WebReady			
アイテムの検索:	(すべてのアセ	ットの種類) 💌 すべての収集			(+
検索対象:	版	*) が次である	• 💿	- (+	
AND \$	状況	* が次を含む	Publish to Web	•	
	建设	 が次を含む 	* Publich to Web	• •	Ā
+++++				(++++++++++++++++++++++++++++++++++++++	

高度な検索のモードを使用して、検索対象を指定します。

- 2 検索を保存するには、検索名フィールドに名前を入力して検索対象を指定し、保存をク リックして検索を実行および保存します。検索を保存しない場合は、条件を指定した後 で検索をクリックします。
- 3 ファイルを選択して、チェックアウトをクリックします。
- チェックアウトのキャンセル

アセットのチェックアウトをキャンセルするには、**ワークスペース**ウィンドウでアセットを選択し、**チェックアウトのキャンセル**をクリックします。アセットがコンピュータから削除され、チェックアウト以降に行った変更が破棄されます。ただし、変更を行った場合、変更が失われることを通知する警告が表示されます。Quark Publishing Platform Serverにアセットのリビジョンを保存すると、そのリビジョンが現在のバージョンとなります。

テンプレートの使用

ワークグループ内の一貫性を維持するために、アーティクルテンプレートからアーティ クルを作成したり、プロジェクトテンプレートからプロジェクトを作成したりできます。

- アーティクルテンプレートを作成するには、QuarkCopyDeskでアーティクルを設計し、 ファイル>新規保存を選択し、種類ドロップダウンメニューからアーティクルテンプレートを選択して保存をクリックします。QuarkCopyDeskのアーティクルテンプレートには、.qctという接尾辞が付きます。
- プロジェクトテンプレートを作成するには、QuarkXPressのプロジェクトでレイアウト を設計し、ファイル>新規保存を選択し、種類ドロップダウンメニューからプロジェク トテンプレートを選択して保存をクリックします。QuarkXPressのプロジェクトテンプ レートには、.qptという接尾辞が付きます。

アーティクルとプロジェクトの場合と同様に、アーティクルテンプレートとプロジェク トテンプレートをQuark Publishing Platformにチェックインできます。

QuarkXPressでテンプレートから新規プロジェクトを作成するには、ファイル>新規> サーバーテンプレートからのプロジェクトを選択します。表示されたダイアログボック スから、Quark Publishing Platformで使用可能なプロジェクトテンプレートを選択で きます。

QuarkCopyDeskでテンプレートから新規アーティクルを作成するには、ファイル>新 規>サーバーテンプレートからのアーティクルを選択します。表示されたダイアログボッ クスから、Quark Publishing Platformで使用可能なアーティクルテンプレートを選択 できます。

Quark Publishing Platformのアーティクルテンプレートを使用して、QuarkXPressレ イアウトでジオメトリを作成および置換できます。詳細は、「ドラッグによるアーティク ルのリンク」を参照してください。

レイアウトへのコンテンツのリンク

いくつかのワークフローの中では、コンテンツはQuarkCopyDeskまたは別のアプリケー ションで作成されてから、レイアウト作成者によってレイアウトに追加されます。別の ワークフローでは、レイアウトが最初に作成されてから、レイアウト内のボックスがアー ティクルとして、コンテンツ担当者に割り当てられます。Quark Publishing Platform からレイアウトへのコンテンツの追加も、レイアウトからのアーティクルの割り当ても、 レイアウトへのコンテンツのリンク例です。

アセットをレイアウトにリンクする場合、アセットがレイアウトにプライマリリンクと してリンクされているか、セカンダリリンクとして割り当てられているかによって、**割** り当てダイアログボックスが表示されることがあります。(「プライマリリンクとセカ ンダリリンク」を参照してください。)このダイアログボックスを使用して、アセット のメタデータに必要な変更を加えることができます。たとえば、現在レイアウト内にあ ることを表示するステータスを変更したり、リビジョンコメントに追加したりする場合 があります。

どのアセットがQuarkXPressのアクティブなレイアウトにリンクされているかを表示す るには、**ワークスペースブラウザ**パレットの**ワークスペース**ナビゲーションペインで**リ** ン**ク**をクリックします。

Quark Publishing Platformにまだチェックインされていないプロジェクトで、レイア ウトにアセットをリンクした場合、そのアセットはローカルアセットと呼ばれます。この プロジェクトをチェックインすると、そのアセットはグローバルアセットと呼ばれるア セットになります。

プライマリリンクとセカンダリリンク

リンクには2種類あります。プライマリリンクとセカンダリリンク アーティクルは、複数のプロジェクトのレイアウトにセカンダリリンクとしてリンクできますが、プライマ リリンクとしてリンクできるのは、1つのレイアウトのみです。プライマリリンクとして のアーティクルを含むレイアウトにより、アーティクルのジオメトリが決まります。直 接セカンダリリンクを編集することはできませんが、プライマリリンクのコンテンツに 変更を反映させるために、セカンダリリンクを更新することはできます。

アーティクルがレイアウトのプライマリリンクの場合、そのアーティクルに特定の変更 があった場合にQuark Publishing Platformは通知を送信します。

- レイアウト作成者がアーティクルなどのジオメトリを変更し、プラットフォーム>すべてのジオメトリの更新を選択した場合、アーティクルのテキストで作業中のQuarkCopyDeskユーザーに通知を表示し、その作業者がレイアウトから最新ジオメトリのアーティクルに更新できるようにします。これにより、QuarkCopyDeskユーザーは、コンポーネントサイズのあらゆる変更に対応することができます。QuarkXpressのプロジェクトとリンクの環境設定のペインで、ジオメトリを自動更新するタイミング: チェックインとジオメトリを自動更新するタイミング:チェックアウトがオンの場合、QuarkXPressユーザーがプロジェクトをチェックインすると、チェックイン時とチェックアウト時にもジオメトリが更新されます。
- レイアウトアーティストがアーティクルのジオメトリを更新した後にプロジェクトの チェックアウトをキャンセルすると、環境設定で設定している場合は、ジオメトリが更 新され、元の設定に復元されます。
- QuarkCopyDeskユーザーがアーティクルなどのコンテンツを更新し、リビジョンを保存すると、そのアーティクルのワークスペースブラウザウィンドウの更新状態列に、コンテンツに相違ありと表示されます。QuarkXPressユーザーは、Ctrlキーを押しながらアーティクルをクリックするか右クリックしてコンテンツの更新を選択するか、ワークスペースブラウザウィンドウのツールバーにあるコンテンツの更新ボタンをクリックす

るか、ワークスペースブラウザウィンドウのリンクビューのアセットのアイコンをダブ ルクリックして、コンテンツを更新できます。これにより、QuarkXPressユーザーは、 テキストコンテンツまたは画像コンテンツのいかなる変更にも対応できます。プロジェ クトとリンクの環境設定のペインでコンテンツを自動更新するタイミング:チェックア ウトがオンの場合、プロジェクトをチェックアウトすると、アーティクルのコンテンツ が自動的に更新されます。コンテンツを自動更新するタイミング:チェックイン/リビ ジョンの保存/出力がオンの場合、プロジェクトのリビジョンの保存、プロジェクトの チェックイン、またはプロジェクトの出力を行うと、アーティクルのコンテンツが自動 的に更新されます。

画像は、ジオメトリを持たないため、常にセカンダリリンクとなります。しかし、アー ティクルと異なり、画像は同じレイアウト内に複数回リンクすることができます。

- また、QuarkXPressユーザーは、ワークスペースブラウザウィンドウのジオメトリの更 新ドロップダウンメニューのアイコンからジオメトリを更新できます。Ctrlキーを押しな がらアセットアイコンをクリックするか右クリックしてジオメトリの更新サブメニューか らオプションを選択することによっても、ジオメトリの更新ができます。
- レイアウト作成者がアーティクルのジオメトリを更新すると、そのアーティクルのワーク スペースブラウザウィンドウの更新状態列に、ジオメトリに相違ありと表示されます。
- アーティクルまたはコンポーネントのプライマリリンクを上書きするには、Shiftキーを 押しながらアーティクルまたはコンポーネントをレイアウトにドラッグします。これによ り、アーティクルまたはコンポーネントが現在のレイアウトでプライマリリンクとなり、 古いプライマリリンクはセカンダリリンクに変換されます。

ドラッグによるアーティクルコンポーネントのリンク

ドラッグして1つのアーティクルをリンクするには、アーティクルコンポーネントを**ワー** クスペースブラウザウィンドウから、テキストボックスまたは画像ボックスにドラッグ します。ターゲットボックスの種類が、コンポーネントの種類と一致していない場合、 Command/Ctrlキーを押しながらドラッグすると、ボックスがコンテンツを受け入れ られるようになります。

複数のコンポーネントをリンクするには、それらのコンポーネントを**ワークスペースブ ラウザ**ウィンドウからページの空白部分にドラッグします。

または、複数のコンポーネントをボックスのグループにドラッグすることによって、そ れらのコンポーネントをドラッグ&ドロップできます。ダイアログボックスによって、 コンポーネントを適切なボックスにマッピングできます。

レイアウトにコンポーネントをリンクする場合、コンポーネントのジオメトリの有無に かかわらず、Quark Publishing Platformがコンポーネントの種類を割り当て、コンポー ネントのボックスに名前を付けます。QuarkXPressのユーザーは、**アイテム**メニューの 設定ダイアログボックスにあるコンポーネントタブで、ボックスのコンポーネントの情 報を表示できます。

ドラッグによるアーティクルのリンク

アーティクルまたはアーティクルテンプレートのいずれかをドラッグして、レイアウト にアーティクルをリンクできます。方法を下記のトピックで説明します。
ドラッグ&ドロップ操作をキャンセルするには、マウスボタンを放す前に、Escapeキー を押します。

アーティクルのドラッグ

下記の表では、レイアウト内のさまざまなターゲットにアーティクルをドラッグした場 合の動作について説明しています。

ターゲット	結果
ページの余白部分	Quark Publishing Platformは、アーティクル内のすべてのコンポーネント用のボックス を作成します。アーティクルにジオメトリがある場合、Quark Publishing Platformは、 コンポーネント用のボックスを作成するときに、そのジオメトリ(関連ジオメトリ含む) を使用します。アーティクルにテキストまたは画像がある場合はレイアウトに追加されま す。テキストボックスのリンクは維持されます。 割り当て ダイアログボックスが表示されます。 割り当て ダイアログボックスの左側にある リストでは、1つのダイアログボックスからすべてのコンポーネントの属性を変更できま す。 OK をクリックすると、アーティクル全体がレイアウトにリンクされます。
2つ以上の選択されたリン クなしボックスの1つ	Quark Publishing Platformは、アーティクル内のコンポーネントを、コンテンツの種類、コンポーネントの種類、およびコンポーネント名に基づいて選択されたボックスにマッピングしようとします。それができない場合、ボックスへのコンポーネントのマッピングダイアログボックス(下記参照)が表示され、コンテンツをボックスに手動でマッピングできます。 割り当てダイアログボックスが表示されます。割り当てダイアログボックスの左側にあるリストでは、1つのダイアログボックスからすべてのコンポーネントの属性を変更できます。OKをクリックすると、マッピングされたコンポーネントがレイアウトにリンクされます。 Option/Altキーを押すと、既存のボックスが無視され、ページの空白部分にアーティクルをドラッグした場合とすべて同様の動作をします。
リンクなしボックス	 アーティクルにコンポーネントが1つの場合、Quark Publishing Platformは、コンポーネントをボックスにマッピングしようとします。アーティクルにコンポーネントが複数ある場合、Quark Publishing Platformでコンポーネントの選択ダイアログボックスが表示され、コンポーネントとボックスのマッピングの組み合わせを指定することができます。 割り当てダイアログボックスが表示されます。OKをクリックすると、コンポーネントがレイアウトにリンクされます。 Option/Altキーを押すと、既存のボックスが無視され、ページの空白部分にアーティクルをドラッグした場合とすべて同様の動作をします。
リンク付きボックス	何も起こりません。 Option/Altキーを押すと、既存のボックスが無視され、ページの空白部分にアーティク ルをドラッグした場合とすべて同様の動作をします。

ボックスにコンポーネントをマッピン	パ	×
コンボーネントをボックスにマッピングするに(を選択し、)次にボックスドロップダウンメニュ	は、コンポーネントドロップダウンメニューからコ: ーから目的のボックスを選択して、「+」をクリ:	ンポーネント ックします。
コンポーネント:	ボックス:	
A Headline(Headline) -	Body Box(Headline)	+
コンボーネントマッピングリスト	_10, b-5	
A Readline (Headline)	A Body Box(Headline)	^
Photo(Image)	Photo Box(Image)	
in the country of the second s		
		-
マッピングの削り除		
100000000		
	OK +v	ンセル

ボックスへのコンポーネントのマッピングダイアログボックス

ボックスへのコンポーネントのマッピングダイアログボックスで、左側のリストには、 アーティクル内のボックスのコンポーネント名が表示されます。右側のリストには、レ イアウト内のボックスのコンポーネント名が表示されます。コンポーネントをボックス にマッピングするには、コンポーネントの名前をコンポーネントドロップダウンメニュー から選択し、ボックスの名前をボックスドロップダウンメニューから選択してから、+を クリックします。この手順を、すべての対象コンポーネントをマッピングするまで繰り 返してから、OKをクリックします。すべてのコンポーネントをボックスにマッピングす る必要はありません。

- マッピングを削除するには、マッピングを選択して、マッピングを削除をクリックします。
- テキストコンポーネントを画像ボックスに、または画像ボックスをテキストボックスに マッピングすると、コンポーネントのコンテンツに対応してボックスの種類が変更されま す。
- ➡ ジオメトリを持つ複数のアーティクルまたはアーティクルテンプレートをレイアウトにド ラッグする場合に、アーティクルまたはアーティクルテンプレートからコンテンツに対応 するために十分なページがレイアウトにあるとき、Quark Publishing Platformは、ド ロップする時点で最初のページのコンテンツを配置し、その後、残りのページのコンテン ツを後続ページに配置します。レイアウトに十分なページがない場合、Quark Publishing Platformは、最後のページのコンテンツの前面に、残りのすべてのページからコンテン ツを積み上げます。

アーティクルテンプレートのドラッグ

下記の表では、レイアウト内のさまざまなターゲットにアーティクルテンプレートをド ラッグした場合の動作について説明しています。

ターゲット	結果
ページの余白部分	Quark Publishing Platformは、アーティクルテンプレート内のすべてのコンポーネン ト用のボックスを作成します。アーティクルテンプレートにジオメトリがある場合、 Quark Publishing Platformは、コンポーネント用のボックスを作成するときに、その ジオメトリ(関連ジオメトリ含む)を使用します。アーティクルテンプレートにテキス トまたは画像がある場合はレイアウトに追加されます。テキストボックスのリンクは維持されます。
	また、Quark Publishing Platformは自動的にテンプレートからアーティクルを作成して、 割り当て ダイアログボックスを表示します。 割り当て ダイアログボックスの左側に あるリストでは、1つのダイアログボックスからすべてのコンポーネントの属性を変更 できます。 OK をクリックすると、新しいアーティクルがレイアウトにリンクされます。
	これにより、標準的なレイアウトを使用するドキュメントをアーティクルテンプレート から簡単に作成することができます。
リンクなしボックス	既存のボックスが無視され、ページの空白部分にアーティクルテンプレートをドラッグ した場合とすべて同様の動作をします。
リンク付きボックス	「アーティクルのジオメトリの置換」を参照してください。 Option/Altキーを押すと、既存のボックスが無視され、ページの空白部分にアーティ クルテンプレートをドラッグした場合とすべて同様の動作をします。

■ ジオメトリを持つ複数のアーティクルまたはアーティクルテンプレートをレイアウトにド ラッグする場合に、アーティクルまたはアーティクルテンプレートからコンテンツに対応 するために十分なページがレイアウトにあるとき、Quark Publishing Platformは、ド ロップする時点で最初のページのコンテンツを配置し、その後、残りのページのコンテン ツを後続ページに配置します。レイアウトに十分なページがない場合、Quark Publishing Platformは、最後のページのコンテンツの前面に、残りのすべてのページからコンテン ツを積み上げます。

割り当てによるアーティクルのリンク

割り当てによってアーティクルをレイアウトにリンクするには、下記の手順に従ってく ださい。

- 1 アーティクル用に、1つ以上のテキストボックスおよび画像ボックスを作成します。
- 2 アーティクル内に必要なボックスをすべて選択します。
- 3 ワークスペースブラウザウィンドウで、割り当てボタンをクリックします。ボックスをOptionキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、プラットフォーム>アーティクルとして割り当てを選択することもできます。ボックスが画像ボックスの場合は、プラットフォーム>画像として割り当てを選択して直接リンクを作成できます。
- **4** ダイアログボックスが表示されます。必要なフィールドに入力します。たとえば、ある ユーザーに対して、状況を設定し、アーティクルをルーティングするとします。
- **5 OK**をクリックします。

レイアウトへのテキストファイルのリンク

下記の形式のテキストファイルをレイアウトにリンクできます。



- Microsoft Word .doc
- Microsoft Word .docx
- RTF
- プレーンテキスト

テキストファイルをレイアウトにリンクするには、テキストファイルをテキストボック スまたはページの余白部分ににドラッグします(また、Command/Ctrlキーを押しなが ら、ファイルを画像ボックスまたはコンテンツなしボックスにドラッグします)。Quark Publishing Platformはテキストファイルを、単一のテキストコンポーネントおよび、ジ オメトリなしまたはページ画像なしのアーティクルとして扱います。

テキストファイルをレイアウトにリンクした後は、QuarkXPress、QuarkCopyDesk、 またはQuark Publishing Platform Clientで、テキストファイルをチェックアウトして 変更することができます(ただし、InDesignおよびInCopyと一緒にQuark Publishing Platformを使用している場合は、この操作を実行できないことに注意してください)。

QuarkXPressおよびQuarkCopyDeskでは、リンクされたテキストファイルをチェック アウトして、QuarkXPressまたはQuarkCopyDesk上でコンテンツに変更を加えてから、 新しいリビジョンとしてチェックインできます。

同様に、Quark Publishing Platform Clientユーザーは、レイアウトにリンクされてい るテキストファイルをチェックアウトして、テキスト編集アプリケーションでコンテン ツを変更し、それをチェックインできます。リンクとしてテキストファイルを含むすべ てのQuarkXPressのレイアウトまたはInDesignドキュメントでは、ワークスペースブラ ウザウィンドウの更新状態列にコンテンツに相違ありと表示されるので、コンテンツの 更新を選択してテキストファイルのコンテンツの最新版を取得できます。

レイアウトへの画像のリンク

画像リンクには2種類あります。*直接リンク*および*コンポーネントリンク*です。直接リン クでは、レイアウトに画像のみをリンクします。コンポーネントリンクでは、1つの画像 コンポーネント(画像を含む)を持つ新しいアーティクルをレイアウトにリンクします。

画像アセットをレイアウトにリンクするには、画像ファイルを画像ボックスまたはページの余白部分ににドラッグします(また、Command/Ctrlキーを押しながら、ファイルをテキストボックスまたはコンテンツなしボックスにドラッグします)。画像の割り 当てダイアログボックスが表示され、画像の属性を変更できます。

アンカーされた画像ボックスに画像をリンクできますが、直接リンクとしてのみリンクできます。

App Studioアセットのリンク

印刷レイアウトとApp Studioレイアウトでは、**App Studio**パレットを使用して、Quark Publishing Platformにチェックインされた画像、ビデオ、および音声ファイルをボック スにリンクできます。App Studioレイアウトでは、レイアウトファミリーの複数のレイ アウト間で共有されるボックスにアセットをリンクすると、そのアセットは複数回リン クされているアセットとしてQuark Publishing Platformのリストに含められます。 QuarkXPressの使用状況ダイアログボックス(ユーティリティメニュー)では、Quark Publishing Platformから追加されたApp Studioアセットは、ソース列にプラットフォー ムと表示されます。 1つの画像アセットと1つ以上のApp Studioを同じボックスにリンクすることができま す。たとえば、画像ボックスをユーザーがタップするまでは静止画像として表示し、タッ プするとスライドショーとして表示する場合、その画像ボックスには静止画像だけでな く、スライドショーのすべての画像もリンクする必要があります。これを実現するには、 画像アセットを通常の方法でボックスにリンクした後、App Studioパレットを使用し て、1つ以上のApp Studioアセットを同じボックスにリンクします。ワークスペースブ ラウザパレットでは、ボックスに複数のアセットがリンクされていることが表示されま す。

- App Studioの詳細は、『QuarkXPressガイド』の「App Studio」を参照してください。
- ワークスペースブラウザウィンドウを使用して、レイアウトファミリーの複数のレイアウト間で共有されているボックスにリンクされたアーティクルを分離すると、アセットはアクティブなレイアウトからのみ分離されます。

リフローアーティクルへのマルチメディアアセットのリンク

QuarkXPressでリフローアーティクルを使用する場合、書き出したePUB形式の電子書 籍で表示するために、画像やオーディオ、ビデオのQuark Publishing Platformアセッ トを画像ボックスと関連付けることができます。リフローアーティクルでQuark Publishing Platformのオーディオアセットやビデオアセットを使用するには、 『QuarkXPressガイド』の説明に従ってオーディオコンポーネントやビデオコンポーネ ントを追加します。 インタラクティブ属性ダイアログボックスが表示されたら、リンク ボタンではなく、Quark Publishing Platformボタンをクリックします。

リンクのトラッキング

リンクにより、管理者は、どのアセットがどのレイアウトで使用されているのかを簡単 に判断できます。管理者は、下記の方法でアセットの使用状況の情報を取得できます。

・ワークスペースブラウザウィンドウで、アーティクルまたはコンポーネントをCtrlキーを 押しながらクリックするか右クリックして、関係の情報を選択します。関係の情報ダイ アログボックスに、コンポーネントが使用されているプロジェクトが表示されます。リ ンクされている画像がアーティクルに含まれている場合は、参照先タブに、アーティク ルと関係のある画像が表示されます。各プロジェクトでは、コンポーネントが使用され ているレイアウトとページ番号がダイアログボックスに表示されます。

リンク情報	ê l	×
情報		
Ξ.	アーティクル Test_article_01.qcd:	
Ξ	コンポーネント Headlineのリンク先:	
	🆓 ページTest_ta.qxpのレイアウト℃ayout 1®01	
	💰 ページTarget Layout.qxpのレイアウト"Target Layout"の1	
	コンボーネント Bodyのリンク先:	
	🖓 ページTest_ta.qxpのレイアウト"Layout 1"の1	
	コンボーネント Photoのリンク先:	
	🦓 ページTest_ta.qxpのレイアウト"Layout 1"の1	
	💰 ページNew Layout.qxpのレイアウト"New Layout"の1	
		ОК

関係の情報ダイアログボックス

- ➡ プレビューペインの下部にあるタブでも、同じ情報を表示できます。
 - 表示モードドロップダウンメニューからプロジェクトとページを選択し
 パレット内でプロジェクトを展開して、プロジェクトにリンクされているコンポーネントを表示します。各プロジェクトでは、コンポーネントが使用されているレイアウトとページ番号がダイアログボックスに表示されます。

コンポーネントの分離

コンポーネントをレイアウトから分離する際には、Quark Publishing Platformはコン ポーネントの種類によって、異なる分離方法を実行します。

- ・画像コンポーネントを分離する場合、ダイアログボックスで、レイアウトから画像を削
 除するか、画像ファイルのリンクされたローカルコピーを保存するかどうかを選択しま
 す。
- テキストコンポーネントを分離する場合、デフォルトでは、テキストボックスとコンテンツがレイアウトに残ります。分離プロセスでテキストボックスとコンテンツも削除するには、Option/Altキーを押しながら、分離ボタンをクリックします。また、必要に応じて、Shift+Deleteキーを押すか、または、アイテムを選択してからDeleteキーを押して続けるをクリックしても、アイテムを削除して分離することができます(デフォルトでは、以下の場合に警告を表示しない:サーバーリンクが含まれているボックスを削除の環境設定はオンになっています。このため、続けるを押す必要はありません。)

コンポーネントを分離するには、レイアウト内のコンポーネントを選択してからプラットフォーム>分離を選択します。または、レイアウト内のコンポーネントをControlキー

を押しながらクリックするか右クリックして、コンテキストメニューから**分離**を選択し ます。

レイアウトへのデジタルアセットのリンク

QuarkXPress用Quark Publishing Platform XTensionsソフトウェアがインストールさ れている場合、**HTML5**パレットを使用して、HTML5オブジェクトに画像、ビデオおよ びオーディオのQuark Publishing Platformアセットをリンクできます。このようなア セットは、一般に、デジタルアセットと呼ばれます。

Quark Publishing PlatformアセットをHTML5オブジェクトに追加するには、**HTML5** パレットの**Quark Publishing Platform**をクリックして、次に、**Quark Publishing Platformを参照**をクリックします。

チェックインしてプロジェクトのリビジョンを保存すると、**ワークスペースブラウザ**で、 そのボックスに複数のアセットがリンクされていることが表示されます(レイアウトに リンクされているデジタルアセットは、オーバーレイアセットと呼ばれ、*拳*アイコンで示 されます)。

QuarkXPressの使用状況ダイアログボックス(ユーティリティメニュー)では、Quark Publishing Platformから追加されたデジタルアセットは、ソース列にプラットフォーム と表示されます。

アセット関連のすべての権限が、オーディオやビデオのアセットに対して適用されます。

- ᄥ App Studioの詳細は、『A Guide to App Studio』を参照してください。
- HTML5パレットを使用してリンクされたリンクは、プロジェクトリンクパレットには表示されません。
- ➡ QPSでAVE形式のコンテンツを作成する方法の詳細は、『A Guide to QPS』を参照してください。

アーティクルのジオメトリの置換

QuarkXPressでは、リンクされたアーティクルのジオメトリを、アーティクルテンプレートからのジオメトリで置換できます。これを実行するには、既存のリンクされたアーティクルの一部であるボックスに、アーティクルテンプレートをドラッグします。Quark Publishing Platformは、アーティクルテンプレートのコンポーネントを、コンテンツの カテゴリ、コンポーネントの種類、およびコンポーネント名に基づいて、適切なボック スに自動的にマッピングしようとします。

Quark Publishing Platformがコンポーネントを自動的にマッピングするためには、アー ティクルテンプレート内のコンテンツの種類、コンポーネントの種類、およびコンポーネ ント名が、アーティクル内のコンテンツの種類、コンポーネントの種類、およびコンポー ネント名に完全に一致している必要があります。

ライブラリの使用

Quark Publishing PlatformからQuarkXPressライブラリをチェックインまたはチェックアウトして、他の種類のアセットのようにルーティングや状況の変更などを実行できます。

QuarkXPress内からオープンライブラリをQuark Publishing Platformにチェックイン するには、ライブラリを開いてからプラットフォーム>ライブラリのチェックイン を選 択します。1つ以上のライブラリが開いている場合は、最前面のライブラリがチェックイ ンされます。

デフォルトでは、**ワークスペースブラウザ**ウィンドウでライブラリをダブルクリックす ると、そのライブラリの読み取り専用コピーが開きます。ライブラリをダブルクリック したときの動作を変更するには、QuarkXPress/編集>環境設定>Quark Publishing Platform>ワークスペース>マウス設定タブの>QuarkXPressライブラリ領域にある コントロールを使用します。

ライブラリを使用する場合、以下のことに注意してください。

- Mac OSで作成されたライブラリは、Windowsでは開けません。また、Windowsで作 成されたライブラリも、Mac OSでは開けません。
- ワークスペースブラウザウィンドウでライブラリのプレビューを確認することはできません。
- ᄥ ライブラリは、QuarkXPressプロジェクトとして同じメタデータを使用します。
- ➡ ライブラリをレイアウトにリンクすることはできません。

ライブラリと画像コンポーネント

リンクされた画像を含む画像ボックスをライブラリにドラッグして、ライブラリをQuark Publishing Platformにチェックインすると、画像リンクは維持されます。画像ボックス をライブラリから別のレイアウトにドラッグすると、新しい画像リンクが新しいレイア ウト内に作成されます。そのため、その後Quark Publishing Platformで画像を更新す ると、新しいレイアウト内の画像が更新されます。

ただし、テキストボックスでは動作が異なります。リンクされたアーティクルを含むテ キストボックスをライブラリからレイアウトにドラッグすると、Quark Publishing Platformは単にQuark Publishing Platformへのリンクのないテキストボックスのコピー を作成します。

編集不可モードを使用したアセットの表示

アセットの編集不可バージョンを開くには、**ワークスペース**ウィンドウでアセットを選 択して**編集不可**をクリックします。編集不可のアセットが、Quark Publishing Platform のローカルファイルフォルダにコピーされ、アセットが編集不可モードで開きます。

編集不可のコピーを基にしてファイルを作成するには、ファイル>新規保存を選択して アセットを作成します。アセットをチェックインするには、新規ファイルのチェックイ ン権限が必要です。 QuarkCopyDeskおよびQuarkXPressの場合は、チェックアウトダイアログボックスで 編集不可ボタンをクリックすると、アセットを編集不可モードで開くことができます。

パブリッシングアセット

Quark Publishing Platformアセットを発行して、発行したコピーをワークステーションに保存するには、**ワークスペースブラウザ**ウィンドウ内でアセットを選択し**発行**を選択します。フォルダの保存/参照ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスを使用して、作業中のファイルをコンピュータ上で保存する場所を指定します。 Quark Publishing Platformに関連付けられていないアセットのコピーが、指定したフォルダに作成されます。

いずれかのサポートされている形式でレイアウトを発行するには、**ワークスペースブラ ウザ**ウィンドウでプロジェクトファイルまたはレイアウトをCtrlキーを押しながらクリッ クするか右クリックして、次のコマンドのいずれかを選択します。

- 取り込み: Quark Publishing Platformに関連付けられていないアセットのコピーがダウンロードされます。
- 発行>ePUBとして発行:印刷レイアウトまたはApp Studioレイアウトのリフローアー ティクルから、ePUBファイルが作成されます。このオプションは、レイアウトにリフ ローアーティクルが含まれている場合のみ利用できます(詳細は、『QuarkXPressガイ ド』の「リフロービューの使用」を参照してください)。使用するレイアウトと書き出 しの設定を指定できます。
- 発行 > Adobe® Flash®として発行: SWF (Flash) 形式のインタラクティブレイアウトが作成されます。使用するレイアウトと書き出しの設定を指定できます。
- 発行>PDFとして発行: QuarkXPressプロジェクト内の印刷レイアウトまたはApp StudioレイアウトをPDF形式にします。使用するレイアウトとPDF出力スタイルを指定 できます。
- 発行 > Quark App Studioアーティクルとして発行: QuarkXPressプロジェクト内の App Studioレイアウトから、App Studioアーティクルが作成されます(詳細は、『A Guide to App Studio』を参照してください)。App StudioアーティクルをApp Studio Publishing Portalにアップロードできるようにするには、QuarkXPress ServerでApp Studio Publishing Portalの資格情報を入力する必要があります。詳細は、『QuarkXPress Serverガイド』を参照してください。
- 発行 > AVEとして発行:印刷レイアウトまたはApp StudioレイアウトをAVE形式にします。
- QPSでAVE形式のコンテンツを作成する方法の詳細は、『A Guide to QPS 9.2』を参照 してください。

属性情報の表示および編集

チェックイン、リビジョンの保存、および**属性の編集**ダイアログボックスでアセットの 属性を表示および編集できます。アセットを開かずに属性を表示および編集するには、 **ワークスペースブラウザ**ウィンドウの**属性の編集**コマンドを使用します。

属性の編集を使用するには、下記の手順に従ってください。

1 **ワークスペース**ウィンドウのアセットを選択し、**属性の編集**をクリックします。**属性の** 編集ダイアログボックスが表示されます。

		属性の編集	
	ファイル名:	0292.pdf	
	コレクション:	PS Home/Metro International/!Front Page	
	ワークフロー: (fetro International	
	状況:	ussigned: Photo Gr 🗘 ルーティング先: 🛛 Photo Editor N	(Ph
		版 10-09	(
		期日	
_			
表		裹	
	Drupal Cont	nt URL http://10.1.4.70/drupal/	_
	Drupal Im	ge URL http://10.1.4.70/images/	-1
	作成者	IPTC)	-
	作成者肩書き	IPTC)	
	キャプション	IPTC)	

アセットをチェックアウトせずにアセットの属性を表示および編集するには、**属性の編** 集ダイアログボックスを使用します。

- ➡ 編集不可の属性は、アプリケーションによって自動的に管理されるか、ユーザーの権限または状況に基づいて制限されます。すべての属性を表示できますが、編集できない属性がある場合もあります。
- ➡ 自動ルールが適用されている場合、アセットの状況を変更すると、ルーティング先の値が 変更される可能性があります。状況が変更されると、アセットの種類に指定されている Quark Publishing Platformの制限が変更される可能性があります。
- 2 属性の編集が終了したら、OKをクリックします。
- この機能は、アセットをチェックアウトして別のリビジョンを作成することなく、アセットを別のユーザーにルーティングする場合に特に役立ちます。
- このダイアログボックスは、アセットを1つのコレクションから別のコレクションにド ラッグしたときにも表示されます。対象のコレクションにアセットを移動できない場合 は、ダイアログボックスを使用してアセットの他の属性を編集できます。

アセットのリビジョンの保存

アセットに対する最新の変更を反映させてQuark Publishing Platform Serverを更新するには、**リビジョンの保存**コマンドを使用します。

 QuarkCopyDeskでアクティブなアーティクルのリビジョンを保存するには、プラット フォーム > アーティクルリビジョンの保存を選択します。

- QuarkXPressでチェックアウトされたアクティブなアーティクルまたはプロジェクトの リビジョンを保存するには、プラットフォーム>アーティクルリビジョンの保存または プラットフォーム>プロジェクトリビジョンの保存を選択します。
- Quark Publishing Platform Clientでアクティブなアセットのリビジョンを保存するには、Quark Publishing Platform Clientツールバーのリビジョンの保存をクリックします。

検索結果ペインのカスタマイズ

検索結果ペインに表示する列を指定するには、Controlキーを押しながら列見出しをク リック/右クリックし、現在の表示のカスタマイズを選択します。列の設定タブが表示 されます。

	•	- 36999
	名前	A
	Awesomeness	
	dataplantag	-
	Drupal Content URL	
	Drupal Image URL	
	End Page	101000
	Generate Page Flip	10000
	Mac OSの種類	in the second
	Mac作成者の種類	
	MIMEタイプ	¥
	Pub to Mobile	•
	すべて選択	
	列の変更を記憶	
Utz	ット キャンセル	ОК

Quark Publishing Platform Clientウィンドウに表示する属性列を選択するには、**列の** 設定タブを使用します。

- 表示する属性列はチェックボックスをオンに、表示しない属性列はチェックボックスを オフにします。表示または非表示にする列を個別にオンまたはオフにするか、またはす べて選択チェックボックスをオンにして、属性を一括でオンまたはオフにします。
- サムネールアセットプレビューを表示するように、サムネール列を追加することができます。
 - •列の表示を維持するには、列の変更を記憶チェックボックスをオンにします。

ワークスペースブラウザで詳細検索の表示を有効にする権限がある場合、グループ化の 条件タブと検索の条件タブが表示されます。

属性値で結果をグループ化するには、グループ化の条件タブを使用します。

リンクの表示を制御するには、検索の条件タブを使用します。

- 関係の情報を表示する:プロジェクトを展開してリンクを表示できます。
 - アセット使用状況の表示(プロジェクトモード):まず、プロジェクトとリンクが 表示されます。続いて、他のレイアウトにリンクされているアセットが表示されま す。次に、リンクされていないアセットが表示されます。
 - 関連アセットの表示:プロジェクトを展開してリンクを表示できます。

- レイアウトとページの表示:プロジェクトを展開してレイアウトとページを表示できます。また、各リンクのリンク先のレイアウトとページが表示されます。
- コレクションの階層を表示:アセットがコレクションの階層で表示されます。

Quark Publishing Platform Clientの環境設定

Quark Publishing Platform Clientの環境設定を行うには、Quark Publishing Platform Client > 環境設定を選択します。ダイアログボックスを使用して、ワークスペースと警告表示のオプション、ファイル管理のルール、その他のデフォルト設定を指定します。 ほとんどの環境設定はQuark Publishing Platform Serverに保存されるため、それらの設定は、ワークステーションの設定に関係なく、ログオンするときに入力するユーザー名に適用されます。

全般ペイン

全般ペインには、基本、通知、マウス設定という3つのタブがあります

基本タブ

全般ペインの**基本**タブには、Quark Publishing Platform Clientの基本的な環境設定が あります。

一般	
I 🛃 🔊 🎐	
ワークスペース 起動モード アーカイブ 『たクリック』 テーロ会のコーザータのコーザー理論部中を中美してノ	ださい
そりリックして、目がのユーリー名のユーリー環境設定を定義してく	12000
基本 通知 マウス設定	
アセット削除オプション	
▼ その他のチェックインのローカルシステムからオリジナルファイ)	ルを削除
▼ グローバル警告:アセットを削除する前に必ず警告	_
チェックアウト済みアセット: 削除する前に常に尋ねる	÷
リンク済みアセット: 削除する前に常に尋ねる	\$
位置オプション	
チェックアウト済みアセッ /Users/talyn/Documents (参照 ト:	i)
グローバル単位	
水平方向単位: インチ	
垂直古向尚位, ノンチ	
並直力向単位. (1ファ) · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
▼ 状況ベースの権限変更を以降の状況に適用	
	_
(キャンセル)	OK

環境設定ダイアログボックスの全般ペインの基本タブ

その他のチェックインコマンドを使用する際に、常にオリジナルファイルを維持するには、その他のチェックインのローカルシステムからオリジナルファイルを削除チェックボックスをオフにします。その他のチェックインのローカルシステムからオリジナルファイルを削除チェックボックスをオンにすると、その他のチェックインコマンドを使用す

るたびに警告メッセージが表示され、選択したファイルを維持するか削除するかを指定 できます。

- グローバル警告:アセットを削除する前に必ず警告チェックボックスをオンにすると、
 Quark Publishing Platform ClientでQuark Publishing Platformアセットを削除する
 たびに警告が表示されます。
- ・チェックアウト済みアセットおよびQuarkXPressにリンクされているアセットを削除しようとした場合の、Quark Publishing Platform Clientの応答方法を指定するには、アセット削除オプション領域のチェックアウト済みアセットおよびリンク済みアセットドロップダウンメニューを使用します。どちらのオプションでもコントロールは同じです。チェックアウト済みまたはリンク済みのアセットを警告を表示せずに削除するには、警告を表示しないでアセットを削除を選択します。チェックアウト済みまたはリンク済みのアセットを削除するたびに警告を表示して削除するかどうか決定できるようにするには、削除する前に常に尋ねるを選択します。
- チェックアウト済みアセットおよび編集不可アセットを作業中に一時的に保存する場所 を指定するには、位置オプション領域の参照をクリックして場所を選択します。チェッ クアウト済みアセットフィールドにパスが表示されます。
- Quark Publishing Platformワークフローに使用する垂直および水平の単位を指定する には、水平方向単位および垂直方向単位ドロップダウンメニューからオプション(イン チ、インチデシマル、パイカ、ポイント、ミリメートル、センチメートル、シセロ、エ ゲート、およびQ)を選択します。
- ・以降アセットの状況を選択する際に、状況レベルで指定した権限設定を維持するには、 状況ベースの権限変更を以降の状況に適用チェックボックスをオンにします。

通知タブ

全般ペインの**通知**タブには、通知に関連したQuark Publishing Platform Clientの環境 設定が表示されます。

一般	\bigcirc
- 設 ワークスペース 起動モード アーカイブ	
タブをクリックして、自分のユーザー名のユーザー環境設定を定義してください。	
基本 通知 マウス設定	
	-
✓ 音声警告	
☑ ダイアログボックス警告	
(++>ven) OK	
	_

環境設定ダイアログボックスの全般ペインの通知タブ

ログオンしている間に自分にルーティングされてくるアセットの通知方法を指定するには、割り当て通知エリアのコントロールを使用します。アセットが自分宛てにルーティングされた場合に音声が聞こえるようにするには、音声警告をオンにします。自分宛てにルーティングされたアセットを示したダイアログボックスが表示されるようにするには、ダイアログボックス警告をオンにします。

マウス設定タブ

ワークスペースウィンドウでアセットをダブルクリックしたときの動作を指定するには、 ダブルクリックオプションエリアのドロップダウンメニューをクリックし、チェックア ウト、属性の編集、または編集不可を選択します。

チェックアウトを選択した場合、ワークスペースブラウザウィンドウでチェックアウト済 みアセットをダブルクリックすると、チェックインダイアログボックスが表示されます。

	一般	\bigcirc
一般 ワークスペース 記		
タブをクリックして、	自分のユーザー名のユーザー環境設定を定義してください。	_
	基本 通知 マウス設定	_
ガゴリクリックナ		
Guark Bublishing St	ノンヨン	
Quark Publishing Sy 択してください。	istem Cアゼットをタフルクリックしたときに美行 9 るアクションを選	
✓ チェックアワト 属性の編集		
編集不可		
	(キャンセル) OK	

環境設定ダイアログボックスの全般ペインのマウス設定タブ

ワークスペースペイン

ワークスペースペインには、**ワークスペース**ウィンドウで、リビジョンのコメント、ア セットのプレビュー、およびテキストの表示方法を指定するためのコントロールがあり ます。

ワークスペース 〇
一般 ワークスペース 記動モード アーカイブ アーカイブ
ワークスペースのユーザー環境設定を定義または編集してください。これらの設定 は、割り当てと検索結果のウィンドウとタブに適用されます。
フォントオプション ワークスペースタブまたは検索結果ウィンドウに使用するフォントを選択してください。
フォントの選択: Arial フォントサイズの選択: 9
リビジョンコメント 割り当てと検索結果のリビジョンコメントを表示する場合に選択してください。
選択: 常に削除する ◆
アセットのサムネールサイズ
- 192 - 160 - 128 - 96 - 64 - 32
状況カラー
✔ サムネールの周りに状況カラーを表示
(キャンセル) OK

ワークスペースダイアログボックスの**ワークスペース**ペイン

- ワークスペースウィンドウでアセットを表示するのに使用するフォントおよびフォント サイズを指定するには、フォントオプション領域のドロップダウンメニューからオプショ ンを選択します。
- Mac OSでは、ボールドタイプのないフォントを選択すると、拡張検索表示にすべての見 出しがプレーンテキストで表示されます。たとえば、版とページ表示オプションを選択す ると、未リンクおよびコレクション名は、ボールドで表示されません。
 - 割り当てをチェックアウトするときにリビジョンコメントを表示する方法を指定するには、リビジョンコメント領域のドロップダウンメニューから、常に表示する、常に表示しない、または新規割り当てのときのみ表示するを選択します。
 - ワークスペースウィンドウでアセットのサムネールプレビューのサイズをコントロール するには、アセットのサムネールサイズ領域のスライダを調節します。
 - 表示>名前サブメニューからサムネール、フィルムストリップ、または詳細サムネール 表示を選択する場合、表示されるサムネールプレビューのボーダーにアセットの状況カ ラーを表示するには、サムネールの周りに状況カラーを表示をオンにします。

起動モードペイン

起動モードペインには、Quark Publishing Platform Clientを起動するときにログオン するためのコントロールがあります。

起動モード	\bigcirc
 一般 ワークスペース 起動モード アーカイブ 	
起動モードのユーザー環境設定を定義または編集してください。	
自動ログオン	_
ログオンダイアログボックスを表示しない	
このオプションは、「ログオン」ダイアログボックスで「ログオン情報を記憶する」チェック ボックスをオンにした場合に使用できます。このオプションを選択すると、OPSサーバーにログ	
オンするときに、ユーザー名とパスワードが要求されません。	
デフォルト起動モード	_
QPSを起動するときの起動モードを選択してください。	
選択: 前回のモードを記憶	
(++>\tellar) (OK	
	_

環境設定ダイアログボックスの起動モードペイン

- ログオンダイアログボックスでログオン情報を記憶するをオンにした場合は、ログオン ダイアログボックスを表示しないをオンにすると、Quark Publishing Platform Client の起動時にQuark Publishing Platformに自動的にログオンできます。このチェックボッ クスはログオンダイアログボックスの下部にも表示されます。
- Quark Publishing Platform Clientアプリケーションを次回起動するときの起動方法を 指定するには、デフォルト起動モードエリアでオプションを選択します。オプションに は、前回のモードを記憶と私の前回のモードを記憶しないがあります。

アーカイブペイン

アーカイブペインでは、アセットをアーカイブする場合のリビジョンの処理およびアセットの削除を制御できます。

アーカイブ	\bigcirc
一般 ワークスペース 起動モード アーカイブ	
アーカイブファイルのユーザー環境設定を定義または編集してください。	
リビジョン: 尋ねる 🗘	
□ 以降のアセットを削除	
(++>>t/L) OK	\supset

環境設定ダイアログボックスのアーカイブペイン

Quark Publishing Platformの環境設定: QXP

環境設定ダイアログボックス(QuarkXPress/編集メニュー)のQuark Publishing Platformペインを使用して、QPSのアセット、割り当て、および検索パラメータを処理 する場合のデフォルトの動作を指定できます。アセットチェックアウト用のデフォルト パスを使用およびログオンダイアログボックスを表示しないの環境設定を除いて、他の すべてのQuark Publishing Platform環境設定はQuark Publishing Platform Serverに 保存されます。環境設定は、ワークステーションの設定に関係なく、ログオン時に入力 するユーザー名に適用されます。

QXP環境設定:全般ペイン

環境設定ダイアログボックスの全般ペインには、基本、通知、および自動ログオン/ロ グオフという3つのタブがあります。

QXP環境設定:全般 > 基本

チェックアウトされたアセットとQuarkXpressプロジェクトにリンクされたアセットが 削除されようとするときのアプリケーションの対応を指定するには、**基本**タブの**アセッ** ト削除オプションエリアにあるコントロールを使用します。

- その他のチェックインコマンドを使用する際に、常にオリジナルファイルを維持するには、その他のチェックインのローカルシステムからオリジナルファイルを削除チェックボックスをオフにします。その他のチェックインのローカルシステムからオリジナルファイルを削除チェックボックスをオンにすると、その他のチェックインコマンドを使用するたびに警告メッセージが表示され、選択したファイルを維持するか削除するかを指定できます。
- グローバル警告: Quark Publishing Platformアセットを削除しようとするたびに警告が表示されるようにするには、アセットを削除する前に必ず警告をオンにします。

これらのコントロールは、チェックアウト済みアセットおよびリンク済みアセットドロップダウンメニューの場合と同じです。チェックアウト済みまたはリンク済みのアセットを警告を表示せずに削除するには、警告を表示しないでアセットを削除を選択します。チェックアウト済みアセットまたはリンク済みアセットが削除されないように保護するには、削除を許可しないを選択します。チェックアウト済みアセットまたはリンク済みアセットを削除しようとするたびに警告が表示されるようにするには、削除する前に常に尋ねるを選択します。

アセットを使用して作業する間にそれらのアセットを一時的に保存する場所を指定する には、**位置オプション**エリアで**参照**をクリックします。保存先のフォルダまで移動し、 **選択/OK**をクリックします。

リビジョンコメントの表示方法を設定するには、**リビジョンコメントの表示**エリアで、 **選択**ドロップダウンメニューからオプションを選択します。

環境設定		×
文字設定 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネージャ レイヤー フレゼンテーション SWF Quark Publishing System 一般 ワークスペース フロジェクトとリンク デフォルトウェフレイアウト 一般 単位 段落 文字設定 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネジャー レイヤー	基本 通知 自動ログオン/ログオフ アセット削除オブション ✓ その他のチェックイン時にローカルシステムから元のファイル を削除する 「 グローバル警告: アセットを削除する前に必ず警告 チェックアウト済みアセット: 削除する前に常に尋ねる ▼ リンク済みアセット: 削除する前に常に尋ねる ▼ リンク済みアセット: 削除する前に常に尋ねる ▼ リンク済みアセット: 削除する前に常に尋ねる ▼ リンク済みアセット: 削除する前に常に尋ねる ▼ 」	
	OK キャンセル]

環境設定ダイアログボックスの全般ペインの基本タブ

QXP環境設定: 全般 > 通知

通知タブでは、ログイン中に自分宛てにルーティングされたアセットの通知方法を指定 できます。アセットが自分宛てにルーティングされた場合に音声が聞こえるようにする には、音声警告をオンにします。自分宛てにルーティングされたアセットを示したダイ アログボックスが表示されるようにするには、ダイアログボックス警告をオンにします。

環境設定		×
文字設定 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネージャ レイヤー フレゼンテーション SWF Quark Publishing System 一般 ワークスペース プロジェクトとリンク デフォルトウェアしイアウト 一般 単位 段落 文字設定 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネジャー レイヤー レイヤー	基本 通知 自動ログオン/ ログオフ 書約当て通知	
	OK キャンセル	

環境設定ダイアログボックスの全般ペインの通知タブ

QXP環境設定:全般>自動ログオン/ログオフ

自動ログオフ設定領域では、自動的にログオフされるまでに経過しなければならない非 アクティブ状態の間隔を指定します。自動的にログオフされる前に警告メッセージを受 け取るようにするには、ログオフ前に警告をオンにします。

Quark Publishing Platform Serverでの次のログオン時にログオンダイアログボックス が表示されないようにするには、ログオンダイアログボックスで、以後このダイアログ ボックスを表示しないとログオン情報を記憶するをオンにします。次にコマンドを選択 するときにログオンダイアログボックスが再び表示されるようにする場合は、自動ログ オフ設定領域のログオンダイアログボックスを表示しないをオフにします。



環境設定ダイアログボックスの全般ペインの自動ログオフタブ

QXP環境設定:ワークスペースペイン

環境設定ダイアログボックスのワークスペースペインには、ワークスペースブラウザと マウス設定という2つのペインがあります。

QXP環境設定:ワークスペース > ワークスペースブラウザ

ワークスペースブラウザタブでは、**ワークスペースブラウザ**ウィンドウの検索結果ペインに表示されるフォントとフォントサイズ、およびサムネールの周りに状況カラーを表示するかどうかを選択できます。

QuarkXPressでのデフォルトのテキストボックスに合わせる - 高さのパラメータを指定 するには、テキストフィット検索エリアのフィールドを使用します。テキストボックス を選択し、Quark Publishing Platform > 保存済み検査 > テキストボックスに合わせ る - 高さを選択すると、Quark Publishing Platformはテキストチェーン全体(複数の リンクされたテキストボックスを含む)の長さを計算し、この使用可能なスペースを許 容範囲(超過)フィールドおよび許容範囲(不足)フィールドの値と比較します。

- 許容範囲(超過)フィールドの値と、選択したテキストチェーンの使用可能なスペースは、テキストフィット検索を選択するときにワークスペースブラウザウィンドウに表示される最大アーティクル長と等しくなります。たとえば、許容範囲(超過)の値が2インチでテキストチェーンの長さが4インチの場合は、検索を実行すると、6インチ(許容範囲(超過)の設定と使用可能なスペースの和)未満のアーティクルが返されます。
- 選択したテキストチェーンで使用可能なスペースから許容範囲(不足)フィールドの値 を差し引くと、テキストフィット検索を選択するときにワークスペースブラウザウィン ドウに表示される最小アーティクル長に等しくなります。たとえば、許容範囲(不足) の値が2インチで、テキストチェーンの長さが4インチの場合は、検索を実行すると、2 インチ(使用可能なスペース値から許容範囲(不足)の設定値を差し引いた値)より長 いアーティクルが返されます。

環境設定	
単位 段落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネージャ レイヤー ブレゼンテーション SWF Quark Publishing Platform 一般 ワークスペース プロジェクトとリンク アーティクル 警告 デ 73ル5なご レアかト 一般 単位 段落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネジャー	ワークスペースブラウザ マウス設定 フォントオプション フォントの選 Lucida Grande フォントサイズの選 13 ゴ3 サムネールの周りに状況カラーを表示 深度検索 許容範囲(超過): 1* 許容範囲(不足): 1*

環境設定ダイアログボックスの検索パレット設定ペインのワークスペースブラウザタブ

QXP環境設定:ワークスペース > マウス設定

ワークスペースペインのマウス設定タブでは、ワークスペースブラウザウィンドウでア セットをダブルクリックするときの動作を指定できます。プロジェクト、テンプレート、 ライブラリに対して、新規プロジェクト、チェックアウト、ファイル情報ダイアログボッ クス、または編集不可を選択できます。

環境設定		
単位 段落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネージャ レイヤー フレゼンテーション SWF Quark Publishing Platform 一般 ワークスペース フロジェクトとリンク アーティクル 警告 デ 7.4kh?1プレ/ア?ト 一般 単位 段落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネジャー	ワークスペースブラウザ マウス設定 ダブルクリックオブション	
	キャンセル OK	

環境設定ダイアログボックスのワークスペースペインのマウス設定タブ

QXP環境設定:プロジェクトとリンクペイン

プロジェクトとリンクペインでは、自動更新の設定を制御できます。

コンテンツを自動的に更新するには、コンテンツを自動更新するタイミング:をオンにして、コンテンツを自動更新させるイベントをオンにします。

コンテンツが更新された後に自動的にプロジェクトのリビジョンを保存するには、コン テンツの自動更新後に、プロジェクトの新規リビジョンを保存をオンにします。

ジオメトリを自動的に更新するには、ジオメトリを自動更新するタイミング:をオンに して、ジオメトリを自動更新させるイベントをオンにします。

チェックイン時にページ画像を自動更新の環境設定では、プロジェクトリビジョンの保存やプロジェクトのチェックインを実行中でも、ユーザーが最新のページ画像をQCDユーザーに送信できます。

この環境設定では、プロジェクトリビジョンの保存やプロジェクトのチェックインを実 行中でも、ユーザーが最新のページ画像をQCDユーザーに送信できます。

リンクされているアイテムの「版」属性を、リンク元のプロジェクトの「版」属性と同 期するには、**リンクされているアイテムの版を変更してプロジェクトを合わせる**をオン にします。

分離したアーティクルでジオメトリを維持するには、**アーティクルを分離してからアー ティクルのジオメトリを保持**をオンにします。

リンクされているプロジェクトのチェックアウトがキャンセルされたときに自動的にアー ティクルのジオメトリを前の状態に復元するには、プロジェクトのチェックアウトをキャ ンセルした後に、元のアーティクルのジオメトリを復元をオンにします。



環境設定ダイアログボックスのプロジェクトとリンクペイン

QXP環境設定:アーティクルペイン

アーティクルペインでは、プロジェクトからアーティクルを割り当てる際のアーティク ルのページ画像のオプションについてユーザー環境設定を設定できます。

単位 酸落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネージャ レイヤー ブレゼンテーション SWF Quark Publishing Platform 一般 ワークスペース ● ページ画像の作成 スプレッド範囲: 全スプレッド ÷ 音質: 72 dpi ÷ カラー
プロジェクトとリンク アーティクル 警告 デ 7xルトゥゴレイアウト 一般 単位 段落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネジャー
キャンセル OK

環境設定ダイアログボックスのアーティクルペイン

QXP環境設定:警告ペイン

警告ペインでは、プロジェクト関連の警告やリンク関連の警告を表示するタイミングを 制御できます。

QXP環境設定:警告 > プロジェクト

警告ペインのプロジェクトタブでは、プロジェクト関連の警告を表示するタイミングを 制御できます。

PlatformプロジェクトをPlatform以外のプロジェクトとして保存するときに通常表示さ れる警告を表示しないようにするには、サーバープロジェクトを非サーバープロジェク トとして保存するときに、警告を表示しないをオンにします。

PlatformプロジェクトをPlatform以外のプロジェクトとして保存するときにリンクされ ているアセットのローカルコピーを保存するには、サーバープロジェクトを非サーバー プロジェクトとして保存するときに、サーバーアセットを保存するをオンにして、ロー カルコピーの保存先を指定します。

チェックアウトされたリンクが含まれているPlatformプロジェクトをチェックアウトす るときに通常表示される警告を表示しないようにするには、**リンクが含まれているプロ** ジェクトのチェックアウト時に、チェックアウト済みアーティクルに対して警告を表示 しないをオンにします。

ジョブジャケットのリソースを更新するタイミングを指定するには、**ジョブジャケット** リソースの更新領域の選択ドロップダウンメニューからオプションを選択します。

環境設定	
単位 段落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネージャ レイヤー ブレゼンテーション SWF Quark Publishing Platform ー般 ワークスペース ブロジェクトとリンク アーティクル 警告 デ フォトウェフ レ/アクト ー般 単位 段落 文字 ツール ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし カラーマネジャー	ブロジェクト リンク サーバーブロジェクトを非サーバーブロジェクトとし マ保存するときに、警告を表示しない サーバーブロジェクトを非サーバーブロジェクトとし て保存するときに、サーバーアセットを保存する: 参照 少りンクが含まれているプロジェクトのチェックアウト 時に、チェックアウト済みアーティクルに対して警告 を表示しない ジョブジャケットリソースの更新 選択:
	キャンセル OK

環境設定ダイアログボックスの警告ペインのプロジェクトタブ

QXP環境設定:警告>リンク

警告ペインの**リンク**タブでは、リンク関連の警告を表示するタイミングを制御できます。

特定の状況で警告を表示しないようにするには、**以下の場合に警告を表示しない**の下に あるオプションをオンにします。

アセットが分離されたときにアセットのローカルコピーを自動的に保存するには、**分離** されたアセットのローカルコピーを保存をオンにして、ローカルコピーの保存先を指定 します。

アーティクルや画像を分離したときに**割り当て**ダイアログボックスを表示しないように するには、**以下の場合に割り当てダイアログボックスを表示しない**の下にある適切なオ プションをオンにします。



環境設定ダイアログボックスの警告ペインの**リンク**タブ

Quark Publishing Platformの環境設定: QCD

環境設定ダイアログボックス(QuarkCopyDesk/編集メニュー)のQuark Publishing Platformペインを使用して、Quark Publishing Platformのアセット、割り当て、およ び検索パラメータを処理する場合のデフォルトの動作を指定できます。位置オプション およびログオンダイアログボックスを表示しないの環境設定を除いて、他のすべての Quark Publishing Platform環境設定はQuark Publishing Platform Serverに保存され ます。環境設定は、ワークステーションの設定に関係なく、ログオン時に入力するユー ザー名に適用されます。

QCD環境設定:全般ペイン

環境設定ダイアログボックスの全般ペインには、基本、通知、および自動ログオン/ロ グオフという3つのタブがあります。

QCD環境設定: 全般 > 基本

チェックアウトされたアセットとQuarkXpressプロジェクトにリンクされたアセットが 削除されようとするときのアプリケーションの対応を指定するには、**基本**タブの**アセッ** ト削除オプションエリアにあるコントロールを使用します。

- その他のチェックインコマンドを使用する際に、常にオリジナルファイルを維持するには、その他のチェックインのローカルシステムからオリジナルファイルを削除チェックボックスをオフにします。その他のチェックインのローカルシステムからオリジナルファイルを削除チェックボックスをオンにすると、その他のチェックインコマンドを使用するたびに警告メッセージが表示され、選択したファイルを維持するか削除するかを指定できます。
- グローバル警告: Quark Publishing Platformアセットを削除しようとするたびに警告が表示されるようにするには、アセットを削除する前に必ず警告をオンにします。

これらのコントロールは、チェックアウト済みアセットおよびリンク済みアセットドロップダウンメニューの場合と同じです。チェックアウト済みまたはリンク済みのアセットを警告を表示せずに削除するには、警告を表示しないでアセットを削除を選択します。チェックアウト済みアセットまたはリンク済みアセットが削除されないように保護するには、削除を許可しないを選択します。チェックアウト済みアセットまたはリンク済みアセットを削除しようとするたびに警告が表示されるようにするには、削除する前に常に尋ねるを選択します。

アセットを使用して作業する間にそれらのアセットを一時的に保存する場所を指定する には、**位置オプション**エリアで**参照**をクリックします。保存先のフォルダまで移動し、 **選択/OK**をクリックします。

リビジョンコメントの表示方法を設定するには、**リビジョンコメントの表示**エリアで、 **選択**ドロップダウンメニューからオプションを選択します。

環境設定		×
デフォルトパス ▲ EPS 高解像度プレビュー ノート PSD Import PDF 変更履歴 スペルチェック 分数/通貨 アーティクル 一般 印刷レイアウト 一般 印刷レイアウト 一般 ブイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし Quark Publishing System - ワークスペース アーティクル マティククル ▼	 基本 通知 自動ログオン/ログオフ アセット削除オブション ✓ その他のチェックイン時にローカルシステムから元のファイル を削除する グローバル警告: アセットを削除する前に必ず警告 チェックアウト済みアセット: 削除する前に常に尋ねる ▼ リンク済みアセット: 削除する前に常に尋ねる ▼ 	
	OK キャンセル	

環境設定ダイアログボックスの全般ペインの基本タブ

QCD環境設定:全般 > 通知

通知タブでは、ログイン中に自分宛てにルーティングされたアセットの通知方法を指定 できます。アセットが自分宛てにルーティングされた場合に音声が聞こえるようにする には、音声警告をオンにします。自分宛てにルーティングされたアセットを示したダイ アログボックスが表示されるようにするには、ダイアログボックス警告をオンにします。

環境設定		×
デフォルトパス EPS 高解像度フレビュー ノート PSD Import PDF 変更履歴 スペルチェック 分数/通貨 アーティクル 一般 ED刷ルイアウト 一般 印刷しイアウト 一般 単位 段落 文字設定 ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし Quark Publishing System -般 ワークスペース アーティクル ▼	基本 通知 自動ログオン/ログオフ 部り当て通知	

環境設定ダイアログボックスの全般ペインの通知タブ

QCD環境設定: 全般 > 自動ログオン/ログオフ

自動ログオフ設定領域では、自動的にログオフされるまでに経過しなければならない非 アクティブ状態の間隔を指定します。自動的にログオフされる前に警告メッセージを受 け取るようにするには、ログオフ前に警告をオンにします。

Quark Publishing Platform Serverでの次のログオン時にログオンダイアログボックス が表示されないようにするには、ログオンダイアログボックスで、以後このダイアログ ボックスを表示しないとログオン情報を記憶するをオンにします。次にコマンドを選択 するときにログオンダイアログボックスが再び表示されるようにする場合は、自動ログ オフ設定領域のログオンダイアログボックスを表示しないをオフにします。

環境設定		×
 デフォルトパス EPS 高解像度プレビュー ノート PSD Import PDF 変更履歴 スペルチェック 分数/通貨 アーティクル 一般 ED扇ルレイアウト 一般 単位 段落 文字設定 ガイドとグリッド グリッドセリムの塗りつぶし Quark Publishing System 一般 ワークスペース アーティクル ▼ 	 基本 1 通知 自動ログオン/ログオフ 自動ログオフ ログオフまでの時間 30 分 ログオフ前に警告 自動ログオン ログオンダイアログボックスを表示しない 	
	OK キャンセル	

環境設定ダイアログボックスの全般ペインの自動ログオフタブ

QCD環境設定:ワークスペースペイン

環境設定ダイアログボックスの**ワークスペース**ペインには、**ワークスペースブラウザ**と マウス設定という2つのペインがあります。

QCD環境設定:ワークスペース > ワークスペースブラウザ

ワークスペースブラウザタブでは、**ワークスペースブラウザ**ウィンドウの検索結果ペインに表示されるフォントとフォントサイズ、およびサムネールの周りに状況カラーを表示するかどうかを選択できます。

環境設定		×
デフォルトパス 🔺	ワークスペースブラウザ(マウス設定)	
EPS		
高解像度フレビュー	フォントオフション	
PSD Import	フォントの選択: Arial ▼	
PDF		
変更履歴	フォントサイズの選択: 12 💌	
スペルチェック	420 7 -	
(分数/)進度 アーティカル	1人)元リフー	
アージョンル	▼ サムネールの周りに状況カラーを表示	
印刷レイアウト		
一般		
単位		
1 技路		
ガイドとグリッド		
グリッドセルの塗りつぶし		
Quark Publishing System		
アーティクル		
		.
	OK キャンセル	

環境設定ダイアログボックスの検索パレット設定ペインのワークスペースブラウザタブ

QCD環境設定:ワークスペース > マウス設定

ワークスペースペインのマウス設定タブでは、ワークスペースブラウザウィンドウでア セットをダブルクリックするときの動作を指定できます。アーティクルとテンプレート のどちらでも、新規アーティクル、チェックアウト、属性の編集、または編集不可を選 択できます。

環境設定		×
デフォルトパス 🔺	ワークスペースブラウザ マウス設定	
EPS		
「高解像度フレビュー	タノルクリックオノンヨン	
PSD Import	QuarkCopyDeskアーティクル: チェックアウト 💌	
PDF		
変更履歴	QuarkCopyDeskテンプレート: チェックアウト 👤	
入べルチェック		
フラジノ連員 アーティクル		
一般		
印刷レイアウト		
- 単位		
ガイドとグリッド		
グリッドセルの塗りつぶし		
Quark Publishing System		
ワークスペース		
アーティクル		
	OK twistall	

環境設定ダイアログボックスのワークスペースペインのマウス設定タブ

QCD環境設定:アーティクルペイン

アーティクルペインでは、初期アーティクル表示、不可視文字、ページ画像を制御できます。

QuarkCopyDeskアーティクルをチェックアウト、開示、または表示するときの初期アー ティクル表示を指定するには、前回の設定を保持、WYSIWYG、ゲラ表示、または全画 面をクリックします。

QuarkCopyDeskアーティクルをチェックアウト、開示、または表示するときに特殊キャラクタを自動的に表示するには、特殊キャラクタ表示をオンにします。

QuarkCopyDeskアーティクルのリンク先になっているQuarkXPressレイアウトページ のグラフィック表現を表示するには、ページ画像の取得をオンにします。

ページ画像の自動更新の環境設定では、ジオメトリを更新せずにアーティクルのページ 画像のみを更新できます。

	環境設定
フォント ファイルリスト ファイルリスト デフォルトバス 高解像度プレビュー ノート PSD Import PDF 変更履歴 スペルチェック テーブル 分数/通貨 アーティクル 一般 デフォルトのアーティクル 一般 単位 段落 文字 ガイドとグリッド グリッドセルの塗りつぶし Quark Publishing Platform 一般 ワークスペース アーティクル 警告	 表示ビュー 表示方法の選 前回の設定を保持 * 特殊キャラクタ表示 ページ画像の取得 ページ画像の自動更新
	キャンセルOK

環境設定ダイアログボックスのアーティクルペイン

QCD環境設定:警告ペイン

警告ペインでは、警告やジョブジャケットの更新を制御できます。

警告を表示するタイミングを制御するには、**以下の場合に警告を表示しない**領域のチェックボックスを使用します。

ジョブジャケットのリソースを更新するタイミングを指定するには、**ジョブジャケット** リソースの更新領域の選択ドロップダウンメニューからオプションを選択します。

環境設定	Image: State Sta
高解像度プレビュー ▲ ノート PSD Import PDF 変更履歴 スペルチェック テーブル 分数/通貨 アーディクル 一般 デフォルトのアーティクル 一般 単位 段落 文字設定 ガイドとグリッド グリッドセルbikhing Platform 一般 ワーウスペース アーティクル 警告	以下の場合に警告を表示しない: □ サーバーアーティクルを非サーバーアーティクルとして保存 □ サーバーの画像を置換 □ ジオメトリの更新 ジョブジャケットリソースの更新 選択: 常 ▼
	OK キャンセル

環境設定ダイアログボックスの警告ペイン

変更履歴

Redline XTensionsソフトウェアを使用することにより、QuarkXPressユーザー、 QuarkCopyDeskユーザー、Quark Publishing Platform Web Clientユーザーは、プ ロジェクトとアーティクルのテキストに対する変更を追跡できます。Quark Publishing Platformワークフローでは、追加、削除、および変更すべてを追跡したり、変更を承認 または拒否したりすることができます。Quark Publishing Platformの外部では、ユー ザーが変更履歴を使用して、共有のプロジェクトとアーティクルに対する変更を追跡で きます。QuarkCopyDeskでの変更履歴のコントロールすべての使用法については、 『QuarkCopyDeskガイド』を参照してください。この章では、Quark Publishing Platformワークフローでの変更履歴のコントロールについて説明します。

変更履歴機能を使用するには、ユーザーに権限が必要です。詳細は、「コンテンツの権 限:変更履歴の編集

変更履歴コントロールの使用

変更履歴サブメニュー(補助メニュー)には、トラッキングする、ハイライトする、およびツールバーを表示する/隠すというコマンドがあります。変更履歴ツールバーには、 トラッキングするおよびハイライトするコマンドの他、変更内容をナビゲートするコントロール、変更内容に同意/拒否するコントロール、および変更の表示オプションを設定するためのコントロールもあります。



変更履歴ツールバーの左側にある、**トラッキングする**および**ハイライトする**コントロールの他、変更履歴のナビゲート、変更内容への同意/拒否、および**表示オプション**ダイアログボックスの表示を行うことができます。





表示する確認者および変更の種類を指定するには、**表示オプション**ダイアログボックス を使用します。

➡ テキストのフォーマットの変更はトラッキングされません。

ノート

ノート機能を使用して、実際のコンテンツに影響を与えることなく、アーティクルやレ イアウトにコメントを保存できます。ノートを使用してコンテンツに警告やコメントを 追加したり、URLを追加したりできます。ノートは、QuarkXPress、QuarkCopyDesk、 Quark Publishing Platform Web Clientで使用できます。

QuarkXPressやQuarkCopyDeskでノート機能を使用するには、Notes XTensionsソフトウェアがインストールされている必要があります。

ノートの使用

補助>ノートサブメニューのコマンドを使用して、ノートからノートに移動し、個々の ノートを作成および削除し、アーティクル内のすべてのノートを開いたり閉じたりする ことができます。

ノートの開始と終了

ノートをレビューコメントとして開いたり閉じたりするには、下記の手順を実行します。

- 既存のノートを開くには、ノートアイコンをクリックして、編集>ノート>ノートを開くを選択します。
- アーティクルのすべてのノートを開くには、編集>ノート>すべてのノートを開くを選択します。
- ノートを閉じるには、ノートウィンドウの左上(MacOS)または右上(Windows)の 閉じるボックスをクリックするか、または編集>ノート>ノートを閉じるを選択します。
- アーティクルのすべてのノートを閉じるには、編集>ノート>すべてのノートを閉じる
 を選択します。
- テキスト挿入ポイントをテキスト内の次のノートへ移動させるには、編集>ノート>次
 へ進むを選択します。テキスト挿入ポイントをテキスト内の前のノートへ移動させるには、編集>ノート>前へ戻るを選択します。

ノートの表示および非表示

非表示のノートを表示するには、表示>ノートの表示を選択します。表示されているノートを非表示にするには、表示>ノートを非表示にするを選択します。

ノートの削除

ノートを削除するには、下記のいずれかを実行します。

- ノートアイコンをクリックしてから、編集>ノート>削除を選択します。
- 開いているノートウィンドウをクリックしてから、編集>ノート>削除を選択します。
- ノートアイコンの右側にテキスト挿入バーを配置して、DeleteキーまたはBackspace キーを押します。
- ノートアイコンを含むテキストの範囲を選択して、DeleteキーまたはBackspaceキーを 押します。

ノートおよびテキストの相互変換

選択したテキストをノートに変換するには、F10キーを押します。

ノートまたはノートの一部をテキストに変換するには、ノート内の対象の文字を選択してからF10キーを押します。

作成者、日付、名前、または色別のノートの表示

特定の作成者別または作成された日付別にノートを表示するには、表示>ノートの表示 を選択してノートを有効にし、編集>ノート>ノートを開く(条件指定)・・・を選択 して開いたノートダイアログボックスを表示し、すべてのノートをクリックして、すべ てのノート領域のコントロールを使用します。

名前別または色別にノートを表示するには、編集>ノート>新規アーティクル内のすべ てのノートを開くを選択して、名前別サブメニューまたは色別サブメニューからオプショ ンを選択します。ノートがテキストとして新規アーティクルに表示されます。

ノートの移動とサイズ変更

ノートウィンドウを移動するには、タイトルバーをドラッグします。ノートウィンドウ はアーティクル内のどこにでも移動できます。移動されたノートを元の場所に戻すには、 **一**ボタンをクリックします。

ノートのサイズを変更するには、ノートウィンドウの右下にあるサイズ変更ボックスを クリックしてドラッグします。Mac OSの場合、ノートウィンドウの右上にあるアイコン をクリックしてノートウィンドウのサイズを変更し、ノートのテキストをすべて表示す ることもできます。

ノートの印刷

アーティクルを印刷する場合、ノートを含めるかどうか、およびフォーマットの方法を 指定できます。印刷ダイアログボックス(ファイルメニュー)で左のリストにあるノー トをクリックすると、ノートペインが表示されます。次にノートを印刷をオンにして、 出力にノートを含めます。すべてのノートを含めるか、または開いているノートのみを 含めるかを選択できます。また、ノートを脚注としてフォーマットするか、インライン のままにしておくか、または別のページにノートをまとめるかを指定できます。

PDFのノート

ノートを含むアーティクルからPDFを作成する場合、PDFでノートを表示するかどうかを 選択できます。WYSIWYG表示で書き出すと、ノートがPDFノートとして含まれます。 ゲラ表示または全画面表示で書き出すと、これらのモードの画面に表示されるとおり、 ノートがインラインで表示されます。

ノートをPDFファイルに含めるには、**PDFとして書き出し**ダイアログボックス(**ファイ ル > PDF**)のオプションをクリックし、左側に表示されるリストのノートをクリックし て、**PDFにノートを含める**をオンにします。

ノート

Web Client

Quark Publishing Platform Web Clientを使用することにより、リモートの執筆者お よび編集者は、ウェブブラウザを使用してQuark Publishing Platformの多くの操作を 行えます。Quark Publishing Platform Web Clientのユーザーは、Quark Publishing Platform Serverへのログオン、Quark Publishing Platformジョブチケットに基づいた アーティクルの作成、ウェブブラウザでのQuarkCopyDeskアーティクルのチェックア ウトや編集、別のアプリケーションで編集する他のアセットのチェックアウト、および Quark Publishing Platform Serverへのアセットの再チェックインを行うことができま す。

また、Quark Publishing Platform Web Clientユーザーは、**その他のチェックイン**機 能を使用して、新規ファイルをワークフロー(QuarkCopyDeskアーティクル、 QuarkXPressプロジェクト、その他のファイルを含む)に配置できます。

Quark Publishing Platform Web Clientには、下記のような、Quark Client、 QuarkXPress、QuarkCopyDeskの**ワークスペースブラウザ**パレットで使用できる数多 くの機能があります。

- お気に入り領域、割り当て領域、検索結果領域、保存済みの検索結果領域、コレクション
 ン領域(コレクションやコレクションテンプレートを使用できる機能など)
- サブコレクションペイン
- 検索インターフェイス
- 検索結果ペイン

詳細は、「ユーザーインターフェイス」を参照してください。

Quark Publishing Platform Web Clientを使用したログオン

Quark Publishing Platform Web Clientはウェブブラウザ経由でのQuark Publishing Platform Serverへのアクセスを可能にします(サポートされているブラウザの一覧は、 『Quark Publishing Platform ReadMe』を参照してください。

Quark Publishing Platform Web Clientが正しく動作するように、ウェブブラウザで Cookieを有効にする必要があります。

Quark Publishing Platform Web Clientを使用してQuark Publishing Platform Server にログオンするには、下記の手順に従ってください。

1 サポートされているブラウザを起動します。
URLフィールドに、コンピュータ名またはIPアドレス、Quark Publishing Platform Serverのポート番号、その後に/workspace/を入力します (http://10.1.5.30:61400/workspace/など)。ログオンページが表示されます。



Quark Publishing Platform Web ClientでウェブブラウザからQuark Publishing Platform Serverにログオンできます。

- 3 ユーザー名を**ユーザー名**フィールドに、パスワードを**パスワード**フィールドに入力し、 ログオンをクリックします。
- **4** ログオンプロセスが成功すると、Quark Publishing Platform Web Clientの画面に割 り当てが表示されます。
- すべてのQuark Publishing Platform Web Clientウィンドウを閉じるか、ネットワーク 接続が切断されると、2分以内にログオフされます。ただし、管理者は、"WEB-INF"フォ ルダ(QPP Server/webapps/Workspace/WEB-INF)の"Web.xml"ファイルの 「session-timeout」変数を調整することでこの設定を変更できます。
- ➡ 管理者の仕様によっては、ログオンパスワードの大文字と小文字が区別される場合があり ます。また、Quark Publishing Platformのユーザー名およびパスワードがネットワー クのユーザー名およびパスワードと同じかどうかをQuark Publishing Platform管理者 が確認する場合もあります。

パスワードの変更

Quark Publishing Platform Web Clientにログオンした後に、Quark Publishing Platformログオンパスワードを変更することができます。

- 1 ブラウザウィンドウの右上隅にある歯車のメニューから**パスワードの変更**を選択します。 パスワードの変更ダイアログボックスが表示されます。
- 2 旧パスワード:フィールドに現在のパスワードを入力します。
- 3 新パスワード:フィールドに新しいパスワードを入力します。

4 新パスワードの確認フィールドに新しいパスワードをもう一度入力して、OKをクリックします。

検索結果表示のカスタマイズ

検索タブまたは割り当てタブでどの属性列を表示するかを制御できます。

1 表示メニューから現在の表示のカスタマイズを選択します。列の設定ダイアログボック スが表示されます。

コラムの設定 ^{308gti_1.jpeg}		\mathbf{X}
属性		
dataplantag		
Drupal Content URL		
Drupal Image URL		
End Page		
Generate Page Flip		
Mac OSの種類		
Mac作成者の種類		
■ MIMEタイプ		
Pub to Mobile		4
		Ľ.
	OK キャンセル	

列の設定タブ

- 2 Web Clientウィンドウの列として表示する属性のチェックボックスをオンにします。
- ▶ 検索結果表示の列の配置を変更するには、列のヘッダーをドラッグします。

Web Clientでの検索

Web Clientでの検索は、他のQuark Publishing Platformクライアントでの検索と同じ ように動作します。詳細は、「検索の実行」を参照してください。

Web Clientで検索結果を削除、複製、改名、共有できるようになりました。

Web Clientでのアーカイブと復元

Web Clientでアセットのアーカイブと復元ができるようになりました。コレクションや アセットの検索からアーカイブを実行できます。

表示オプションの使用

Quark Publishing Platform Web Clientには、検索結果とコレクションの内容を表示 するためのボタンが複数あります。 ➡ 状況によっては、特定の表示が利用できないことがあります。

リスト表示をクリックすると、アセットがリスト形式で表示されます。



リスト表示ボタン

スニペット表示をクリックすると、アセットがサムネール表示でテキストのスニペット とともに表示されます。

U		
U		
u	LU 1	
18	_	

スニペット表示ボタン

関係のリスト表示をクリックすると、アセットがリスト表示されます。アセットを展開 すると、アセットの関係を表示できます。

-	÷		-	
-		-		
-	-		• •	1
-	-	-	-	1
1000	100	-	-	÷

関係のリスト表示ボタン

プロジェクトとページをクリックすると、プロジェクトがリスト表示されます。プロジェ クトを展開すると、プロジェクトのページを表示できます。



プロジェクトとページボタン

関係の状況のリスト表示をクリックすると、アセットがリスト表示されます。アセット を展開すると、種類別にまとめられたアセットの関係を表示できます。



関係の状況のリスト表示ボタン

コレクション表示をクリックすると、コレクションのツリーの階層構造で検索結果が表示されます。



コレクション表示ボタン

WEB CLIENT

サムネールをクリックすると、アセットの小さなプレビューが表示されます。各プレ ビューの下には、リンク情報、チェックアウト状況、および状況がアイコンとして表示 されます。



サムネール表示ボタン

現在の表示のカスタマイズをクリックすると、表示させる列を選択できます。



現在の表示のカスタマイズボタン

Quark Publishing Platform Web Clientでのアセットのプレビュー

選択したQuarkCopyDeskアーティクル、QuarkCopyDeskアーティクルテンプレート、 QuarkXPressプロジェクト、またはQuarkXPressプロジェクトテンプレートの大きな、 ズーム可能なスプレッドプレビューを表示するには、プレビューアイコン ます。

選択されたアセットがプロジェクトの場合、**プレビュー**ウィンドウ上部のタブを使用して、プルジェクトのすべての印刷レイアウト、インタラクティブレイアウト、およびApp Studioレイアウトを表示できます。

印刷レイアウト、インタラクティブレイアウト、App Studioレイアウトでは、プレビュー ウィンドウにレイアウトのフラットプランビューが表示されます。

発行機能の使用

Web Clientの発行ボタンには、**取り込み、PDFとして発行、AVEとして発行、Adobe®** Flash®として発行、ePUBとして発行、リッチテキストフォーマットで発行、HTMLと して発行、App Studioアーティクルとして発行、QuarkXPressプロジェクトとして発 行のコマンドがあります。これらのオプションの詳細は、「パブリッシングアセット」 を参照してください。

アセットの属性の編集

Web Clientの**属性の編集**ボタン^図を使用してアセットの属性を表示および変更できます。 Quark Publishing Platform Web Clientを使用してアセットの属性を編集するには、 下記の手順に従ってください。

1 アセットを選択し、**属性の編集**をクリックします。**属性の編集**ダイアログボックスが表示されます。

WEB CLIENT

Steo編集			
アーティクル 🕓	名前:	Annual Report CP Article B.qcd	
Annual Report CP Article B.qcd	コレクション:	QPS Home/Issue	~
A Caption A Short Description	ワークフロー:	Q_Templates	~
A Headline A Body	状況:	Assigned: Art マ ルーティング先: Admin (Administrator)	~
- Cosy Region Image	版:	¥	
Brand	期日:		
	表:	裏:	
	Drupal Con Drupal Ima	atent URL: http://10.1.4.70/drupal/	
		Pub to Mobile:	
		Pub to Web:	
		Mac OSの種類: SPOC	
		Mac作成者の種類:	
		Mac作成者の種類: OK キャンセ	

属性の編集ダイアログボックスで、(権限があれば)アセットの属性を変更できます。

- 2 フォームビューを展開します。
- 3 属性を表示または変更し、**OK**をクリックします。**属性の編集**ダイアログボックスのコン トロールの詳細は、「*属性情報の表示および編集*」を参照してください。
- アセットのコンテキストメニューから再度索引を作成を選択すると、Quark Publishing Platformでアセットの索引を再度作成できます。

アセットのリビジョン表示

リビジョンの表示ダイアログボックスを表示するには、 **リビジョンの表示** 「たっち」 します。

リビジョン研考	状況	作成者	作成日
 2 (Annual Report CP A リビジョンコメント: コンポーネント: ▲ Caption ▲ Short Description ▲ Headline ▲ Body ☑ Region ☑ Image 	Article B.qcd) Assigned: Art	Admin (Admini	10/10/12 10:09
Brand			

リビジョンの表示ダイアログボックス

リビジョンの表示ダイアログボックスには、Quark Publishing Platform Serverによっ てトラッキングされる、選択したアセットのリビジョン情報が含まれます。画像、ビデ オ、オーディオアセット、XMLアセット、および「その他」ファイルの場合は、リビジョ ンの編集不可のコピーを開いたり、リビジョンを以前のバージョンに戻してそのリビジョ ンを最新バージョンとすることができます。**リビジョンの表示**ダイアログボックスにも、 アセットリビジョンのサムネールプレビューが表示されます。また、それらのリビジョ ンを削除できます。

関係の情報の表示

選択したアセットに関係(プライマリリンクやセカンダリリンクなど)がある場合、それらの関係を表示するには、関係の情報。たクリックします。関係の情報ダイアログボックスが表示されます。

関係の情報	2		×
2 * * # *	先 🦉 使用场所		
	Name 🔺	Value	
A	👌 Publish_Jan_Project.qxp		
ŧ.	📆 Testxml		
			04
			Un

関係の情報ダイアログボックス

参照先タブに、(アセットにリンクされているアセットなど、)選択したアセットの参照先のアセットがすべて表示されます。使用場所タブには、選択したアセットを参照しているアセットがすべて表示されます。

🍽 プレビューペインの下部に関係の情報を表示させることもできます。

Quark Publishing Platform Web Clientでのアーティクルの作成

Quark Publishing Platform Web Clientで新規QuarkCopyDeskアーティクルを作成 する場合、コレクションのデフォルト設定またはQuark Publishing Platformにチェッ クインされたテンプレートに基づいてアーティクルを作成します。

新規>サーバーチケットからのアーティクルをクリックすると、サーバーチケットからの新規アーティクルダイアログボックスが表示され、コレクションを選択できます。コレクションのデフォルトのジョブジャケットファイルとジョブチケットがボールドで表示され、デフォルトで選択されます。ただし、必要な権限がある場合は、ダイアログボックスで選択可能なジョブジャケットファイルとジョブチケットを使用できます。新規アーティクルには、(ある場合は)ジョブチケットのデフォルトのレイアウトの仕様に基づいた大きさがあり、ジョブチケットで定義されたスタイルシートやその他のリソースが使用されます。

サーバーチケット からの新規アーティクル	×
コレクション: Home	~
ジョブチケットテンプレートの選択	
∃ 🍲 Default Job Jacket	
Default Job Ticket	
成ける	キャンセル

サーバーチケットからの新規アーティクルダイアログボックス

新規>サーバーテンプレートからのアーティクルをクリックすると、サーバーテンプレートからの新規アーティクルダイアログボックスが表示され、すべての使用可能なアーティクルテンプレートから選択できます。テンプレートに対する保存済みの検索結果を選択したり、Quark Publishing Platform Serverにチェックインされているアーティクルテンプレートに対して新しい検索を作成したりすることもできます。

Quark Publishing Platform Web Clientでの、テンプレートからのプロジェクトの 作成

Quark Publishing Platform Web Clientでプロジェクトテンプレートから新規 QuarkXPressプロジェクトを作成するには、Quark Publishing Platformのツールバー で新規>サーバーテンプレートからのプロジェクトを選択してサーバーテンプレートか らの新規プロジェクトダイアログボックスを表示し、テンプレートを選択してOKをク リックします。テンプレートに複数のレイアウトが含まれている場合は、作業に必要な レイアウトを選択できます。

- ➡ 印刷レイアウトおよびApp Studioレイアウトのみ編集できます。
- アーティクルの編集と同じ方法で、Quark Publishing Platform Web Clientでアーティ クルテンプレートを編集できます。テンプレートをチェックアウトして必要な変更を加 え、そのテンプレートを再びチェックインするだけです。

Quark Publishing Platform Web Clientでのアーティクルの編集

Web Clientでアーティクルを編集するには、まず、アーティクルをチェックアウトする 必要があります。アーティクルを選択して、**チェックアウト** 🏜をクリックします。アー ティクルがWYSIWYG表示で編集用に開かれます。



WEB CLIENT

別のページに移動するには、左側の**プレビュー**ペインのページプレビューをクリックします。

ページ画像(ある場合)を表示または非表示にするには、ページ画像を表示/隠すをク リックします。

表示率を変更するには、右下にあるズームのコントロールを使用します。

アーティクルのコンポーネントパレットやスタイルシートパレットを表示または非表示 にするには、右上のボタンを使用します。



コンポーネントパレットを表示/隠すボタン(左)と**スタイルシートパレットを表示/ 隠す**ボタン(右)

- ➡ Quark Publishing Platform Web Clientでアーティクルテンプレートを編集することもできます。
- ➡ 必ずウェブブラウザのポップアップを有効化しておきます。Quark Publishing Platform Serverを使用して、一時的または恒常的にポップアップを有効化することができます。 ポップアップを有効化しないと、Quark Publishing Platform Web Clientで編集中にテ キストをアーティクルにペーストすることができません。

テキストコンポーネントの編集

Web Clientでテキストコンポーネントを編集するには、アーティクルをチェックアウト して、テキストコンポーネントをクリックします。または、**アーティクルのコンポーネ** ントパレットでテキストコンポーネントの名前をダブルクリックします。テキスト編集 ダイアログボックスが表示されます。

Body 1	
$ \leftarrow \rangle H H H H H H H H H $	🛓 🔍 🔍 🛛 😝
i 👄 (10) 🖹	
状況: 遠正, 文字:0, 単語:0, 行:0, 深度:0.000"	
	適用 閉じる

テキスト編集ダイアログボックス

ページのプレビューでは、箇条書き記号と箇条書き自動番号は正常に表示されます。ただし、テキスト編集ダイアログボックスでは、フォーマットを適用した箇条書き記号や箇条書き自動番号の代わりに、汎用の箇条書き記号や箇条書き自動番号が表示されます。また、箇条書き記号や箇条書き自動番号は、段落スタイルシートを使用して段落に適用されていない場合、テキスト編集ダイアログボックスには表示されません。

ツールが表示されない場合は、テキスト編集ダイアログボックスの上部のツールバーを 展開します。ツールの機能は下記のとおりです。

- 変更を元に戻すには、**取り消し**、をクリックします。
- 取り消しを元に戻すには、やり直し 「¹¹をクリックします。
- ・検索ダイアログボックスを表示するには、検索構をクリックします。検索フィールドに テキストを入力します。入力した大文字と小文字に一致する検索のテキストのインスタ ンスのみを検索するには、大文字と小文字を区別するをオンにします。検索のテキスト がより文字数の多い単語に含まれて(「other」内の「the」など)検索されることを避 けるには、単語に完全一致するをオンにします。
- ・置換ダイアログボックスを表示するには、置換

 をクリックします。このダイアログボックスには、検索フィールド、置換単語フィールド、大文字と小文字を区別するチェックボックス、単語に完全一致するチェックボックス、置換ボタン、および全て置換ボタンがあります。

- ペーストダイアログボックスを表示するには、ペースト
 ペーストするには、Command/Ctrl+Vを使用します。
- ボールド、イタリック、アンダーライン、取り消し線、下付き字形、および上付き字形のフォーマットをテキストに適用するには、適切なアイコンをクリックします。
- 特殊文字の選択ダイアログボックスを表示して、テキスト挿入ポイントに特殊文字を入 力するには、特殊文字の挿入 Ωをクリックします。挿入する文字をクリックします。
- カラーを選択ダイアログボックスを表示して、テキスト編集ペインのバックグラウンド カラーを指定するには、バックグラウンドカラー ふをクリックします。たとえば、リン ク先のQuarkXPressプロジェクトでバックグラウンドがブラックの白いテキストを編集 する場合、白いテキストが見えるように暗いバックグラウンドカラーを選択することが できます。詳細は、「編集のためのバックグラウンドカラーの調整」を参照してください。
- ルビ表記を適用したり、縦組み用グループ化文字を作成するには、ルビーおよび縦組み
 中の文字回転 回をクリックします。詳細は、「ルビの使用」および「縦組み用グループ 化文字の使用」を参照してください。

WEB CLIENT

- ノートを追加するには、ノート ■をクリックします。詳細は、「アーティクルでのノートの使用」を参照してください。
- テキストに対する変更を追跡するには、トラッキングする Med をクリックします。
- テキストに対する変更をハイライトするには、ハイライトする
- テキストに対する変更に同意するには、変更内容に同意する
- テキストに対する変更を拒否するには、変更内容を拒否する

使用中のコンピュータのテキストファイルからテキストを取り込むには、そのテキスト でControlを押しながらクリックするか、または右クリックして、コンテキストメニュー から**テキストの取り込み**を選択します。テキストは、書式付きまたはプレーンテキスト として取り込むことができます。

スタイルシートパレットが表示されていない場合、Quark Publishing Platform Web Clientウィンドウの右上部にあるスタイルシートパレットを表示/隠す Mをクリックし ます。段落および文字スタイルシートをテキストに適用するには、スタイルシートペイ ンを使用します

条件付きスタイルパレットが表示されていない場合は、条件付きスタイルパレットを表示/隠す ■をクリックします。条件付きスタイルパレットを使用してテキストに条件付きスタイルを適用できます。ただし、条件付きスタイルの作成、編集、削除はできません。特殊文字の選択ボタン①を使用して、テキストに条件付きスタイルマーカー」を挿入できます。

箇条書きスタイルとアウトラインスタイルパレットが表示されていない場合は、箇条書 きスタイルとアウトラインスタイルパレットを表示/隠す をクリックします。箇条書 きスタイルとアウトラインスタイルパレットを使用して箇条書き記号、箇条書き自動番 号、アウトラインのインデントをテキストに適用できます。ただし、テキスト編集ダイ アログボックスでは箇条書き記号、箇条書き自動番号、インデントは表示できません。 また、箇条書き記号、箇条書き自動番号、アウトラインスタイルの追加、編集、削除も できません。箇条書き記号、箇条書き自動番号、アウトラインスタイルをレイアウトに 適用した結果を表示するには、テキスト編集ダイアログボックスで適用をクリックしま す。

画像コンポーネントの編集

Web ClientでJPEG、TIFF、EPSの画像コンポーネントを編集するには、アーティクルを チェックアウトしてから画像コンポーネントをクリックするか、または**アーティクルの** コンポーネントパレットで画像コンポーネントをダブルクリックします。画像編集ダイ アログボックスが表示されます。

By Line 1	×
→ X%: 23.9 ↑ Y%: 23.9 ♦ 8	X+: 0.014" Y+: 0.000" ∡ 0 🔹
	Apply Close

画像編集ダイアログボックス

矢印ボタンで、画像を垂直方向または水平方向にフリップできます。

X%フィールドと**Y%**フィールドで、画像のサイズを変更できます。チェーンアイコン で、縦横比を保持しながら画像のサイズを変更するかどうかを制御します。

クリックアンドドラッグすると、ボックス内で画像を移動できます。**X+**フィールドと**Y+** フィールドには、ボックスの左上に対する画像の基点が表示されます。

右側にあるフィールドで、画像を回転させることができます。

適用をクリックすると、スプレッドプレビューが更新され、変更内容が表示されます。

画像の操作は、ページのプレビューでそのコンポーネントをControlキーを押しながらク リックするか、または右クリックして、コンテキストメニューからオプションを選択し ても実行できます。

- ・
 ・
 画像を他の画像と置き換えるには、その画像のプレビューをControlキーを押しながらク リックするか、または右クリックして、サーバーから置換を選択します。
- ローカルハードディスクから画像を取り込むには、その画像コンポーネントをControl キーを押しながらクリックするか、または右クリックして、画像の取り込みを選択しま す。
- ・画像のサイズをその画像コンポーネントに合うように変更するには、その画像コンポーネントをControlキーを押しながらクリックするか、または右クリックして、画像をボックスに合わせるを選択します。
- 画像コンポーネントから画像を削除するには、その画像コンポーネントをControlキーを 押しながらクリックするか、または右クリックして、**画像をクリア**を選択します。
- ➡ App Studioパレットを使用して画像コンポーネントにリンクされたアセットは編集できません。詳細は、『A Guide to App Studio』を参照してください。

コンポーネントの管理

Quark Publishing Platform Web Clientでアーティクルをチェックアウトまたは作成 するときに、コンポーネントを追加および削除できます。また、コンポーネントのプロ パティダイアログボックスを表示してコンテンツタイプを確認し、コンポーネント名お よびコンポーネントタイプを表示または編集できます。これを行うには、適切な権限を 持つユーザーロールに属している必要があります。

- 1 アーティクルをチェックアウトします。
- アーティクルコンポーネントパレットを表示するには、コンポーネントパレットを表示 /隠すボタン 愛をクリックします。

アーティクルのコンポーネント	► ×
+ 🖹	Ĩ
A Caption	
A Short Description	
A Headline	
A Body	
Region	
Mage Image	
Brand	

アーティクルのコンポーネントパレット

3 コンポーネントを追加するには、新規 ■をクリックします。

新規コンポーネントダイアログボックスが表示されます。コンポーネント名フィールド に名前を入力します。コンテンツタイプドロップダウンメニューからテキストまたは**画** 像を選択して、コンポーネントタイプドロップダウンメニューからコンポーネントのタ イプを選択します。OKをクリックします。

新規コンポーネント		
コンポーネント名:	Body 5	
コンテンツタイプ:	テキスト	•
コンポーネントタイプ:	Body	
	OK キャンセル	

新規コンポーネントダイアログボックス

- 4 コンポーネントを削除するには、コンポーネントパレットでコンポーネントを選択し削
 除■をクリックします。
- 5 コンポーネントのプロパティを表示または変更するには、コンポーネントパレットでコンポーネントを選択して、プロパティ 図をクリックします。

アーティクル内のテキストの検索と置換

Quark Publishing Platform Web Clientでテキストの検索と置換を行うには、下記の 手順に従ってください。

1 編集するテキストが含まれているボックスをクリックします。テキスト編集ダイアログ ボックスが表示されます。

- **2** ツールが表示されない場合は、テキスト編集ダイアログボックスの上部のツールバーを 展開します。
- 3 検索 構をクリックします。

検索して置換 検索 ^{置き換え}	\boxtimes
検索する文字列: - 部分一致 - 単語単位で一致	検索
	キャンセル

検索と置換ダイアログボックスの検索タブ

- 4 アーティクル内のテキストを特定するには、検索タブをクリックします。
- 5 アーティクル内のテキストを置換するには、置換タブをクリックします。

検索して置換	\boxtimes
検索置き換え	
検索する文字列:	置換え
置換えする文字列:	すべて置換え
 部分一致 単語単位で一致 	
	キャンセル

検索と置換ダイアログボックスの検索タブ

編集のためのバックグラウンドカラーの調整

QuarkCopyDeskアーティクルに白いテキストが含まれる場合、白いテキストは、Quark Publishing Platform Web Clientのテキスト編集ダイアログボックスの白いバックグラ ウンドでは表示されません。テキスト編集ダイアログボックスのバックグラウンドカラー を変更することはできますが、ここで指定するバックグラウンドカラーは編集時にのみ 適用されます。QuarkCopyDeskアーティクルには適用されません。

バックグラウンドカラーの変更については、下記の手順に従ってください。

- 1 編集するテキストが含まれているボックスをクリックします。テキスト編集ダイアログ ボックスが表示されます。
- **2** ツールが表示されない場合は、テキスト編集ダイアログボックスの上部のツールバーを 展開します。

WEB CLIENT

- 3 バックグラウンドカラーボタン⁴をクリックします。カラーを選択ダイアログボックス が表示されます。
- 4 カラーを選択して、OKをクリックします。テキスト編集ダイアログボックスのバックグ ラウンドカラーが更新されます。

編集のためのテキストサイズの変更

QuarkCopyDeskアーティクルに極めて大きいまたは小さい活字が含まれている場合は、 テキスト編集ペインツールバーの**ズームイン**および**ズームアウト**コントロールを使用し て、コピー割付情報を変更することなくテキスト編集ペインの表示サイズを調整するこ とができます。

➡ WYSIWYGペインのズームコントロールは、テキスト編集ペインのフォントサイズに影響を及ぼしません。

テキストの表示サイズの変更については、下記の手順に従ってください。

- 1 リストからアーティクルを選択し、**チェックアウト**をクリックします。
- 2 アーティクルのコンポーネントパレットで、編集するテキストコンポーネントをクリッ クするか、テキストコンポーネントの名前をダブルクリックします。テキスト編集ダイ アログボックスが表示されます。
- 3 テキストの表示サイズを縮小するには、ツールバーのズームアウト Qをクリックします。
- **4** テキストの表示サイズを拡大するには、ズームイン ④をクリックします。

ルビの使用

ルビ文字で、ベーステキストの意味や発音を明確にします。ベーステキストについては 縦組み、横組みのいずれも可能で、ルビ文字の組方向は通常ベーステキストに従います。 ルビ文字には、モノルビとグループルビの2タイプがあります。**モノルビ**とは、ベーステ キストの単一文字に関連付けられているルビ文字です。**グループルビ**とは、ベーステキ ストの複数文字に関連付けられているルビ文字です。1つ以上の文字にルビを指定するに は、下記の手順に従ってください。

- 1 ルビを適用する文字を選択します。
- ルビ =をクリックします。ルビダイアログボックスが表示されます。

ルビ		×
ルビ文字:		
ペーステキスト:	BM	
		OK キャンセル

選択したベーステキストのルビを指定するには、ルビダイアログボックスを使用します。

- 3 ベーステキストを明確にする**ルビ文字**フィールドにテキストを入力します。
- ➡ ベーステキストフィールドに選択したベーステキストが表示されます。新規テキストをこのフィールドに入力すると、新規テキストは新規ベーステキストになります。

- 4 OKをクリックします。ベーステキストの代わりにルビアイコンがテキスト編集ペインに 表示されます。
- 5 WYSIWYG表示ペインのベーステキストおよびルビ文字の表示を更新するには、適用を クリックします。
- ➡ ルビを適用すると、テキスト編集ペインでベーステキストまたはルビ文字の表示や編集が できなくなります。ベーステキストまたはルビ文字を編集するには、ルビアイコンをク リックして、ルビ文字およびベーステキストフィールドの値を変更します。
- ▶ ルビを縦組み用グループ化文字に適用することはできません。
- テキストを選択せずにルビボタンをクリックすると、ルビ文字およびベーステキストフィー ルドに値を入力することができます。

縦組み用グループ化文字の使用

垂直ラインのテキストに欧文文字などの水平文字のグループを作成するには、**縦組み中**の文字回転コントロールを使用します。縦組み用グループ化文字は常に水平方向に表示 され、行末で改行しません。選択した文字を縦組み用にグループにするには、下記の手順に従ってください。

- 1 1つまたは複数の文字を選択します。
- 2 縦組み中の文字回転 ¹ 極をクリックします。縦組み中の文字回転ダイアログボックスが表示されます。

縦組み中の文字回転	×
縦組み中の文字回転テキスト:	IBM
縮小率:	水平方向 🛟 100%
トラッキング/字送りの値:	0
	OK キャンセル

縦組み中の文字回転ダイアログボックスで比率および文字間隔を指定します。

- 3 縮小率ドロップダウンメニューで垂直方向または水平方向を選択して、縮小率ドロップ ダウンメニューの右隣にあるフィールドに25~400パーセントの値を入力します。
- 4 縦組み用グループ化文字の文字間隔を変更するには、トラッキング/字送りフィールド に値を入力します。
- ➡ トラッキング値の範囲は-500~500です。字送り値の範囲は0.353mm~50.8mmです が、この範囲外で値を指定したときに単位の環境設定がミリメートルでない場合、警告に 表示される範囲は環境設定の単位で表されます。
- 5 OKをクリックします。
- ➡ 横組みの縦組み用グループ化文字では比率および文字間隔は表示されませんが、テキスト を再配置しても文字はグループ化されたままになります。

WEB CLIENT

- 縦組み用グループ化文字を作成したら、縦組み中の文字回転アイコンでテキスト編集ペインのテキストを置換できます。テキストを編集するには、縦組み中の文字回転アイコンをクリックして縦組み中の文字回転テキストフィールドのテキストを変更します。
- ➡ テキストを選択しないで縦組み中の文字回転ボタンをクリックすると、縦組み中の文字回転ボタンをクリックすると、縦組み中の文字回転テキストフィールドにベーステキストを入力できます。

アーティクルでのノートの使用

- 権限を持っている場合、Quark Publishing Platform Web Clientを使用してアーティ クルでノートを作成、編集、および削除できます。
- ノートを作成するには、ノートを入力するテキスト挿入ポイントの場所を指定し、ノートをクリックします。ノートウィンドウにテキストを入力してOKをクリックします。
- テキストをノートに変換するには、ノートアイコンをクリックします。OKをクリックしてノートウィンドウを閉じると、テキストがノートアイコンに置き換えられます。
- ノートを開くには、テキスト編集ウィンドウでノートアイコンをクリックします。ノートウィンドウが、ノート作成者の名前と作成された日時とともに表示されます。
- ノートを閉じるには、ノートウィンドウで閉じるボックスをクリックします。
- ノートを削除するには、ノートアイコンの右側にテキスト挿入バーを配置して、Delete キーまたはBackspaceキーを押します。
- ➡ ノートアイコンを含むテキストの範囲を選択してから文字入力を開始すると、ノートアイ コンを含むテキストが入力した文字に置き換わり、ノートが削除されます。

Quark Publishing Platform Web Clientでのプロジェクトの編集

Web Clientでプロジェクトを編集するには、まず、プロジェクトをチェックアウトする 必要があります。プロジェクトを選択して、**チェックアウト** をクリックします。プロ ジェクトが編集用に開かれます。プロジェクトに複数の印刷レイアウト、インタラクティ ブレイアウト、またはApp Studioレイアウトが含まれている場合は、作業に必要なレイ アウトを選択できます。

Quark Publishing Platform Web Clientで、プロジェクト内のリンクされたアーティク ルとインラインアーティクルの両方を編集できます。プロジェクトの編集中にリンクされ たアーティクルを編集するには、アーティクルのコンポーネントパレットのチェックアウ トボタンを使用して、リンクされたアーティクルをチェックアウトします。

Quark Publishing Platform Web Clientでのコンテンツの編集の詳細は、「*Quark Publishing Platform Web Clientでのアーティクルの編集*」を参照してください。

- 🍽 印刷レイアウトおよびApp Studioレイアウトのみ編集できます。
- レイアウトアーティストが、App Studioパレットを使用してインタラクティブに追加したアーティクルは編集できません。

Quark Publishing Platform Web Clientでのコールアウト

コールアウトアンカーが含まれたコンポーネントのあるアーティクルまたはプロジェク トをWeb Clientで開く場合、コールアウトはページ画像でのみ表示されます。そのコン テンツはWeb Clientでは編集できません。コールアウトアンカーの削除や位置の変更は できますが、作成、カット、コピー、ペーストはできません。コールアウトにコールア ウトスタイルを適用することもできません。また、コールアウトをコールアウトアンカー と関連付けたり、コールアウトからコールアウトアンカーを解除したりすることもでき ません。

その他のファイルのチェックイン

Quark Publishing Platform Web Clientのその他のチェックイン機能を使用して、ア セットをチェックインすることができます。

- 1 その他のチェックインをクリックします。
- Windowsプラットフォームの場合、ドロップダウンメニューにチェックインとフォルダ をチェックインのオプションが表示されます(フォルダをチェックインのオプションは、 QPPクライアントのみです)。チェックインをクリックします。
- 3 その他のチェックインダイアログボックスが表示されます。
- **4 ファイルの選択/参照**をクリックします。表示されたダイアログボックスで、アーティ クル、プロジェクト、画像、またはその他のアセットを選択します。
- 5 ファイルを選択して、**選択/開く**をクリックします。HTML5をサポートするウェブブラ ウザを使用している場合、複数のファイルを選択することができます。
- 6 OKをクリックして、チェックインダイアログボックスを表示します。チェックインダイアログボックスが表示されます。Quark Publishing Platform Serverによってファイルの種類が認識されると、適切なコンテンツタイプが自動的に選択されます。Quark Publishing Platform Serverによってファイルの種類が認識されない場合は、コンテンツタイプはアセットとして一覧表示されます。
- 7 **チェックイン**ダイアログボックスで、コレクション、ワークフロー、およびその他のア セット属性を指定します。
- 8 OKをクリックして、アセットをチェックインします。
- アセットをファイルシステムからコレクションツリーまたは検索結果ペインにドラッグして、Quark Publishing Platformに追加することもできます。

その他のファイルの編集

任意の種類のアセットをチェックアウトするには、Quark Publishing Platform Web Clientを使用します。また、アセットを編集するには、サードパーティアプリケーション を使用します。作業が終了したら、Quark Publishing Platform Web Clientを使用し てアセットをチェックインします。

➡ アセットをチェックアウトするのにInternet Explorer (Windows)を使用した場合、 チェックアウトファイルを保存する場所を指定します。Safari (Mac OS) またはMozilla

WEB CLIENT

Firefox(Mac OSおよびWindows)を使用した場合、ダウンロードファイル用に指定 した場所にチェックアウトファイルが保存されます。

➡ サードパーティアプリケーションで編集したアセットをチェックインするのにQuark Publishing Platform Web Clientを使用する場合、チェックインプロセス中にファイル を参照して選択します。

Web Clientでのプレビューペインの使用

画面の右側にある**プレビュー**ペインは、**ワークスペースブラウザ**ウィンドウの**プレビュー** ペインと同様の機能があります。ただし、Web Client版のこのペインの下部にあるタブ には、他のQuark Publishing Platformクライアントほど多くの情報は表示されません。 詳細は、「プレビューペイン」を参照してください。

Quark Publishing Platform Web Clientの環境設定

プレビューとスタイルシートの表示、デフォルトの水平方向と垂直方向の単位に関する 環境設計を指定できます。環境設定を指定するには、下記の手順に従ってください。

- 1 環境設定をクリックします。環境設定ダイアログボックスが表示されます。
- **2 全般**タブをクリックします。

環境設定 308gtl_1.jpeg	×
一般単位	
☑ 編集ウィンドウにページ画	像を表示
☑ サムネールの周りに状況カ	ラーを表示
アセット削除オプション	
☑ グローバル警告:アセット	を削除する前に必ず警告
チェックアウト済みアセット	: 削除する前に常に尋ねる 🛟
リンク済みアセット:	削除する前に常に尋ねる
	OK キャンセル
camera back	menu 96dellea

Quark Publishing Platform Web Clientウィンドウの表示環境設定を指定するには、 環境設定ダイアログボックスの全般タブを使用します。

- 3 テキスト編集のバックグラウンドカラーのデフォルト値を指定するには、エディタのバッ クグラウンドカラーのデフォルト値コントロールでそのカラーを16進数の記述で入力す るか、または、ドロップダウンメニューからカラーを選択します。
- 4 デフォルトでQuarkCopyDeskアーティクルのページ画像を表示するには、編集ウィンドウにページ画像を表示をオンにします。
- 5 アセットプレビューの周りのボーダーとして状況カラーを表示するには、サムネールの 周りに状況カラーを表示をオンにします。

- 6 Quark Publishing Platform Web ClientのQuark Publishing Platformアセットを削除するときに警告が表示されるようにするには、グローバル警告:アセットを削除する 前に必ず警告をオンにします。
- 7 チェックアウト済みアセットおよびQuarkXPressにリンクされているアセットを削除し ようとした場合の、Quark Publishing Platform Web Clientの応答方法を指定するに は、アセット削除オプション領域のチェックアウト済みアセットおよびリンク済みアセッ トドロップダウンメニューを使用します。どちらのオプションでもコントロールは同じ です。
- 8 単位を指定するには、単位タブをクリックします。

環境設定	308gt[_1.]peg	×
水平方向単位: 垂直方向単位:	インチ : インチ :	
	ОК	キャンセル

Quark Publishing Platform Web Clientウィンドウの表示単位を指定するには、環境設定ダイアログボックスの単位タブを使用します。

- 9 水平方向単位ドロップダウンメニューから、インチ、インチデシマル、パイカ、ポイン
 ト、ミリメートル、センチメートル、シセロ、エゲート、またはQのいずれかのオプションを選択します。
- **10 垂直方向単位**ドロップダウンメニューから、**インチ、インチデシマル、パイカ、ポイン** ト、ミリメートル、センチメートル、シセロ、エゲート、またはQのいずれかのオプショ ンを選択します。
- 11 OKをクリックします。

Script Manager

スクリプトは、一定のアプリケーションタスクを自動化するために、インタープリタ型 言語で記述されるコマンドセットです。Quark Publishing Platform Serverではサー バーサイドスクリプトを使用できます。Quark Publishing Platform Script Manager アプリケーションにより、別のQuark Publishing Platformアプリケーションまたはユー ザーの操作を必要とすることなく、アクションを実行する自動化スクリプトを管理でき ます。スクリプト作成者は、すべてのData Transfer Object (DTO) とJava™ Message Service (JMS) のメッセージを含むすべてのQuark Publishing Platform Serverサー ビスに、Quark Publishing Platform Script Managerインターフェイスからアクセス できます。

スクリプトでは、Quark Publishing Platformのイベント、事前定義スケジュール、ま たはユーザーのシングルクリックに基づいてアクションを開始できます。Quark Publishing Platformインストールには、Quark Publishing Platform Script Manager に取り込むことができるサンプルスクリプトが組み込まれています。

たとえば、Quark Publishing Platform状況が変化するときに、PDFを作成するために 必要なステップを自動化する"PublishAssetOnStatusChange.js"サンプルスクリプトを QuarkXPressプロジェクトから取り込むことができます。

Quark Publishing Platform Serverは、JavaScript™(Rhinoを使用)またはGroovy (Java仮想マシン環境用のスクリプト記述言語)という2つのスクリプト記述エンジンが あらかじめ設定された状態で出荷されます。ただし、Apache Bean Scripting Framework (BSF)によってサポートされる任意の言語でスクリプトを記述したり、対応するスクリ プト記述エンジンをそのBean Scripting Frameworkに追加したりすることもできます。

Quark Publishing Platform Script Manager設定

Quark Publishing Platform Serverをインストールした後、Quark Publishing Platform Serverのアプリケーションフォルダ(およびQuark Publishing Platformのインストール先フォルダ)で"ScriptManager"フォルダを探します。このフォルダには、サンプルスクリプトのフォルダとして"Quark Publishing Platform Script Manager.app"(Mac OS)または"ScriptManagerStartup.bat"(Windows)、および(Quark Publishing Platform Script Managerにログオン後は)実行時のエラーと警告を記録する"Quark Publishing PlatformScriptManager.log"の増分ファイルを格納するためのログフォルダがあります。Windowsでは、"ScriptManager"フォルダにJavaアーカイブファイル(JARファイル)も格納されています。

サンプルスクリプトは"ScriptManager"フォルダにあります。

Quark Publishing Platform Script Managerの使用

Quark Publishing Platform Script Managerのユーザーインターフェイスには、Quark Publishing Platform Serverのスクリプトを作成、取り込み、書き出し、および編集す るためのコマンドがあります。Quark Publishing Platform Script Managerでは、ス クリプトの作成や編集の他、スクリプトの手動での実行、スクリプトを特定の時間に実 行するためのスケジュール設定、またはスクリプトを起動するQuark Publishing Platform イベント(アセットの初回チェックイン時など)の定義も行えます。

Quark Publishing Platform Script Managerにログオンして、**保存されたスクリプト** 列上部のQuark Publishing Platform Serverフォルダアイコンをダブルクリックする と、保存済みのスクリプトと個々のスクリプト情報が表示されます。

➡ 下記に示す"PublishAssetOnStatusChange"スクリプトは、すでに取り込まれ、保存されたものです。

ecution Time

スクリプトを表示するには、**保存されたスクリプト**列にリストされているスクリプトを ダブルクリックします。スクリプトが表示されると、ウィンドウ上部のツールバーから、 Quark Publishing Platform Script Managerのさまざまなメニューコマンドを使用で きます。

localhost	
Const Charles	QxpToPostScript [2] Copyright 01990-2008 Quark, Inc. All rights reserved. All Rights reserved Script Name: QxpToPostScript Objective : The script will export the given XPress project along with its attachments in high res form to a Post script file. Prerequisite: Tress project being specified in variable "gxpFileName" should exist in QPS-Serve TimportPackage(Packages.java.lang) importPackage(Packages.com.quark.manager.clientsdk.rop) importPackage(Packages.com.quark.manager.clientsdk.rop) importPackage(Packages.com.quark.manager.clientsdk.rop) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.service.constants) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.utlity) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.utlity) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.utlity) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.utlity) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.utlity) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.utl) importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.asset.utlity) importPa

Quark Publishing Platform Script Managerを使用し て、"PublishAssetOnStatusChange"サンプルスクリプトなどのQuark Publishing Platform Server機能を自動化できます。

Quark Publishing Platform Script Managerを使用したログオン

Quark Publishing Platform Serverのスクリプトを作成または編集するには、まずログ オンする必要があります。

SCRIPT MANAGER

 "Quark Publishing Platform Script Manager.app" (Mac OS) また は"ScriptManagerStartup.bat" (Windows) をダブルクリックします。

00	Log On
Qu	ark Publishing System
	Version 9.0
User Na	
Password:	
Server Name	: 6140
Protocol	• HTTP O HTTPS
	Log On Cancel

Quark Publishing Platform Script Managerを使用するには、Quark Publishing Platform Serverにログオンします。

 ユーザー名、パスワード、およびQuark Publishing Platform Server名を入力し、ログ オンをクリックします。

スクリプトの作成

Quark Publishing Platform Script Managerを使用してスクリプトを作成したり、 Quark Publishing Platformサンプルスクリプトや他のスクリプトを取り込んで編集お よび実行したりできます。

 新規スクリプトを作成するには、ファイル>新規>javascriptまたはファイル>新規> groovyを選択します。



Quark Publishing Platform Script Managerでスクリプトを作成するには、新規サブ メニューを使用します。

Quark Publishing Platform Script Managerウィンドウに新しいタブが表示され、 Quark Publishing Platform Script Managerウィンドウの左側にある**保存されたスク リプト**リストにスクリプト名が表示されます。

➡ Quark Publishing Platform Script Managerアプリケーションを使用してスクリプト を作成および変更できますが、スクリプト作成者の多くは、個別のオーサリングアプリ ケーションを使用してJavaScriptまたはGroovyスクリプトを作成します。JavaScriptま たはGroovyスクリプトの作成については、スクリプトオーサリングソフトウェアのマ ニュアルを参照してください。

- 2 スクリプト作成時の作業を保持するには、ファイル>保存を選択します。
- ➡ スクリプトを保存すると、スクリプトのコンテンツがQuark Publishing Platform Server に送信されて保存されます。新規のスクリプトまたは取り込まれたスクリプトは、保存さ れるまでQuark Publishing Platformに追加されません。

スクリプトの取り込み

ファイル > 取り込みを使用して、Quark Publishing Platform Script Managerで JavaScriptまたはGroovyスクリプトを取り込むことができます。Quark Publishing Platform Serverのインストールには、取り込み、編集および実行ができるサンプルスク リプトが含まれています。

1 ファイル > 取り込みを選択します。



Quark Publishing Platformのサンプルスクリプトは"Sample Scripts"フォルダの"javascript"フォルダにあります。

2 "javascript"フォルダに移動してスクリプトを選択し、開くをクリックします。

SCRIPT MANAGER

Stored Scripts	Script Content Trig	ger .
Cochost Cochost	Surplease Important and a server ImportPackage(Packages.com.gurk.gp.core.asset.utility) ImportPackage(Package.com.gurk.gp.core.asset.utility) ImportPackage(Package.com.gurk.gp.core.asset.utility)	ver.

保存されたスクリプトエリアに、Quark Publishing Platform Script Managerで開い ているスクリプトが一覧表示されます。

- 3 変数および構造を表示するには、スクリプトをスクロールします。
- 4 スクリプトを保存するには、ファイル > 保存を選択します。
- ➡ 取り込んだスクリプトは変更されていませんが、Quark Publishing Platform Script Managerで取り込んだスクリプトを保存する必要があります。

スクリプトの削除および書き出し

スクリプトの書き出しまたは削除を行うには、まずログオンしてQuark Publishing Platform Script Managerでスクリプトを開く必要があります。

- 1 Quark Publishing Platform Script Managerウィンドウの左側にある保存されたスク リプトリストでスクリプト名をダブルクリックします(またはスクリプトのコンテンツ エリアのスクリプトタブをクリックします)。
- 2 スクリプトを削除するには、スクリプトを選択してファイル>削除を選択するか、Quark Publishing Platform Script Managerのツールバーにある削除アイコンをクリックしま す。削除をキャンセルするかどうかを示す警告メッセージが表示されます。
- 3 スタンドアロンのスクリプトファイルを生成するには、スクリプトを選択してファイル
 >書き出しを選択するか、Quark Publishing Platform Script Managerのツールバー にある書き出しアイコンをクリックします。
- 4 書き出すスクリプトの名前を入力して、保存をクリックします。

スクリプトの記述、編集、および起動

プロセスを自動化するには、Quark Publishing Platform Serverのサービスおよびデー タを直接使用してタスクを実行するスクリプトを記述して取り込む必要があります。す べてのQuark Publishing Platform Serverオブジェクトはスクリプトからアクセスでき るため、Quark Publishing Platform Server APIで定義された操作を起動して必要な結 果を生成できます。スクリプトを使用するには、まず、Quark Publishing Platform Serverにログオン中にスクリプトを保存する必要があります。 スクリプトを手動で実行するか、スケジュールまたはQuark Publishing Platformイベントに従って自動で実行するかに関係なく、スクリプトは、Quark Publishing Platform Serverコンピュータで実行されます。Quark Publishing Platform Consoleの出力のすべてが、Quark Publishing Platform Script Managerの結果ウィンドウに表示されるわけではありません。Quark Publishing Platform Script Managerには、スクリプトの実行によって返された最終結果またはエラーのみが表示されます。

Quark Publishing Platform Serverオブジェクトへのアクセス

RuntimeBeanManagerを使用してQuark Publishing Platform Serverオブジェクトに アクセスできます。デフォルトのRuntimeBeanManagerはBean Scripting Framework (BSF)から宣言されたBeanです。このBeanは直接スクリプトから使用できます。検索 メソッドを使用して任意のサーバーオブジェクトにアクセスできます。

以下のサンプルスクリプトテキストは、サーバーオブジェクトへのアクセス方法を示しています。

var assetFacade = runtimeBeanManager.lookupBean("restAssetFacade") var queryFacade = runtimeBeanManager.lookupBean("queryFacade")

スクリプトへのスクリプトの読み込み

Quark Publishing Platform Script Managerの**load(.)**メソッドを使用して、既存のス クリプトを別のスクリプトに追加できます。スクリプトの読み込みには、現在のスクリ プト内のスクリプト全体が含まれているため、その変数とメソッドを使用することがで きます。「load(S1)」と指定すると、S1というスクリプトが読み込まれます。「load(S1, S2, Sn)」と指定すると、「S1」、「S2」および「S3」というスクリプトが読み込まれ ます。

Quark Publishing Platform Script Managerには、Quark Publishing PlatformおよびQuarkXPress Server Managerの共通機能(「QppFunctions.js」および「QxpsmFunctions.js」)を持つ2つのサンプルスクリプトが組み込まれています。これらのサンプルスクリプトの取り込みおよび読み込みにより、時間を節約できます。

ログスクリプトとデバッグスクリプト

下記の関数は、スクリプトにおいて詳細をログに記録する場合に便利なメソッドです。 ログコメントがログに記録されるかどうかは、Quark Publishing Platform Serverで設 定されるログレベルによって決まります。

• print(.)

可変引数の文字列値を印刷します。印刷は、サーバーの標準出力で行われます。出力た とえば、print("Hello")やprint(arg1, ..., argN)のように指定できます。

debug(.)

デバッグコメントをQuark Publishing Platform Serverのログファイルに記録します。

• info(.)

情報コメントをQuark Publishing Platform Serverのログファイルに記録します。

• warn(.)

警告コメントをQuark Publishing Platform Serverのログファイルに記録します。

SCRIPT MANAGER

• error(.)

エラーコメントをQuark Publishing Platform Serverのログファイルに記録します。

exception(.)

例外をQuark Publishing Platform Serverのログファイルに記録します。たとえば、以下のようにします。

```
{
//do something
}
catch (err) {
exception(err);
}
```

スクリプトでのユーティリティメソッドの使用

URLの読み込みや、関数の実行、生成、および同期を行うには、下記のメソッドを使用 します。

• readUrl(.)

指定のURLへの接続を開き、データをすべて読み込んでから、指定された文字エンコー ディングまたは(コーディング引数が明示的に指定されていない場合は)デフォルトの 文字コーディングを使用して、そのデータを文字列に変換します。たとえば、 readUrl(url)、またはreadUrl(url, charCoding)のように使用します。

runCommand(.)

指定されたコマンドを、与えられた引数およびオプションで別個のプロセスとして実行し、プロセスの終了状況を返します。たとえば、runCommand(command)、またはrunCommand(command, arg1, ..., argN)のように使用します。

• spawn(.)

指定の関数またはスクリプトを別のスレッドで実行します。たとえば、function g() {//do something;)、またはspawn(g);のように使用します。

• sync(.)

既存の関数から「同期」関数(java の同期メソッドのようなもの)を作成します。新し い関数が呼び出されると、このオブジェクト上で同期されます。

```
var o = { f:sync(function(x) {
    print("entry");
    Packages.java.lang.Thread.sleep(x*1000);
    print("exit");
    }));
```

スクリプトの起動

Quark Publishing Platform Script Managerでは、3つの方法でスクリプトを実行でき ます。Quark Publishing Platform Script Managerを使用してスクリプトを手動で実 行したり、特定の間隔でスクリプトの実行をスケジュール設定したり、Quark Publishing Platformワークフロー内で発生するイベントを指定してスクリプトを「起動」したりできます。

- Quark Publishing Platform Script Managerウィンドウのスクリプトのコンテンツエ リアでスクリプトを表示します。
- 2 スクリプトを保存します。
- **3** Quark Publishing Platform Script Managerウィンドウの右側にある起動ボタンをク リックします。スクリプトの実行ダイアログボックスが表示されます。

Manual By clicking this option you agree to run the script		
By clicking this option you agree to run the script		
	manually	
💿 Schedule Based		
Once August 27, 2008 09:45 AM	August 27, 2008 🗘 🗊 09:45 AM 🗘	
Recurring Every 5 mins 09:45 AM)	
O Event Based		
Object Type: ARTICLE	Å	

手動でスクリプトを実行したり、スクリプトの実行をスケジュール設定したり、スクリ プトを起動するQuark Publishing Platformイベントを定義したりするには、**スクリプ トの実行**ダイアログボックスを使用します。

- 4 スクリプトを実行するには、手動をクリックし、OKをクリックします。スクリプトが実行されます。
- 5 スクリプトを一度だけ実行するようにスケジュール設定するには、スケジュールベース をクリックして一度をオンにし、日時を選択します。スクリプトは設定された時間に実 行されます。
- 一定の間隔でスクリプトを実行するようにスケジュール設定するには、スケジュールベースをクリックして繰り返しをオンにし、間隔を指定します。
- 7 スクリプトを起動するQuark Publishing Platformイベントを指定するには、イベント ベースをクリックしてオブジェクトの種類ドロップダウンメニューからオプションを選 択します。種類の変更ドロップダウンメニューのオプションは、オブジェクトタイプド ロップダウンメニューの選択によって異なります。
- 8 種類の変更ドロップダウンメニューからオプションを選択し、OKをクリックします。

Quark Publishing Platformのイベントベーススクリプトの例

下記のサンプルスクリプトは、アセットの状況が変更されたときに、特定の場所にPDF版のアセットを発行して配信するために実行されます。この場合、オブジェクトタイプは「ASSET」と呼ばれ、変更タイプは「ASSET_CHANGED」です。

The whole script needs to replaced by following content:importPackage(Packages.java.lang); importPackage(Packages.java.io); importPackage(Packages.java.util); importPackage(Packages.com.quark.qpp.core.messaging.service.constants);

//name of the status, such that when an asset is in given status, it should be published. var statusName = "Publish";

SCRIPT MANAGER

// Destination folder for published content var destinationFolder = "E:/target";

var assetId = ASSET.get(DefaultMessagePropertyNames.OBJECT_ID);

//Declare QPP Service Facades var publishFacade = runtimeBeanManager.lookupBean("publishFacade"); var assetFacade = runtimeBeanManager.lookupBean("restAssetFacade");

/*Map of content types and publishing channel ids.Depending upon the asset's content type, corresponding publishing channel will be considered */ var publishingChannelsMap = {'QuarkXPress Project':'qxpPdf', 'Business Document':'busDocPdf' };

/* Channel parameters for publishing channel with id :qxpPdf */ var parametersForQxpPdf = new java.util.HashMap(); parametersForQxpPdf.put("SPREAD_VIEW", "FALSE");

/* Channel parameters for publishing channel with id :busDocPdf */ var parametersForBusDocPdf = new java.util.HashMap(); parametersForBusDocPdf.put("XSL_URI", "classpath:BusDoc2QXPS.xslt"); parametersForBusDocPdf.put("QXP_TEMPLATE_URI", "classpath:BLTEMP.qxp");

/* Map of publishing channel id and publishing parameters */ var parametersMap = { 'qxpPdf' :parametersForQxpPdf, 'busDocPdf' :parametersForBusDocPdf };

//Declare a string buffer var stringBuffer = new StringBuffer();

//names of the attributes to be fetched var attributes = ["Name", "Status", "Content Type"];

var assetInfo = assetFacade.getAsset(assetId, null/*majorVersion*/, null/*minorVersion*/, attributes, false/*get child asset relations */, false /* get parent asset relations*/, []/*Relation types*/, null /*Rendition Type */, null /* Output stream*/, null /*layout number*/, null/*page number*/);

var attributesList = assetInfo.getAttributeValueList().getAttributeValue();

var assetName = ""; var currentStatus = ""; var contentType = "";

for(var i = 0; i<attributesList.size(); i++){ var attributeValue = attributesList.get(i); if(attributeValue.getName().equalsIgnoreCase("Name")){ assetName = attributeValue.getValue(); } if(attributeValue.getName().equalsIgnoreCase("Status")){ currentStatus = attributeValue.getValue(); } if(attributeValue.getName().equalsIgnoreCase("Content Type")){ contentType = attributeValue.getValue(); } }

//In case the asset is in desired status if(currentStatus.equalsIgnoreCase(statusName)){

try{ var pdfFile = new File(destinationFolder + "/"+ assetName+".pdf"); var fileOutputStream = new FileOutputStream(pdfFile);

//get publishing channel id on the basis of content type var publishingChannelId =
publishingChannelsMap[contentType]; var publishingChannelParameters =
parametersMap[publishingChannelId];

publishFacade.publishQPPResource(assetId, fileOutputStream, publishingChannelId, null /* Since we want to publish the given asset, hence delivery channel is null*/, publishingChannelParameters); stringBuffer.append("¥n"+assetName+" has been published as PDF at location "+destinationFolder); }catch(exception){ stringBuffer.append("Error while publishing the asset with name :"+assetName+"¥n"); stringBuffer.append(exception); }finally{ if(fileOutputStream != undefined){ fileOutputStream.close(); } } stringBuffer.toString();

手動によるスクリプトの実行

スクリプトを起動するQuark Publishing Platformイベントを定義したり、スクリプト の実行をスケジュール設定している場合でも、いつでも手動でスクリプトを実行するこ とができます。

- 1 スクリプトのコンテンツ列のスクリプトを表示します。
- 2 スクリプトを実行するには、QPP>実行を選択するか、実行ボタンをクリックします。
- スクリプトの特定の機能を実行するには、QPP>パラメータの実行を選択します。パラ メータの実行ダイアログボックスが表示されます。
- 4 メソッド名フィールドに名前を入力してパラメータを指定し(パラメータは追加および 削除できます)、OKをクリックして特定のパラメータを実行します。



ロールの権限を指定する場合は、選択されるQuark Publishing Platformアプリケーションでのそのロールのメンバーが使用可能なコマンドを定義することになります。ロールのメンバーにタスクを実行する権限がない場合は、コマンドが使用不可になるか非表示になります。権限を指定するには、http://[Platform ServerコンピュータのIPアドレス]:61400/adminでQuark Publishing Platform Web Adminのインターフェイスにログインして、左側にあるロールと権限をクリックします。

権限には以下の2種類があります。

• **コンテンツの権限**:これらの権限により、ユーザーがコンテンツを使用する方法を制御 できます。



アセットの種類ごとに、さまざまなコンテンツの権限を使用できます。また、どのアセットの種類が選択されたかによって、権限の機能が異なります。

• アプリケーションの権限:これらの権限により、ユーザーが使用できるアプリケーションの機能を制御できます。

```
コンテンツの複製 アプリケーションの複数
 🖃 🔽 全て
  🖃 🔽 管理
    🗉 🔽 属性
    🗉 🔽 変更履歴
    🖽 🔽 ユーザーとグループ
    ■ ▼ドロップダウンメニュー 属性リスト
    ■▼ロール
    ■ 🗹 システム監視
    ■ マストレージ
    ∃▼複製
    🐵 🔽 ワークフロー
    ■ ■コンテンツタイプ
    ■ 🛛 フォーム
    🗉 🔽 関係
  🖃 🔽 ワークスペース
     V Live Preview
    🖽 🔽 コレクション
    💷 🗹 コレクションテンプレート
    ∃√検索
```

すべての子コンテンツタイプの摧限を統合

コンテンツの権限

コンテンツの権限は、通常、ユーザーがコンテンツに対して持つアクセスのレベルと種類に関係があります。

コンテンツの権限: 全般

このセクションには、全般的な権限が含まれます。

- 新規チェックイン: ロールのメンバーは、新規アーティクル、プロジェクト、画像、およびその他のアセットをチェックインできます。
- 他のユーザーに割り当てられているアセットをチェックアウト:ロールのメンバーは、他のユーザーに割り当てられているアーティクル、プロジェクト、画像、およびその他のアセットをチェックアウトできます。
- 他のチェックアウトを上書き:ロールのメンバーは、別のユーザーによりチェックアウト されたアーティクル、プロジェクト、画像、およびその他のアセットをチェックアウト できます。たとえば、あるユーザーがチェックアウト済みアセットを持っていて、自分 がチェックアウトの上書き権限を持っている場合、アセットを選択してOption/Altキー を押し、Quark Publishing Platformのワークスペースツールバーでチェックアウトを クリックできます。アセットが特定のユーザーによりチェックアウトされたことを通知

するメッセージが表示されます。チェックアウトの上書きを続行すると、他のユーザー も同様に通知を受け取ります。他のユーザーは、名前を変更しない限り(また新規アセッ トのチェックイン権限がない限り)そのアセットをチェックできません。新規アセット はオリジナルとは無関係の別のアセットです。

- 複製:ロールのメンバーは、アーティクル、プロジェクト、画像、およびその他のアセットを複製できます。
- **削除**: ロールのメンバーは、アーティクル、プロジェクト、画像、およびその他のアセットを削除できます。
- プレビュー:ロールのメンバーは、アーティクル、プロジェクト、画像、およびその他の アセットをプレビューできます。
- すべてのリビジョンを表示:ロールのメンバーは、Quark Publishing Platform Server でユーザーが属するコレクションの範囲内で、アーティクル、プロジェクト、画像、ま たはその他のアセットのリビジョンをすべて表示できます。
- 旧バージョンに復帰:ロールのメンバーは、アーティクル、プロジェクト、画像、およびその他のアセットを旧バージョンに戻すことができます。
- 他のユーザーに割り当てられているアセットをチェックアウト(編集不可)または取得: ロールのメンバーは、アーティクル、プロジェクト、画像、およびその他のアセットの 編集不可バージョンをコピーできます。ユーザーは、アセットをチェックアウトせずに Quark Publishing Platform Serverからアセットのコピーを取得できます。
- **チェックイン済みのアセット名を変更**: ロールのメンバーが、他のユーザーに割り当て られているチェックイン済みのアセットの名前を変更できます。
- チェックインダイアログボックスを表示しないでアセットをチェックイン:Option/Alt キーを押しながらアセットをチェックインをクリックすることによってユーザーがチェッ クインダイアログボックスを省略できるようにするには、このボックスをオンにします。
- アセットのアーカイブの使用:この権限によりユーザーは、Quark Publishing Platform アセットをアーカイブできます。
- 元のアセットの取り込:ロールのメンバーが、元のバージョンのアセットを取り込むことができます。
- 発行:この権限によって、ロールのメンバーがQuark Publishing Platformでサポート されているさまざまな形式で発行できるかどうかを制御できます。

コンテンツの権限: 属性の編集

このセクションには、Quark Publishing Platformのファイルタイプごとに割り当てら れた属性を有効または無効にできる複数の権限が含まれています。属性を作成すると、 **属性の作成**ダイアログボックスの**限定アクセス**チェックボックスをオンにすることで、 通常の属性および限定アクセスの属性を編集する権限のあるユーザーのみに、その属性 へのアクセスを制限できます。通常アクセスフィールドのみを編集する権限のあるユー ザーは、限定アクセス属性を編集できません。たとえば、「編集者」ロールのメンバー は、「編集者による承認」などの限定属性にアクセスできます。ただし、「ライター」 ロールのメンバーは、通常アクセスのフィールドのみを編集する権限を持っているため、 これらのフィールドを編集できません。これらの権限には、次のものが含まれます。

 ユーザーにルーティングされているアセットの通常アクセスフィールドを編集:ロールの メンバーが、自身にルーティングされているアーティクル、プロジェクト、画像、およ びその他のアセットの「通常アクセス」属性を編集できます。

- ユーザーにルーティングされているアセットの通常および限定アクセスフィールドを編集:ロールのメンバーが、自身にルーティングされているアーティクル、プロジェクト、 画像、およびその他のアセットの「通常アクセス」属性および「限定アクセス」属性を 編集できます。
- 他のユーザーにルーティングされているアセットの通常アクセスフィールドを編集:ロールのメンバーが、別のユーザーにルーティングされているアーティクル、プロジェクト、 画像、およびその他のアセットの「通常アクセス」属性を編集できます。
- 他のユーザーにルーティングされているアセットの通常および限定アクセスフィールド を編集:ロールのメンバーが、別のユーザーにルーティングされているアーティクル、プ ロジェクト、画像、およびその他のアセットの「通常アクセス」属性を編集できます。
- チェックイン済みのアセットのコレクションを変更:ロールのメンバーがチェックイン済みのアセットを別のコレクションに移動できます。
- チェックイン済みのアセットのワークフローを変更:ロールのメンバーがチェックイン済みのアセットを別のワークフローに移動できます。

コンテンツの権限: ジョブジャケット

このセクションには、ロールのメンバーがジョブジャケットの機能を上書きできるかどうかを制御する、複数の権限が含まれています。

- デフォルトのジョブジャケットファイルまたはジョブチケットテンプレートの上書き:
 ロールのメンバーが、デフォルトではないジョブジャケットファイルまたはジョブチケットを使用できます。
- プロジェクトのチェックイン時にレイアウトの評価ルールを上書き:レイアウトを評価できない場合でも、ロールのメンバーがプロジェクトをチェックインできます。
- プロジェクトの印刷時にレイアウトの評価ルールを上書き:レイアウトを評価できない 場合でも、ロールのメンバーがプロジェクトを印刷できます。

コンテンツの権限:変更履歴の編集

これらの権限を使用して、変更内容をユーザーが同意および拒否できるかどうかや、変 更履歴のトラッキングをユーザーが有効化および無効化できるかどうかを制御します。

- 変更内容(選択済み/表示済み/すべて)の同意と拒否: ロールのメンバーが、変更履 歴を同意および拒否できます。
- トラッキングの使用/使用停止:ロールのメンバーが、変更履歴をオンおよびオフにで きます。

コンテンツの権限: アーティクルのコンポーネント

このセクションには、アーティクルのコンポーネントに関連する複数の権限が含まれて います。

- コンポーネントをドラッグ&ドロップしてプライマリリンクのみ(マルチリンクなし)
 を作成:ロールのメンバーが、コンポーネントをドラッグ&ドロップしてプライマリリンクのみ作成できます。
- コンポーネントをドラッグ&ドロップしてプライマリおよびセカンダリリンク(マルチ リンク)を作成:ロールのメンバーが、コンポーネントをドラッグ&ドロップしてセカ ンダリリリンクを作成できます。

- コンポーネントのプライマリリンクを上書き:既にプライマリリンクになっているアー ティクルコンポーネントをリンクする間、ユーザーがShiftキーを押すことができるよう にするには、このボックスをオンにします。これにより、新規のプライマリリンクが作 成されます。
- コレクション間のコンポーネントのドラッグ&ドロップを有効にする:ユーザーがアー ティクルのコンポーネントをさまざまなコレクションのプロジェクトにリンクできるようにするには、このボックスをオンにします。
- プロジェクトからコンポーネントを分離:ユーザーがプロジェクトからコンポーネント を分離できるようにするには、このボックスをオンにします。
- コンポーネントをアーティクルに追加:ロールのメンバーが、コンポーネントをアーティクルに追加できます。
- コンポーネントをアーティクルから削除:ロールのメンバーが、コンポーネントをアー ティクルから削除できます。
- コンポーネントの改名とコンポーネントの種類の変更: ロールのメンバーが、コンポー ネントの名前とコンポーネントの種類を変更できます。
- アーティクルのチェックイン中にローカルリソースを保持:ロールのメンバーが、チェックイン後のアーティクルとローカルリソースの関連付けを保持できます。

コンテンツの権限: 画像の編集

ユーザーが画像リンクを管理できるようにするには、このエリアのコントロールを使用 します。

- ドラッグ&ドロップ:ロールのメンバーが、ワークスペースブラウザウィンドウからレイ アウトに画像をドラッグ&ドロップできます。
- コレクション間の画像のドラッグ&ドロップを有効にする:ユーザーが画像をさまざまな コレクションのプロジェクトにリンクできるようにするには、このボックスをオンにし ます。
- プロジェクトから画像を分離:ユーザーがプロジェクトから画像を分離できるようにする には、このボックスをオンにします。
- **画像の配置のプロパティを変更**:ロールのメンバーが、取り込まれた画像のプロパティを 変更できます。
- **画像の置換またはクリア**:ロールのメンバーが、取り込まれた画像を置換または削除できます。

コンテンツの権限: 編集

- これらの権限では、ロールメンバーによるテキストのフォーマット方法を指定します。
- テキストの編集:このロールのメンバーは、チェックアウトされたアーティクルのテキストを編集できます。
- CJK組版機能:このロールのメンバーはCJKの組版機能を使用できます。
- 段落フォーマット:このセクションには、段落フォーマットを適用するための権限が含まれています。

- 文字フォーマット:このセクションには、文字スタイルシートと特定の文字属性(ボールド、イタリック、アンダーライン、上付き字形、下付き字形、および取り消し線)を 適用する場合の権限が含まれています。
- ノート:このセクションにはノートの作成や編集、および他のユーザーが作成したノートの編集や表示を行うための権限が含まれています。

アプリケーションの権限

アプリケーションの権限は、通常、ユーザーがアプリケーションの機能に対して持つア クセスのレベルと種類に関係があります。

アプリケーションの権限:管理

下記の権限は、ワークフローとファイル管理に適用されます。

- 属性:このセクションには、アセット属性の表示、作成と変更、および削除を行うための 3つの権限が含まれています。
- 変更履歴:これらの権限を使用して、変更内容をユーザーが同意および拒否できるかどうかや、変更履歴のトラッキングをユーザーが有効化および無効化できるかどうかを制御します。
- ユーザーとグループ:このセクションには、ユーザーおよびユーザーのグループを表示、 作成、および変更するための権限が含まれています。Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) リストから取り込まれたユーザーを管理することもできます。
- ドロップダウンメニュー属性リスト:このセクションには、ドロップダウンメニューの属 性に含めることができるリストの表示、作成と変更、および削除を行うための3つの権限 が含まれています。
- **ロール**:このセクションには、ロールの表示、作成と変更、および削除を行うための3つ の権限が含まれています。
- システム監視:このセクションには、システム監視、ログオフユーザー、およびシャット ダウンしたQuark Publishing Platform Serverを表示するための3つの権限が含まれて います。
- 容量ストレージ:ストレージ機能により、QPS Serverがアセットを保存するための場所、およびファイルタイプごとのルールを指定できます。
 - リポジトリ:このセクションには、ロールの表示、作成と変更、および削除を行うための3つの権限が含まれています。
 - 容量ストレージルール:このセクションには、異なるファイルタイプを保存するための場所の表示、作成と変更、および削除を行うための3つの権限が含まれています。
- **ワークフロー**: ワークフロー: このセクションには、ワークフローの表示、作成と変更、 および削除を行うための権限が含まれています。
- コンテンツタイプ:ワークフロー:このセクションには、ワークフローの表示、作成と変 更、および削除を行うための権限が含まれています。
- •フォーム:このセクションには、フォームを表示および変更する権限が含まれています。
- 関係:このセクションには、ワークフローの表示、作成と変更、および削除を行うための権限が含まれています。

アプリケーションの権限:ワークスペース

下記の権限は、Quark Publishing Platformのワークスペースに適用されます。

- **コレクション**:このセクションには、作成、削除、複製、移動、コピー、閲覧および変更 するための権限が含まれています。
- コレクションテンプレート:このセクションには、コレクションテンプレートの作成、 削除、複製、移動、コピーを行うための権限が含まれています。
- 検索:このセクションには、ワークフローの表示、作成と変更、および削除を行うため の権限が含まれています。また、拡張検索表示を有効にすることもできます。
- ライブプレビュー:ユーザーが、Quark XML Authorの参照/プレビューペインで、レンダリングしたXMLドキュメントのライブプレビューを使用できるようになります。

用語集

この用語集は、Quark Publishing Platformの専門用語へのクイックリファレンスとなります。

アーカイブ

バックアップストレージ場所のストレージフォルダにあるQuark Publishing Platform アセットをコピーすることです。アセットをアーカイブしてもQuark Publishing Platform Serverから削除されることはありません。

アーティクル

Quark Publishing Platformワークフローのテキストファイルです。「**リンクされたアー** ティクル、サブカテゴリのないアーティクル」、および「未リンクのアーティクル」も 参照してください。

アーティクルコンポーネント

QuarkCopyDeskアーティクル内のテキストチェーンです。アーティクルコンポーネントは、QuarkCopyDesk、Quark Publishing Platform Web Client、またはQuarkXPress 用Quark Publishing Platform XTensionsソフトウェアを使用して作成または削除できます。アーティクルコンポーネントごとに独自の割付情報があります。「**画像コンポー ネント**」も参照してください。

割り当て

新規プロジェクト、アーティクル、画像、または他のQuark Publishing Platformアセットをユーザー、グループ、または**ユーザー(No One)**にルーティングすることです。

割り当ての通知

割り当てを通知する音声警告またはダイアログボックスです。QuarkCopyDesk、 QuarkXPress、およびQuark Publishing Platform Clientのユーザーは、Quark Publishing Platform Serverにログオン中割り当ての通知に関する環境設定を行うこと ができます。ユーザーは音声警告、ダイアログボックス警告、または両方の警告を受信 するか、またはどちらの警告も受信しないようにすることができます。

リンクされたアーティクル

QuarkXPressプロジェクトで1つ以上のテキストボックスまたは画像ボックスにリンク されたアーティクルです。リンクされたアーティクルには、テキスト、画像コンテンツ、 およびページ画像が含まれます。
リンクされた画像

QuarkXPressプロジェクトで画像ボックスにリンクされた画像です。

属性

Quark Publishing Platformアセットにリンクされた固有の情報です。一般的なQuark Publishing Platformアセットの属性セットには、アセットが割り当てられた日時、期限の日時、アセットの現在の状況などの情報があります。管理者ロールのユーザーがサーバーレベルで属性を定義する必要があります。

属性フィールド

Quark Publishing Platformアセット属性の要素です。各属性フィールドには、期限や 状況などの固有の情報があります。フィールドは通常アクセス(属性の編集権限を持つ すべてのユーザーが利用可能)または限定アクセス(適切な権限を持つユーザーのみが 使用可能)のどちらかです。フィールドへのアクセスは制限により制御できます。フィー ルドの種類には、テキストフィールド、日付フィールド、時間フィールド、数値フィー ルド、単位フィールド、チェックボックスフィールド、およびドロップダウンメニュー フィールドがあります。

チェックアウトのキャンセル

チェックアウト済みアセットに行った変更を破棄し、ハードディスクから削除することです。チェックアウトをキャンセルすると、Quark Publishing Platform Serverの最近 チェックアウトしたバージョン(または保存されている最新リビジョンがある場合はそのリビジョン)が、再度最新バージョンとなります。

チェックイン

「チェックイン」の意味は、アセットがすでにQuark Publishing Platformワークフロー の一部であるかどうかにより異なります。アセットが新規の場合、チェックインにより アセットがQuark Publishing Platform Serverに追加され、そのアセットがQuark Publishing Platformワークフローに導入されます。アセットがすでにQuark Publishing Platform Serverにある場合、チェックインにより、アセットのチェックアウト後そのア セットのコントロールがQuark Publishing Platform Serverに戻されます。チェックイ ンには通常、別のユーザーまたはグループへのアセットのルーティングが伴いますが、 ユーザーは自身にルーティングすることも可能です。

チェックアウト

アセットのチェックアウトは、最新バージョンのアセットを編集できるようにローカル ハードディスクにコピーすることです。アセットをチェックアウトしている間、他のユー ザーはそのアセットを編集できません。編集が完了すると、アセットをチェックインし てコントロールをQuark Publishing Platform Serverに戻す必要があります。

出力ファイルの収集

QuarkXPressコマンドの1つで、プロジェクトのコピー、プロジェクトに取り込まれた 画像アセットのコピー、プロジェクトで使用するカラープロファイルとフォント、およ びプロジェクト要素に関するレポートを作成できます。プロジェクトの「出力ファイル の収集」バージョンを作成すると(通常すべてのリンクされたアーティクルおよびペー ジ要素が完了し、プロジェクトの出力準備が完了した後)、アーティクルのテキストが コピーに保存され、QuarkXPressの任意の互換バージョンを使用して開示および印刷で きます。

コレクション

コレクションとは、関連しているアセットのグループです。各コレクションには、1つま たは複数のワークフロー(オプションとして自動ルーティング規則とともに)、一連の ジョブジャケット、複数の関連ユーザーおよびグループ、アセットの種類ごとのリビジョ ン設定を関連付けることができます。

コレクションテンプレート

コレクションテンプレートを使用すると、簡単にコレクションの作成や管理ができます。 たとえば、複数の出版物があり、それぞれの出版物で、同じ設定の"Images"サブコレク ションが必要だとします。それぞれの"Images"コレクションを手作業で最初から作成す るのではなく、"Images Template"というコレクションテンプレートを作成して、その テンプレートからそれぞれの"Images"のコレクションを作成できます。後からユーザー を追加する必要がある場合や、"Images"サブコレクションによって使用されるジョブチ ケットに変更を加える必要がある場合は、"Images Template"のコレクションテンプレー トに変更を加えるだけです。変更の内容は、そのコレクションテンプレートを使用して いるすべてのコレクションに自動的に適用されます。

コンポーネント

「アーティクルコンポーネント」および「画像コンポーネント」を参照してください。

制限

ユーザーがアセットをチェックインする場合、リビジョンを保存する場合、または属性 を編集する場合に、属性フィールドに対して実行できない制限事項です。制限により、 フィールドの値を変更するようユーザーに要求したり、フィールドに値を入力するよう ユーザーに要求したり、またはユーザーがフィールドのコンテンツを変更できないよう にしたりすることができます。制限は状況やロールに基づいて設定できます。

コピーテイスティング(「テキストプレビュー」ともいいます)

ワークスペースウィンドウにQuarkCopyDeskアーティクルコンポーネントまたはテキ ストファイルの最初の255文字を表示する機能です。

チェックアウト済みアセットのデフォルトのパス

ユーザーがチェックアウトして作業しているアセットを格納する、ユーザーのハードディ スクにあるフォルダです。

Delete

Quark Publishing Platformアセットの削除は、アセットをQuark Publishing Platform Serverから半永久的に削除することです。また、Quark Publishing Platform XTensions ソフトウェアおよびQuarkCopyDeskを使用してアーティクルコンポーネントを削除す ることもできます。

複製先サーバー

アセットを複製する際にそのアセットのコピー先となるサーバーです。

分離

リンクされたアーティクルまたは他のQuark Publishing Platformアセットの分離は、 QuarkXPressプロジェクトでアセットとテキストボックスまたは画像ボックスのリンク を解除することです。リンクの分離後、アセットまたはアーティクルはQuark Publishing Platform Serverに残っているため、別のボックスまたはプロジェクトにリンクできます。

表示サブメニュー(表示メニュー)および表示ドロップダウンメニュー(ワーク スペースツールバー)

ファイル名、コレクション、サムネールプレビュー、またはサムネールプレビューのス クロール可能な「フィルムストリップ」に応じて検索結果を表示できる、表示オプショ ンです。「ワークスペースブラウザウィンドウで詳細検索の表示を有効にする」権限を 持っているユーザーの場合、追加のオプションが表示されます。権限を持つユーザーは、 検索結果を名前、プロジェクト、プロジェクトとページ、および属性ごとに階層にして 表示できます。この権限のないユーザーは、名前別に表示される検索結果を確認できま す。ディスプレイモードを変更するには、**表示**ドロップダウンメニューまたは**表示**サブ メニュー(**表示**メニュー)からオプションを選択します。

ドラッグ&ドロップ

アーティクルまたは画像をQuarkXPressプロジェクトのボックスまたはQuarkCopyDesk アーティクルのコンポーネントにリンクさせる方法です。Quark Publishing Platform XTensionsソフトウェアを使用すると、アセットのアイコンをクリックしてボックスま たはコンポーネントにドラッグし、マウスのボタンを離せば、アセットを**ワークスペー** スウィンドウまたはファイルシステムのフォルダからドラッグ&ドロップできます。画像 ファイルをQuarkXPressプロジェクトへリンクさせると、そのファイルを画像または QuarkCopyDeskアーティクルとして割り当てることができます。

アセットの複製

Quark Publishing Platformアセットのコピーを作成する操作です。権限のあるユーザー は、**ワークスペース**ウィンドウでアセットを選択し、**複製**をクリックできます。複製さ れたアセットには、元のアセットと同じ属性情報が含まれますが、リビジョンはありま せん。

属性の編集

Quark Publishing Platformアセットの属性フィールドを変更する操作です。**ワークス** ペースウィンドウでアセットを選択し、**属性の編集**をクリックすると、**属性情報**ダイア ログボックスに、アクセスできるすべての属性フィールドが表示されます。

お気に入り

ワークスペースブラウザの**ワークスペース**ナビゲーションペイン内の領域です。頻繁に 使用するコレクションや検索結果に簡単にアクセスできるように、リンクを保存するこ とができます。

適正

アーティクルコンポーネントが割り当てられた長さと一致すると、QuarkCopyDeskの メジャーパレットに適正と表示されます。アーティクルコンポーネントが一致しない場 合、メジャーパレットに足りないスペースまたは余ったスペースの寸法が表示されます。

全画面表示

QuarkCopyDeskの3つの表示オプションの1つです。アーティクルウィンドウの幅に合わせてアーティクルのテキストを1列で表示します。全画面表示では、一部の文字書式を

高速で再描画して表示できますが、段落の書式や改行は表示されません。「**ゲラ表示**」 および「WYSIWYG表示」も参照してください。

ゲラ表示

QuarkCopyDeskの3つの表示オプションの1つです。アーティクルのテキストを1列で 表示し、改行を正確に表示しますが、段落の書式や文字属性は一切表示されません。「**全 画面表示**」および「**WYSIWYG表示**」も参照してください。

ジオメトリ

ジオメトリは、ボックス形状の情報、回り込み情報、テキストの書式情報、例外ハイフ ン、およびプロジェクトでのテキストフローを決定するその他の要素からなります。リ ンクされたアーティクルには、リンク元プロジェクトのジオメトリが含まれます。 WYSIWYG表示で正確な割付情報とテキスト表示を維持するには、ジオメトリが必要で す。

取り込み

アセット自体をチェックアウトせずにQuark Publishing Platformアセットのコピーを 取得する機能です。**取り込み**を使用してアセットのコピーを取得しても、対応するマス ターファイルには影響しません。

グループ

ユーザーの定義済みリストを参照する名前です。アセットは単一ユーザーにルーティン グするのと同じ方法でグループにルーティングできます。グループにルーティングされ たアセットは、そのグループに属するすべてのユーザーの割り当ての**ワークスペース**ナ ビゲーションペインに表示されます。

版

サーバーレベルの属性であり、コンテンツ構造とQuark Publishing Platformアセット を編成するための、カスタマイズ可能なカテゴリを提供します。「ワークスペースブラ ウザウィンドウで詳細検索の表示を有効にする」権限を持つユーザーは、版に関連付け られたアセットに応じて検索の表示を編成できます。

LDAP (Lightweight Directory Access Protocol)

LDAPは管理者がユーザーアカウントを複数のネットワークシステム向けに統合するため のプロトコルです。LDAPはWindowsではしばしば「アクティブディレクトリ」と呼ば れ、一箇所でユーザーを追加、削除、および変更してQuark Publishing Platformで更 新できるため、システム管理が効率化されます。またQuark Publishing Platform管理 者は、LDAPのリストにない別のユーザーを作成および管理することもできます。

限定アクセスフィールド

限定アクセスフィールドの編集権限を持つユーザーのみが編集できる、Quark Publishing Platform属性のフィールドです。「通常アクセスフィールド」も参照してください。

ログファイル

ログファイルは、Quark Publishing Platform Serverの動作を記録します。

ログオフ

Quark Publishing Platform Serverから接続を解除する操作です。

ログオン

Quark Publishing Platform Serverに接続する操作です。ログオンするには、ユーザー 名とパスワードを入力する必要があります。

マッピングセット

アセット複製時のコピー場所と属性データの処理を決定する、一連の複製ガイドライン です。マッピングセットにより、複製元サーバーの属性フィールドの値を、複製先サー バーの対応する属性フィールドの値にマッピングする方法を指定できます。

マスターファイル

Quark Publishing Platformアセットの最新チェックインバージョンです。マスターファ イルはQuark Publishing Platformファイルリポジトリに保存されます。

マルチリンク

アーティクルまたは画像を複数のプロジェクトにリンクする機能です。マルチリンクに は1つの「プライマリリンク」と1つ以上の「セカンダリリンク」が含まれます。

通常アクセスフィールド

属性の編集権限を持つユーザーが編集可能な属性フィールドです。「**限定アクセスフィー ルド**」も参照してください。

ノート

Notes XTensionsを使用して、QuarkCopyDeskまたはQuarkXPressを使用するアー ティクルに挿入される注釈です。編集者はノートを使用して、ライターに名前のスペル チェックや構文の精度をチェックするよう要求できます。ノートを非表示にして、テキ ストフローに影響させないようにすることができます。QuarkCopyDeskユーザーは、 アーティクルのノートを印刷できます。

オーバーセット

割り当てられている長さよりも現在の長さが長い場合は、アーティクルはオーバーセットの状態です。「**適正**」および「**アンダーセット**」も参照してください。

ページ画像

QuarkCopyDeskアーティクルのリンク先となるQuarkXPressプロジェクトページの画 面上の表示です。ページ画像は、QuarkCopyDeskのWYSIWYG表示とQuark Publishing Platform Web Clientで表示されます。

ペイン

Quark Publishing Platform Clientインターフェイスのユーザー固有のコントロールを 持つ領域です。

パスワード

ユーザーがQuark Publishing Platform Serverにログオンする際に必要となる文字列です。パスワードは空白のままにしておくこともできます。

画像

QuarkXPressと互換性のある書式の画像ファイルです。

画像コンポーネント

画像を含むQuarkCopyDeskアーティクルコンポーネントです。

プレビュー

ワークスペースウィンドウのアセットの表示です。

プライマリリンク

QuarkXPressプロジェクトで、アーティクルとテキストボックスまたは画像および画像 ボックスの間に作成される最初のリンクです。プライマリリンクにより、QuarkCopyDesk を使用してアーティクルの編集時に使用するジオメトリが決まります。プライマリリン クが解除されていて、QuarkXPressユーザーがログオンしている場合、そのユーザーは 新しいプライマリリンクを確立できます。このQuarkXPressユーザーはリンクを上書き して新しいプライマリリンクを確立できます。「セカンダリリンク」も参照してくださ い。

権限

権限により、ロールのメンバーが特定のQuark Publishing Platformアセット、属性フィールド、およびソフトウェア機能にアクセスできるかどうかが、およびいつアクセスできるかが決まります。たとえば「確認者」ロールの権限により、メンバーはノートをアーティクルに追加できますが、アーティクルのテキストは編集できません。権限はアセットの状況に応じて変更できます。「**状況の権限**」も参照してください。

Quark Publishing Platform

「Quark Publishing Platform」を参照してください。

QPP Clientアプリケーション

ワークフロー管理者の機能、ファイル管理、およびサードパーティアプリケーションへの接続を提供するアプリケーションです。

QuarkCopyDesk

テキスト、ノート、および画像を入力および編集できるアーティクルを開いて作成する アプリケーションです。QuarkCopyDeskはQuark Publishing Platform Serverにリン クさせるか、またはスタンドアロンのテキストプロセッサとして使用できます。

QuarkCopyDesk環境設定ファイル

QuarkCopyDeskプログラムのデフォルト情報を含むファイルです。QuarkCopyDesk Preferences.prfファイルには、アプリケーションの環境設定、アーティクルの環境設 定、スタイルシート、色、H&J(ハイフネーション&ジャスティフィケーション)仕様、 リスト、ユーザー辞書のパス情報、および例外ハイフンが含まれています。

QuarkCopyDeskユーザーがQuark Publishing Platform Serverにログオンし、 QuarkXPressプロジェクトにリンクされているアーティクル、またはサーバーのデフォ ルトから作成されたアーティクルを使用する場合、プロジェクトレベルとサーバーレベ ルの属性により、QuarkCopyDesk Preferences.prfファイルの設定が上書きされます。

QuarkCopyDeskテンプレート

書き込み保護されたバージョンのQuarkCopyDeskアーティクルで、テンプレート形式 でファイルを保存して作成します。QuarkCopyDeskテンプレートを開くと、テンプレー トファイルの編集可能なコピーを作成できます。

QuarkDispatch設定ファイル

IBバージョンのQuark Publishing Platform(Quark Publishing Platform 7以前)の パラメータを定義するファイルです。

Quark Publishing Platformアセット

アーティクル、プロジェクト、画像、またはQuark Publishing Platform Serverにチェッ クインされたその他のアセットです。Quark Publishing Platformアセットには関連す る属性セットがあります。この属性セットには、期限や最近アセットを変更したユーザー の名前など、アセットに関する情報が含まれています。

Quark Publishing Platform Server

Quark Publishing Platform内でシステムにおけるすべてのトランザクション(アセットの移動や更新)を追跡し、アセットを検索および取得し、すべての要素とアセットの アクセス権限を管理する、ネットワークアプリケーションです。

Quark Publishing Platform Web Client

Quark Publishing Platformワークフロー内で使用する、ブラウザベースのテキスト編 集アプリケーションです。

QuarkXPressおよびQuarkCopyDesk用Quark Publishing Platform XTensionsソフトウェア

QuarkXPressユーザーとQuarkCopyDeskユーザーがQuark Publishing Platform Server に接続できるようにするためのXTensionsソフトウェアです。Quark Publishing Platform XTensionsソフトウェアにより、QuarkXPressユーザーはアーティクルを割り当て、アー ティクルおよび画像を検索し、それらをプロジェクトのテキストボックスや画像ボック スにリンクさせることができます。ジオメトリの更新機能を使用すると、QuarkXPress ユーザーはリンクされたアイテムを持つプロジェクトの変更を他のユーザーに通知でき ます。

Quark Publishing Platform

Quark Inc.のソフトウェアに基づいて統合されたワークグループパブリッシングプラットフォームです。QPS(Quark Publishing Platform)では、編集、ページレイアウト、およびワークグループ管理の機能を提供します。QuarkXPressを元に作成されたQuark Publishing Platformにより、ライター、編集者、グラフィックアーティスト、およびワークグループ管理者が、プロジェクトを同時に使用できます。

編集不可

Quark Publishing Platform ServerからQuark Publishing Platformアセットの編集不可コピーを取得することです。

必須値

アセット属性の制限で、チェックイン前にフィールド値の入力または選択、リビジョン の保存、または属性編集操作をユーザーに要求します。

復帰

Quark Publishing Platformアセットの前のリビジョンにアクセスする操作です。アセットのリビジョンを表示する権限のあるユーザーは、リビジョンを選択してそこに復帰さ

用語集

せることができます。旧リビジョンに復帰すると、そのリビジョンがQuark Publishing Platform Serverの最新リビジョンになります。

リビジョン

Quark Publishing Platformアセットの旧バージョンです。新規リビジョンは、アセットのチェックイン時に毎回保存されますが、リビジョンを手動で保存することもできます。適切な権限があれば、リビジョンを表示して復帰させることができます。「**リビジョンコメント**」および「**リビジョンの追跡**」も参照してください。

リビジョンコメント

リビジョンの保存時またはアセットのチェックイン時に、Quark Publishing Platform アセットのリビジョンにリンクできるメッセージです。

リビジョンの追跡

Quark Publishing Platformサイトで自動的にリビジョンを保存し、割り当てまたは チェックインが行われてから作成されシステムから削除されるまで、制作プロセスを通 じてルーティングされるQuark Publishing Platformアセットの場所を追跡する機能で す。

ロール

Quark Publishing Platformアセット、属性フィールド、およびソフトウェア機能への ユーザーアクセスを決定する権限セットです。各ユーザーにロールを割り当てる必要が あります。

ルーティング

ユーザーは、Quark Publishing Platformアセットを特定のユーザー、グループにルー ティングするか、またはどのユーザーにもルーティングしない(すなわち**ユーザー(No One)**ヘルーティングする)ことができます。ユーザーにルーティングされたQuark Publishing Platformアセットは、そのユーザーが割り当てをチェックすると**ワークス** ペースウィンドウに表示されます。グループにルーティングされたアセットは、すべて のグループメンバーの**ワークスペース**ウィンドウに表示されます。

検索

Quark Publishing Platform Serverの属性に応じてアセットの検索に使用する一連の条件です。検索に応じて、**ワークスペース**ウィンドウで一致するアセットのリストがQuark Publishing Platform Serverから返されます。

検索結果ペイン

ワークスペースブラウザパレットの**ワークスペース**ペイン内にあるペインです。検索結 果が表示されます。

セカンダリリンク

プロジェクトのテキストボックスまたは画像ボックスと、別のプロジェクトにすでに関 連付けられているQuark Publishing Platformアセットのリンクです。セカンダリリン クを作成するには、リンクされたアーティクルまたは画像を別のプロジェクトのボック スへドラッグ&ドロップします。セカンダリリンクは基本的に元のコンテンツに対する編 集不可のリンクですが、コンテンツの更新時にこのリンクも更新できます。「プライマ リリンク」も参照してください。

サーバー

Quark Publishing Platformサイトの組織の最上位レベルです。

複製元サーバー

アセットを複製する際にそのアセットのコピー元となるサーバーです。

スプレッド表示

ページスプレッドのプレビューを表示するビューです。このビューは、Quark Publishing Platformクライアントの**プレビュー**ペインで表示されます。

状況

Quark Publishing PlatformアセットがQuark Publishing Platformワークフローで経 過する名前付きの「段階」です。一連の状況には、割り当て済み、初稿、編集済み、コ ピー編集済み、校正済み、最終稿などがあります。状況は管理ロールのメンバーがワー クフローレベルで設定します。また、さまざまなニーズに応じて状況をカスタマイズす ることもできます。

状況の権限

アセットが特定の状況に達した場合にユーザーに許可されている権限です。状況の権限 はロールの権限と同じにすることもできますが、状況に合わせて別に定義にすることも できます。管理ロールのメンバーは状況の権限を設定できます。

状況に応じたルーティング

Quark Publishing Platformアセットの新しい状況を選択した場合に、そのアセットを 別のユーザーまたはグループへ自動的にルーティングする機能です(たとえば、アーティ クルの状況が「編集準備完了」に設定されると、編集者の名前が自動的に**ルーティング** 先ドロップダウンメニューから選択されます)。

SI(システムインテグレータ)

SIは、サイトの現在のハードウェアおよびソフトウェアのニーズを評価し、Quark Publishing Platformシステムに必要なハードウェアおよびソフトウェアを統合する方法 を決定し、システムをインストールし、技術サポート、研修、専門知識などを提供しま す。SIはQuarkの社員ではありませんが、Quark Software Inc.の研修を受けて認定さ れていて、Quark Publishing Platformソフトウェアを販売、インストール、およびサ ポートします。

未リンクアーティクル

Quark Publishing Platform Serverの追跡している、しかしプロジェクトのボックスに リンクされていないアーティクルです。

未リンクアイテム

プロジェクトにリンクされていないQuark Publishing Platformアセットです。

未リンク画像

Quark Publishing Platform Serverの追跡している、しかしプロジェクトのボックスに リンクされていない画像です。

アンダーセット

現在の長さが割り当てられている長さよりも小さい場合は、アーティクルがアンダーセットされます。「**適正**」および「**オーバーセット**」も参照してください。

ユーザー

Quark Publishing Platform Serverを設定すると、システム全体のユーザーリストを サーバーレベルで作成する必要があります。サーバーレベルのリストにあるユーザーは、 コレクションで選択的に包含または除外できます。

ワークスペースブラウザウィンドウ

Quark Publishing Platform Clientのほとんどすべてのクライアントタスクと管理タス ク、および他のQuark Publishing Platformクライアントアプリケーションのほとんど すべてのクライアントタスクを実行できるウィンドウです。

ワークスペースナビゲーションペイン

ワークスペースペインの左側にある領域です。検索の実行や、お気に入り、保存済みの 検索結果、未保存の検索結果、共有検索結果、割り当て、コレクションへのアクセスが 簡単にできます。

ワークスペースウィンドウ

ワークスペースウィンドウには、Quark Publishing Platform機能の大部分を実行する ためのボタンおよびドロップダウンメニューが含まれていて、検索結果を表示します。

WYSIWYG表示

QuarkCopyDeskの3つの表示オプションの1つです。アーティクルのリンク先となるプロジェクトのジオメトリを使用して、そのアーティクルのテキストを表示します。アーティクルにページ画像が含まれている場合、WYSIWYG表示でそのページ画像も表示されます(「WYSIWYG」は、What You See Is What You Get(見た通りのものが結果に反映されること)の略です)。「**ゲラ表示**」および「**全画面表示**」も参照してください。

XTensionsソフトウェア

QuarkXPressおよびQuarkCopyDeskに機能を追加するソフトウェアです。

法律上の注記

©2022 Quark Software Inc. and its licensors.All rights reserved.

次の米国特許によって保護されています。5,541,991、5,907,704、6,005,560、6,052,514、6,081,262、6,633,666 B2、6,947,959 B1、6,940,518 B2、7,116,843、7,463,793およびその他の出願中の特許。

Quark、Quarkロゴ、およびQuark Publishing Platformは、Quark Software Inc.と Quark関連会社の米国およびその他各国における商標または登録商標です。その他のす べての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Α

App Studio 49, 115, 117 App Studioアーティクル 49, 63 AVE 49 AVE形式での発行 63

E

ePUB 49, 63, 117

F

Flash 49, 63, 117

Н

HTML 49

Ρ

PDF 49, 63, 117

Q

QuarkCopyDesk 65, 78, 103, 105, 133, 135 QuarkXPress 66, 67, 78, 85, 95, 104, 125, 127 QuarkXPressプロジェクト 49, 63

R

RTF 49, 63

S

SWF 49, 63, 117

Ζ

Zave形式 117

あ

アーカイブ 76, 124 アーティクル 104, 156, 157, 158 アーティクルテンプレート 111, 115 アイコン 58 アウトラインスタイル 154 アクティビティの監視 42 アセットのアーカイブ 42, 43, 51 アセットのチェックアウト 48,63,103,104,105 アセットのチェックイン 49, 62, 63, 90, 91 アセットのプレビュー 59 アセットの移動 42 アセットの開示 48 アセットの割り当て 71, 94, 95 アセットの管理71 アセットの作成78 アセットの削除 43, 51 アセットの取り込み 48, 63, 117, 148 アセットの書き出し 76 アセットの表示 48,63 アセットの復元 42, 44, 51 アセットの複製51 アンカーされた画像ボックス 112

か

カスタマイズ 52, 85, 103, 119, 120, 121, 122, 123, 124, 125, 127, 133, 135, 157, 158, 162

<

クイック検索 98 グループ 18, 19, 39

2

コールアウト 161
ここから検索 101
コピーティスティング 75
コレクション 79, 80, 87, 88, 89
コレクションテンプレート 64, 79
コレクションの取り込み 48
コレクションの種類 21, 80
コンテンツタイプ 22
コンテンツに相違あり 107
コンテンツ構造 46
コンパクト表示 52
コンポーネントリンク 112

さ

サーバー名 76

し

ジオメトリ、置換 115 ジオメトリに相違あり 107 ジョブジャケット 78, 85

す

スクリプト 164, 168 スタイルシート 154 ストレージオプション 19, 20

せ

セカンダリリンク 107

ち

チェックアウトのキャンセル 48, 63, 106

τ

テキストファイル 111 デジタルアセット 115 テンプレート 106, 151 テンプレート、編集 151

と

トラッキング 75

は

パスワード 76 パブリッシング 49 パブリッシングアセット 117, 148

ß

フォーム 21, 32 プライマリリンク 107 プロジェクト 104

\wedge

ページ画像 111

ゆ

ユーザー 18, 19, 33, 34, 39 ユーザー名 76

6

ライブラリ 116

b

リスト表示 52 リビジョン 50, 63, 118 リビジョン、保存 49 リビジョンの保存 49 リポジトリ 19, 20 リンク 50, 106, 107, 108, 111, 112, 113, 114 リンクの分離 114

る

ルーティング 75, 84 ルーティング規則 84

ろ

ロール 33, 46 ログオフ 42, 127, 135 ログオン 76, 144

わ

ワークフロー 18, 30, 31, 32, 70